はじめに

このたびは、「J-T010」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書には、J-T010のメール／ウェブ／Java™／ステーション機能に関する操作説明をまとめています。
- ご使用の前に、この取扱説明書と基本操作編取扱説明書（別冊）をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
- この取扱説明書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（☞27-13ページ）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

J-T010は、1.5GHzの周波数帯を利用し、J-フォンのネットワークに対応した仕様になっております。

J-T010は、日本国外ではご利用になれません。
This product is exclusively for use in Japan.

ご注意

・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取替えいたします。

目 次

J-スカイをお使いになる前に

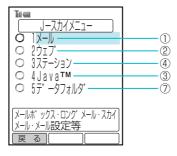
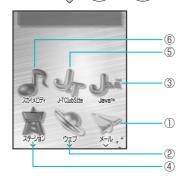
各メニュー画面について

メール、ウェブ、Java™、ステーションの各機能は、J-スカイメニューから選択して行います。

■J-スカイ メニューについて

を押す

を押す

を押す

を押す

①メール メニューが表示されます（☞1-3ページ）。

②ウェブ メニューが表示されます（☞1-3ページ）。

③Java™ メニューが表示されます（☞1-4ページ）。

④ステーション メニューが表示されます（☞1-4ページ）。

⑤J-T010専用サイトを利用します（☞11-3ページ）。

⑥スカイメロディを利用します（☞9-2ページ）。

⑦データフォルダ（本体）が表示されます（☞基本操作編）。

■メール メニューについて

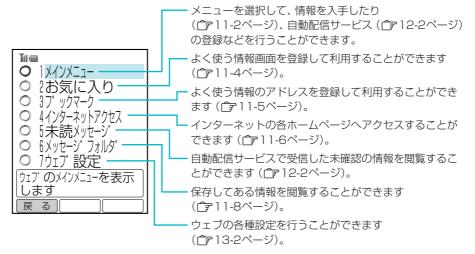
メールの各機能は、メール メニューから選択して行います。

0メールボックス
1ロングメール
2スカイメール
3グリーティング
4スカイメロディ
5メール設定
6メールサーバー操作
受信メール・送信メール・送信トレイ・掲示板・シークレット
戻る

- 0メールボックス：送受信したメッセージを確認できます。
- 1ロングメール：ロングメールを作成します（☞3-2ページ）。
- 2スカイメール：スカイメールを作成します（☞4-2ページ）。
- 3グリーティング：グリーティングを作成します（☞5-2ページ）。
- 4スカイメロディ：スカイメロディセンターにアクセスします（☞9-2ページ）。
- 5メール設定：メールの各種設定ができます（☞8-2ページ）。
- 6メールサーバー操作：メールサーバーに接続し、各種操作ができます（☞3-40ページ）。

メール禁止設定（☞1-5ページ）を「ON」に設定している場合、メール メニューは表示できません。

■ウェブ メニューについて

ウェブの各機能は、ウェブ メニューから選択して行います。

ウェブ禁止設定（☞1-5ページ）を「ON」に設定している場合、ウェブ メニューは表示できません。

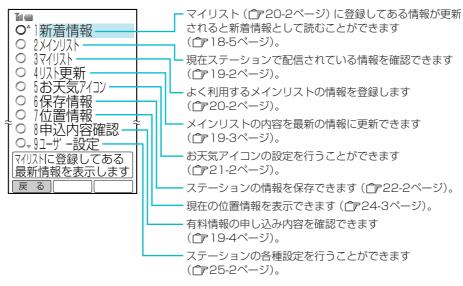
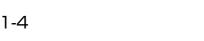
■Java™ メニューについて

Java™の各機能は、Java™ メニューから選択して行います。

0 Java™ライブラリ
1 タイマー起動設定
2 待受設定
3 Java™設定
4 Java™情報
5 メインメニュー（ウェブ）
Java™アプリの実行・消去をします
戻る

- Java™一時停止中を示します。起動中は「」と表示されます。
- 0 Java™ライブラリ：Java™ライブラリに保存されているJava™アプリを利用したり、消去することができます（16-2ページ）。
- 1 タイマー起動設定：指定した時刻に、自動的にJava™アプリを起動することができます（16-5ページ）。
- 2 待受設定：待受画面にJava™アプリを常駐させることができます（16-8ページ）。
- 3 Java™設定：Java™の各種設定を行うことができます（17-2ページ）。
- 4 Java™情報：Java™およびJBlend®のライセンスに関する情報を表示することができます。
- 5 メインメニュー（ウェブ）：ウェブのメインメニューを表示することができます（15-2ページ）。

■ステーション メニューについて

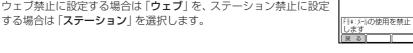
ステーションの各機能は、ステーション メニューから選択して行います。

補足 ステーション禁止設定（1-5ページ）を「ON」に設定している場合、ステーション メニューは表示できません。

禁止設定について

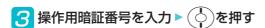
メール、ウェブ、ステーションの各機能を利用できないように設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 メール禁止を「**ON**」に設定する場合

1 ○-(9)(＊)**を押す**

「**メール**」を選択します。

● ウェブ禁止に設定する場合は「**ウェブ**」を、ステーション禁止に設定する場合は「**ステーション**」を選択します。

2 (●)**を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力▶(◇)を押す

「**ON**」を選択します。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

4 (●)**を押す**

メールが利用できなくなります。

● メール禁止設定を「**ON**」に設定している場合、メッセージの送受信およびスカイメロディが利用できなくなります。また、スカイメロディのアクセス番号「**＊1790**」をダイヤルした場合も、利用できません。
● ウェブ禁止設定を「**ON**」に設定している場合、自動配信メッセージも受信できません。

メモリ使用状況

メール、ウェブ、ステーション、Java™、データフォルダなどで使用しているメモリの使用状況を確認することができます。
[メモリ状況確認]

1 MENU ▶ を押す

「**メモリ使用状況**」を選択します。

2 ● ▶ を押す

メモリ使用状況の一覧を確認できます。

お使いになる前に

メールでできること

メールとは、J-フォンの文字メッセージ通信サービスです。サービスセンターを介して、Jフォン携帯電話（J-フォンの文字メッセージ通信サービス対応機種）やインターネットに接続されているパソコン、E-mailに対応している携帯電話などの間でメッセージをやりとりすることができます。

※以降、本書では…
- J-スカイサービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
- J-フォンのメッセージ通信サービスに対応した電話機を「J-フォン携帯電話」と記載しています。

※通信料についてはJ-スカイガイドブックをご覧ください。

■ ロングメール

（☞3-1ページ）

携帯電話やインターネットに接続されたパソコンと長い文字メッセージ、画像やサウンドなどのデータを送受信することができます。
※ロングメールの受信には別途ご契約が必要です。

■ スカイメール

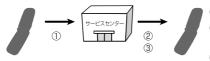
（☞4-1ページ）

携帯電話やインターネットに接続されたパソコンと文字メッセージの送受信をすることができる基本アプリケーションです。
プッシュトーンを送れる一般電話、公衆電話などからもJ-フォン携帯電話にメッセージを送ることができます。
※E-mailの受信には別途ご契約が必要です。

① メッセージを送る
② メッセージを受ける

■ グリーティング

（☞5-1ページ）

お祝いなどのメッセージを、指定した日時に相手のJ-フォン携帯電話に表示させることができます。

① 日時を指定してメッセージを送る
② メッセージを受ける
（指定日時まで内容は表示されません）
③ 指定日時にメッセージが表示される

■ スカイメロディ

（☞9-1ページ）

スカイメロディセンターに曲をリクエストし、送信されてくるメロディを着信音として利用することができます。

● オリジナルメールアドレスについて

ロングメールやスカイメールのE-mail受信では、E-mailアドレスのアカウント部分をお好きな文字に変更できます（☞2-4ページ）。

● サービスセンターについて

メールで送信されるメッセージは、すべてサービスセンターを経由して相手に届けられます。

送信：J-フォン携帯電話からサービスセンターにメッセージを送ることをいいます。
配信：サービスセンターから携帯電話やパソコンにメッセージを送ることをいいます。
受信：配信されたメッセージを受け取ることをいいます。

● リトライ機能

相手が電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合は、サービスセンターにメッセージが保管され、電波が届くようになると配信します。
ただし、最大72時間を超えても相手が受信しない場合、メッセージは消去されます。

J-T010は「ホットライン」「リレーメール」「コーディネータ」に対応していません。これらのメールが送られてきた場合は受信できません。

オリジナルメールアドレスの設定

Eメールサービスをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するメールアドレスのアカウント名をお好きな文字に変更することができます。ご契約時には、ランダムな英数字が設定されています。

（例：変更前） □□□□□□□□□□@jp-△.ne.jp

アカウント名　ドメイン名

（例：変更後） taro@jp-△.ne.jp

※ドメイン名の△はお客様がご契約のJ-フォン各地域により異なります。

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 を押す

「**メインメニュー**」を選択します。

3 ▶ を押す

ウェブに接続され、メインメニューが表示されます。
「**カスタマーサービス**」を選択します。

4 を押す

「**J-PHONEカウンター**」を選択します。
続いて、を押したあと、を押して「**オリジナルメール設定**」を選択し、を押します。
以降は画面の説明に従って操作してください。

ウェブ禁止設定（☞1-5ページ）を「**ON**」に設定している場合、オリジナルメールアドレスは取得できません。

- ウェブ接続後の操作については、11-2ページを参照してください。
  また文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 詳しくは、J-スカイガイドブックをご覧ください。

メッセージを受信すると

■メッセージ受信画面について

待受中にメッセージを受信すると、着信音などとともに、メッセージの種類に応じたアニメーションが表示されます。J-T010を閉じているときは、サブディスプレイでも同様にアニメーションが表示されます。

下記の「メッセージを確認する」を参照してください

- **メッセージ受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンと着信音量は、F10「メール着信」「ロングメール着信」の設定に従います（☞基本操作編）。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- **新着の受信メッセージがある場合は…**
  - ・イルミネーション（☞基本操作編）が点滅します。
  - ・お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）が表示されます。
- グリーティングのメッセージは送信者が指定した日時になると、アニメーションと「☐」が表示されます。
- 優先度設定が「**低**」に設定されたメッセージを受信した場合は、アニメーションは表示されず、着信音も鳴りません。
- 通話中にメッセージを受信すると、通話終了後にアニメーションが表示されます。

■メッセージを確認する

受信したメッセージはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
受信したメッセージを確認するときは、各アプリケーションの「受信したメッセージを確認する」を参照してください。

- **ロングメール**……………………3-21ページ
- **スカイメール**……………………4-11ページ
- **グリーティング**…………………5-7ページ

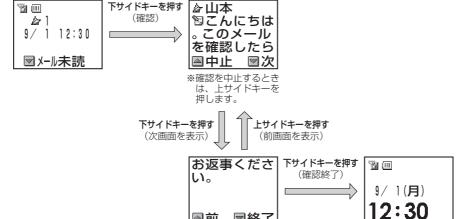
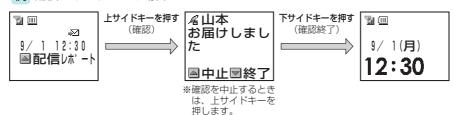
2 お使いになる前に

■サブディスプレイでメッセージを確認する

受信したメッセージは、J-T010を閉じたままサブディスプレイで確認することができます。

例 未読のスカイメールがある場合

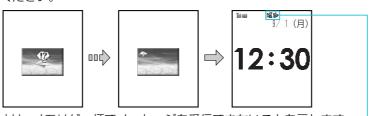
例 配信レポートがある場合

※確認を中止するときは、上サイドキーを押します。

以下の場合などで、サブディスプレイに「**メール未読**」や「**配信レポート**」が表示されていない場合、メッセージや配信レポートは確認できません。

- サイドキー誤動作防止（☞基本操作編）を設定している場合
- メール閲覧設定（☞基本操作編）を「**OFF**」に設定している場合
- プライバシーレベル3、4のスカイメール（☞6-6ページ）や暗証番号の入力が必要なメッセージ（☞8-22ページ）の場合
- メール禁止設定（☞1-5ページ）を「**ON**」に設定している場合

メッセージにメロディや画像などが添付されている場合は「**添付ファイルあり**」と表示されます。また、ロングメールで続きがある場合は、J-T010を開き、メッセージの続きを取得してください（☞3-23ページ）。

■受信メッセージを保存するメモリがなくなったときは

メッセージを保存するメモリが足りないときにメッセージが送られてくると、以下のアニメーションが表示され、メッセージは受信されません。不要になったメッセージを消去してください。

「」、「」は、メモリが一杯でメッセージを受信できないことを示します。

補足

● メッセージの保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

● **不要になった受信メッセージを消去する場合は…**
- ・メッセージを消去する（☞3-27ページ）
- ・メッセージをすべて消去する（☞8-18ページ）

● **受信したメッセージを自動的に消去する場合は…**
- ・メッセージの自動消去を設定する（☞8-23ページ）

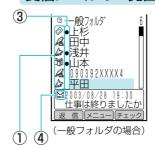
メッセージ画面について

■メッセージ一覧画面について

送受信したメッセージはそれぞれメールボックス内の「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存され、以下のように表示されます。

送信メールの一覧画面

受信メールの一覧画面

（一般フォルダの場合）

アイコン表示について

①メッセージの種類

アイコン	説明
	ロングメール
	添付ファイルのあるロングメール
	スカイメール
	メール端末で送信したメッセージ
	グリーティング
	メロディが添付されたグリーティング
	ポーリング要求のあるスカイメール
	メロディが添付されているスカイメール
	スカイメロディ

②送信状況

アイコン	説明
○	送信成功
×	送信失敗
…	配信レポートを要求中

③受信状況

アイコン	説明
●	未読のメッセージ

④優先度表示（スカイメールのみ）

アイコン	説明
	速達で送信されてきたスカイメール
	優先度（高）で送信されてきたスカイメール
	優先度（低）で送信されてきたスカイメール

■メッセージ表示画面について

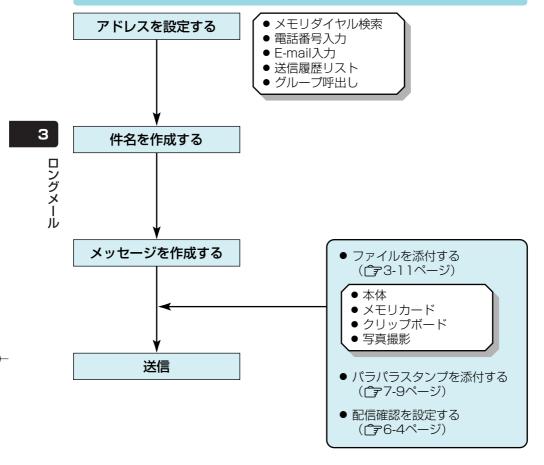
「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存されたメッセージは以下のように表示されます。

2003/09/01 (月) 16:00
From:田中
[件名] こんにちは
キャンプの件了解しました。日曜は晴れるといいですね。
そういえば、来週の土曜はじゅんこの誕生日パーティーですね。
返 信　メニュー　詳 細

（受信したメッセージの場合）

- メッセージを送受信した日時が表示されます。
- 宛先または差出人が表示されます。相手の電話番号やE-mailアドレスがメモリダイヤルに登録されている場合は名前が表示されます。
- ロングメールの場合、件名が表示されます。
- メッセージの内容が表示されます。
- （[返信]）を押すと、返信メッセージを作成することができます（☞3-25ページ）。送信したメッセージを表示した場合は、「[送信]」が表示されます。
- （[詳細]）を押すと、メッセージの詳しい情報を確認することができます。
- MENU（[ﾒﾆｭｰ]）を押すと、サブメニューが表示され、編集や消去などが行えます（☞3-19、3-22ページ）。

ロングメール

ロングメールを送信する

時計設定をしないと、ロングメール送信の画面は表示されません。
F59「時計設定」（☞基本操作編）を行ってください。

アドレス設定、件名、メッセージ作成、添付ファイル、パラパラスタンプ、配信確認設定はどれからでも設定が可能です。ただし、アドレスを設定し、「送信」が表示されないと送信できません。

■送信する

例 新規入力でE-mailアドレス宛にロングメールを送信する場合

1 ▶ を押す

「**ロングメール**」を選択します。

2 を押す

「**アドレス**」を選択します。
- 画面下段の目盛りは、送信可能サイズの目安を示します。

3 ▶ を押す

「**E-mail入力**」を選択します。
- その他のアドレスの入力方法については、
  - ・メモリダイヤル検索（☞3-5ページ）
  - ・電話番号入力（☞3-6ページ）
  - ・送信履歴リスト（☞3-6ページ）
  - ・グループ呼出し（☞3-7ページ）

  を参照してください。

4 ▶ **E-mailアドレスを入力**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

5 ▶ を押す

アドレスが設定されます。
「**件名**」を選択します。
- 続けてアドレスを設定する場合は で「（アドレス）」を選択し、（追加）を押したあと、画面に従ってアドレスを設定します（最大5件）。完了する場合は（完了）を押します。ただし、電話番号とE-mailアドレスの組み合わせは設定できません。

6 ▶ **件名を入力**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角512文字、全角253文字です。

つづく▶

3 ロングメール

7 ●▶◇を押す

件名が設定されます。
「**メッセージ**」を選択します。

8 ●▶ メッセージを作成

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数5921文字、半角カタカナ5919文字、全角2957文字です（アドレス、件名も含みます）。

9 ●を押す

メッセージが設定されます。
- ファイルの添付については3-11ページ、パラパラスタンプについては7-8ページ、配信確認設定については6-4ページを参照してください。

10 （送信）を押す

メッセージが送信されます。
- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

- ロングメールで送信できるのは、アドレス、件名、メッセージ、添付ファイル、パラパラスタンプを合わせて最大約6Kバイトです。
- 複数の相手に送信した場合やE-mailアドレスへ送信した場合は、配信確認設定（☞6-4、8-6ページ）は行えません。
- E-mailには絵文字やパラパラスタンプを送信できません。また、半角カタカナは全角カタカナに変換して送信されます。
- 送信時には、アドレスに設定した人数分の送信料がかかります。

- 操作*8*のあとで MENU（メニュー）を押したあと、ロングメールをスカイメールに変換できます。変換するときに以下の項目が削除されます。
  ・添付ファイル／件名／スカイメールの送信可能文字数を超えた分のメッセージ
- ロングメール設定で署名添付設定（☞8-5ページ）を「**ON**」にした場合、ロングメール作成時にメッセージの最後に自動的に添付されます。
- 送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 作成中のメッセージを「**送信トレイ**」に保存することができます（☞3-8ページ）。
- 送信メールの自動消去（☞8-23ページ）を「**OFF**」に設定している場合はメッセージが一杯になると、操作*2*で「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメッセージを消去する（☞3-27ページ）か、自動消去を「**ON**」に設定してください。
- メッセージを作成するとき、半角で「TEL:」や「tel:」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。

補足
- 操作5の画面で「(アドレス)」を選択し、●を押してアドレス一覧を表示させ、MENU(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・1件消去／全件消去／To/Cc変更／メモリダイヤル登録／グループ登録
- 操作9の画面で各項目を選択し●を押したあと、内容を修正できます。

メモリダイヤル検索を行う場合

メモリダイヤル（☞基本操作編）に登録したアドレスを以下の操作で呼び出すことができます。

1 3-3ページの操作3より、◇を押す

「**メモリダイヤル検索**」を選択します。

2 ● ▶ メモリダイヤルを検索

検索方法については、基本操作編を参照してください。
- 電話番号またはE-mailアドレスのみ選択できます。

3 ● ▶ ◇を押す

アドレスが設定されます。
「**件名**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作6以降を行います。

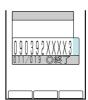
電話番号入力を行う場合

電話番号を入力してアドレスを設定することができます。

1 **3-3ページの操作3より、を押す**

「**電話番号入力**」を選択します。

2 **▶ 電話番号を入力**

- F79「184/186付加」（基本操作編）を設定していてもメッセージ送信時は無効となります。

3 **▶ を押す**

アドレスが設定されます。
「**件名**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作6以降を行います。

送信履歴リストからアドレスを呼び出す

送信したメールの履歴からアドレスを呼び出してメッセージを作成することができます。

1 **3-3ページの操作3より、を押す**

「**送信履歴リスト**」を選択します。

2 **▶ を押す**

送信したい宛先を選択します。

3 **を押す**

アドレスが設定されます。
「**件名**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作6以降を行います。

グループ呼び出しを行う場合

メールグループ設定（☞8-2、8-9ページ）で登録したメンバーを以下の操作で呼び出すことができます。

1 3-3ページの操作3より、◎を押す

「**グループ呼出し**」を選択します。

2 ●▶◎を押す

グループを選択します。

3 ●▶◎を押す

アドレスが設定されます。
「**件名**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作6以降を行います。

- ●を押すと設定したグループのアドレスを確認できます。クリアを押すと元に戻ります。

重要 送信時には、アドレスに設定した人数分の送信料がかかります。

補足 スカイメールの場合は、操作2を行うと「**メールグループ**」（☞8-9ページ）に登録されているグループの選択画面が表示されます。

3 ロングメール

■作成中のメッセージを保存する

例 ロングメールを保存する場合

1 メッセージを作成

作成方法については、3-3ページを参照してください。

- 作成画面に［保存］が表示されていない場合は、保存できません。

2 （［保存］）を押す

「YES」を選択します。

3 ●を押す

送信トレイに保存されます。

- 保存したメッセージはメールボックスの「**送信トレイ**」に保存されます。保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。
- 送信トレイが一杯の場合は、操作*2*で「**未送信メールを消去してください**」と表示されます。送信トレイから不要なメッセージを消去してください（☞3-27ページ）。
- 送信トレイから呼び出したメッセージの場合は、操作*2*で「**上書きしますか?**」と表示されます。上書き保存する場合は「**上書き保存**」、新規で保存する場合は「**新規保存**」、作成画面に戻る場合は「**キャンセル**」を選択し、●を押します。

■未送信メールを送信する

「**送信トレイ**」（☞3-8ページ）内の未送信メールを送信することができます。
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 ロングメールのメッセージを送信する場合

1 を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**送信トレイ**」を選択します。

3 ▶ を押す

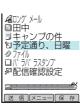
送信したいメッセージを選択します。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

4 を押す

5 （送信）を押す

メッセージが送信されます。
- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

つづく▶

補足

- 操作3の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**1件消去／メモリダイヤル登録／電話／全メール送信（ロングメール）／全メール送信（スカイメール）／並び替え／全件チェック**
- チェックしたメッセージ（3-29ページ）を一度に送信することもできます。このときは、操作3のあとチェックの操作を行い、（送信）を押します。ただし、以下の場合は送信できません。
  - ・ロングメールとスカイメールをチェックしている場合
  - ・グリーティングの場合
- **未送信メッセージを消去する…………3-27ページ**

メッセージに画像やメロディを添付する

ウェブやロングメールなどで入手した画像やサウンド、モバイルカメラで撮影した画像をロングメールに添付して送信することができます。

■ファイルを添付する

例 ピクチャーフォルダの「**地図**」を添付する場合

1 3-4ページの操作9より、◎を押す

「**ファイル**」を選択します。

2 ●を押す

「**本体**」を選択します。

● データフォルダやメモリカードについては、基本操作編を参照してください。

3 ●▶◎を押す

「**ピクチャー**」のフォルダを選択します。

● 添付できるフォルダまたはファイルのみが表示されます。

4 ●▶◎を押す

添付したい画像を選択します。

● （表示）を押すと選択している画像を確認できます。
（戻る）を押すと元に戻ります。

5 ●を押す

ファイルが添付されます。

● 添付済みを示す「」が表示されます。
● 続けてファイルを添付する場合は、●（追加）を押したあと、ファイルを添付し、●を押します。
● 画面下段の目盛りは、送信可能サイズの目安を示します。

つづく▶

3 ロングメール

重要

● 添付できるファイルの容量は、最大約6Kバイトです。6Kバイト以内であれば最大15個添付できます。
● 添付可能なファイルサイズを超えた場合は「**ファイルサイズオーバーのため添付できません**」と表示され、添付できません。

補足

● 本体（データフォルダ）からファイルを添付した場合、ファイルサイズは添付する前と異なる場合があります。
● **添付ファイルのガイド表示について…**
操作5の画面で●を押すと、添付しているファイルの一覧画面が表示されます。

● 操作5の画面で●を押して添付ファイルリストを表示させ、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**1件消去／全件消去／プロパティ／画像編集／登録**
また、「**プロパティ**」を選択した場合、以下の内容を確認できます。
・**タイトル**※1**／ファイル形式／ファイルサイズ／コピー/転送（可・不可）／登録（可・不可）／画像サイズ**※2
※1 メロディの場合
※2 画像の場合
● 相手のJ-フォン携帯電話のサービス対応状況（ロングメール／JPEG／PNG／SMD／SMAF）については、J-スカイガイドブックの機能一覧をご覧ください。

3

ロングメール

■画像ファイルを分割して送信する

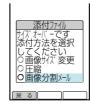
添付ファイルが約6Kバイトを超えた場合、ファイルを分割して送信することができます。添付ファイルは自動的に4分割されます。

1 **3-11ページの操作4より、を押す**

添付したいファイルを選択します。

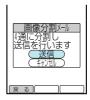
2 **▶ を押す**

「**画像分割メール**」を選択します。

- 添付ファイルを編集する場合は「**画像サイズ変更**」(☞基本操作編)を、圧縮する場合は「**圧縮**」(☞基本操作編)を選択します。

3 **を押す**

- 件名は「画像分割メール」となり、編集できません。
- 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

4 **(送信)**

「**送信**」を選択します。

5 **を押す**

メッセージが送信されます。送信されたあと、残りの画像分割メールの送信を繰り返します。

> **重要**
> - 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数が一杯の場合は、操作4で「**送信できるメッセージは全角で61文字までですオーバー分は削除されます**」と表示されます。
> - 画像分割メールを送信した場合、4通分の送信料がかかります。

3 ロングメール

■画像に記号や文字を書き込む

添付したあとの画像に、記号や文字を書き込むことができます。また、記号や文字を書き込んでも、元の画像は変更されません。

マーカースタンプ追加	画像にマーカー「⌖」を書き込むことができます。
テキスト貼付	画像に文字を書き込むことができます。

添付した画像に記号を書き込む場合

1 3-11ページの操作5より、(方向キー)を押す

「**ファイル**」を選択します。

2 (●)を押す

記号を書き込みたい画像を選択します。

3 MENU(メニュー) ▶ (方向キー)を押す

「**画像編集**」を選択します。

4 (●) ▶ MENU(メニュー) を押す

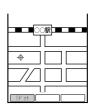
「**マーカースタンプ追加**」を選択します。

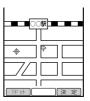
5 (●) ▶ (方向キー)を押す

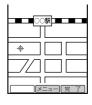
記号を書き込む位置に「⌖」を移動させます。

- (キー)を押すたびにマーカーの移動単位は、以下のように切り替ります。

10ドット単位→1ドット単位→5ドット単位→(10ドット単位)

6 ●を押す

記号が書き込まれます。

- 続けて記号を書き込む場合は、◎を押してマーカーを移動し、●を押します。

7 ✉（決定）を押す

記号が設定されます。

8 ✉（完了）を押す

ファイルの内容が更新されます。

記号を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。画像編集したファイルを登録する場合は、本体（データフォルダ）やメモリカードに登録してください。

添付した画像に文字を書き込む場合

文字の種類やサイズは以下から選択できます。また、書き込んでいる文字を取り消すこともできます。

フォント選択	丸ゴシック	ギャル字		
文字サイズ	特大文字※1	大きい文字	小さい文字	極小文字※2
文字種選択	白文字黒フチ	黄文字黒フチ	水色文字黒フチ	ピンク文字黒フチ
	黒文字白フチ	黒文字黄フチ	黒文字水色フチ	黒文字ピンクフチ

※1 画像サイズによっては選択できない場合があります。
※2 フォントがギャル字の場合は選択できません。

1 **3-11ページの操作5より、◎を押す**

「**ファイル**」を選択します。

2 **●を押す**

文字を書き込みたい画像を選択します。

3 **MENU(メニュー)▶◎を押す**

「**画像編集**」を選択します。

4 **●を押す**

画像が表示されます。

5 **MENU(メニュー)▶◎を押す**

「**テキスト貼付**」を選択します。

6 **●▶◎を押す**

文字を書き込む先頭位置に「Ⅰ」を移動させます。

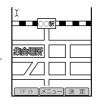
● を押すたびに「Ⅰ」の移動単位は、以下のように切り替わります。

→10ドット単位→1ドット単位→5ドット単位→

7 ● ▶ マーカー文字を入力

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 一度に書き込める文字数は、「〽」の位置と文字のサイズによって変わります。

8 ●を押す

文字が書き込まれます。
- 続けて文字を書き込む場合は、◎を押して「〽」を移動し、操作7～8を行います。

9 （決定）を押す

文字が設定されます。

10 （完了）を押す

ファイルの内容が更新されます。

補足
- 操作6の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**フォント選択／文字サイズ／文字種選択**
- 操作8の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の取り消し操作が行えます。
  ・**直前アンドゥ／オールアンドゥ**
  アンドゥとは、書き込んでいる文字を取り消す操作です。
- 文字を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。画像編集したファイルを登録する場合は、本体（データフォルダ）やメモリカードに登録してください。

送信したメッセージを確認する

送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。

- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

1 を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**送信メール**」を選択します。

3 ▶ を押す

確認したいメッセージを選択します。

- ロングメールには「」または「」が表示されます。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

4 を押す

メッセージが表示されます。

- 再度送信する場合は、（送信）を押します。
- アドレスを選択し、を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

- 操作**4**の画面でMENU(メニュー)を押したあと、以下の操作を行うことができます。

1件消去	メッセージを消去することができます(☞3-27ページ)。	**保護／解除**	メッセージを誤って消さないように、保護することができます(☞3-30ページ)。
編集	メッセージを編集することができます(☞3-20ページ)。	**シークレット登録**	メッセージを他人に見られないように登録することができます(☞8-26ページ)。
転送	メッセージを別の相手に転送することができます(☞3-20ページ)。	**メロディ登録**※2	添付されているメロディをデータフォルダ(☞基本操作編)に登録することができます(☞9-3ページ)。
メモリダイヤル登録	アドレスをメモリダイヤル(☞基本操作編)に登録することができます。	**テキストコピー**	メッセージをクリップボード(☞基本操作編)にコピーすることができます。
グループ登録※1	アドレスをメールグループに登録することができます(☞8-2ページ)。	**ジャンプ表示**	メッセージの先頭や最後尾にジャンプすることができます(☞3-33ページ)。
電話	選択している番号に電話をかけることができます。	**設定**	メッセージの表示画面の設定を行うことができます(☞3-34ページ)。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメール呼出(☞基本操作編)に登録することができます。	**配信設定**※2	配信状況を確認することができます(☞4-7ページ)。

※1 ロングメールの場合
※2 スカイメール、グリーティングの場合

- 操作**4**の画面で(詳細)を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス**／**配信レポート**(☞4-7ページ)／**メール情報**(ステータス、プライバシー、優先度)
- 送信したメッセージを消去する場合は、操作**3**のあと、3-27ページの操作**5**以降を行います。
- チェックしたメッセージ(☞3-29ページ)を一度に送信することもできます。このときは、操作**3**の画面でチェックの操作を行い、(送信)を押します。ただし、以下の場合は送信できません。
  - ・ロングメールとスカイメールをチェックしている場合
  - ・グリーティングの場合

3 ロングメール

■送信したメッセージを編集する

1 編集したいメッセージを表示

表示方法については、3-18ページを参照してください。

2 () ▶ **を押す**

「**編集**」を選択します。

3 ●**を押す**

「**メッセージ**」を選択します。このあと3-4ページの操作*8*以降を行います。

- スカイメールの場合は、4-4ページの操作*7*以降を行います。
- グリーティングの場合は、5-4ページの操作*7*以降を行います。

■送信したメッセージを転送する

1 転送したいメッセージを表示

表示方法については、3-18ページを参照してください。

 () ▶ **を押す**

「**転送**」を選択します。

3 ●**を押す**

「**アドレス**」を選択します。このあと、3-3ページの操作*3*以降を行います。

- 自動的に件名、メッセージなどが入力されます。また、件名には転送を示す「**FW:**」が入力されます。
- スカイメールの場合は、4-3ページの操作*3*以降を行います。
- グリーティングの場合は、5-3ページの操作*3*以降を行います。

受信したメッセージを確認する

ロングメールを受信した場合、その情報量によって以下のように受信方法が異なります。あらかじめメッセージの受信方法を自動取得（☞8-6ページ）に設定している場合は、全ての内容を自動的に受信します。

- ロングメール受信の契約内容によっても、受信できる内容が変わります。詳しくは、J-スカイガイドブックをご覧ください。

メッセージの情報量	受信方法
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）以下の場合	一度にすべての情報を受信できます。
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）を超える場合	画面に「**続きあり**」などと表示され、情報の続きがあることをお知らせします。このメッセージを**ロングメール通知**といいます。 ・続きを受信する（☞3-23ページ）場合、受信側に料金がかかります。 ・ロングメール通知の受信と同時に続きを自動的に受信するよう設定することができます（☞8-6ページ）。
添付ファイルがある場合	
複数の宛先が指定されている場合	
相手のアドレスが半角56文字以上の場合	
件名が半角41文字以上の場合	

受信したメッセージはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のメッセージがあると「•」が表示され、メッセージを確認すると消灯します（続きのメッセージがある場合は、続きを取得してからメッセージを確認すると消灯します）。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したメッセージをフォルダ別に保存することができます（あらかじめメモリダイヤルのオプション（☞基本操作編）でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます）。
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 一般フォルダに未読メッセージがある場合

1 ［メールキー］**を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、操作**3**以降を行います。

2 ●**を押す**

「**受信メール**」を選択します。

つづく▶

3 ロングメール

3 ●を押す

「**一般フォルダ**」を選択します。

4 ●▶ ◎を押す

確認したいメッセージを選択します。
- ロングメールには「」または「」が表示されます。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

5 ●を押す

メッセージが表示されます。
- アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

補足

- 操作5の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作を行うことができます。

1件消去	メッセージを消去することができます（☞3-27ページ）。	**フォルダ移動**	メッセージを他のフォルダに移動することができます（☞8-25ページ）。
メモリダイヤル登録	アドレスをメモリダイヤル（☞基本操作編）に登録することができます。	**迷惑リスト**	相手のアドレスを拒否アドレスリストに登録することができます（☞3-39ページ）。
グループ登録※1	アドレスをメールグループに登録することができます（☞8-2ページ）。	**メロディ登録**※2	添付されているメロディをデータフォルダ（☞基本操作編）に登録することができます（☞9-3ページ）。
電話	選択している番号に電話をかけることができます。	**テキストコピー**	メッセージをクリップボード（☞基本操作編）にコピーすることができます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメール呼出（☞基本操作編）に登録することができます。	**ジャンプ表示**	メッセージの先頭や最後尾にジャンプすることができます（☞3-33ページ）。
保護／解除	メッセージを誤って消さないように、保護することができます（☞3-30ページ）。	**設定**	メッセージの表示画面の設定を行うことができます（☞3-34ページ）。
シークレット登録	メッセージを他人に見られないように登録することができます（☞8-26ページ）。		

※1 ロングメールの場合
※2 スカイメール、グリーティングの場合

- 操作5の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス／メール情報**（ステータス：既読／続きあり／消去済み）
- 操作2の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去／表示順変更**

  また「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

受信順	J-T010で受信した順に表示します。
日付順	サービスセンターで受信した順に表示します。

3 ロングメール

● サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「ON」の場合、受信したメッセージをサブディスプレイでも確認することができます（☞2-6ページ）。
● メッセージの中のE-mailアドレスや半角の「TEL：」や「tel：」のあとの電話番号を選択し、●を押したあと、リンクメニュー（☞11-16ページ）の操作が行えます。

■メッセージの続きを取得する

ロングメール通知（☞3-21ページ）を受信した場合は、メッセージの続きをメールサーバーから受信することができます。続きのメッセージは、取得されるまでサービスセンターで30日間保存されます。続きを受信すると、受信側に料金がかかります。

1 続きを取得していないロングメールを選択

選択方法については、3-21ページを参照してください。

2 ●を押す

「**続きあり**」を選択します。

3 ●を押す

「**続きを受信**」を選択します。
● メールサーバー内のメッセージを消去し、ロングメール通知のみを保存する場合は、「**続きを消去**」を選択します。
ただし、消去したメッセージは確認できません。

4 ●を押す

受信要求を実行します。
受信が完了すると、取得した内容が表示されます。
● メッセージの受信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

■画像分割メールを受信する

分割して送信されたファイルをすべて受信すると、分割されたファイルを1つのファイルに結合することができます。

1 3-22ページの操作4より、[ナビゲーションキー]を押す

結合したい画像分割メールを選択します。

「YES」を選択します。

3 [●]を押す

ファイルが結合されます。

■受信したメッセージに返信する

メッセージを新規に作成したり、受信したメッセージを引用して送信者に返信することができます。

例 返信時、ロングメールを新規作成する場合

1 返信したいメッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 （返信）を押す

「新規」（ロングメールで返信）を選択します。

- ロングメールやスカイメールに変換して返信することもできます。
- プライバシーレベル2または4（6-6ページ）のスカイメールは引用して返信することはできません。

3 ● ▶ ◎を押す

「**件名**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作*6*以降を行います。

- 自動的にアドレスが設定されます。
- アドレスが複数の場合、送信者へ返信するか、全員へ返信するかの選択画面が表示されます。

- サービスセンターに返信することはできません。
- ロングメールで一度に送信できる宛先は最大5人です。
  宛先が6人以上の場合は「**全員へ返信**」を選択すると、「**設定できる件数を超えています**」と表示されます。「**オーバーアドレス削除**」を選択し●を押すと、6人目以降の宛先は消去されます。

操作*2*の画面では、以下の返信の操作が行えます。
・**新規**（ロングメール）／**引用**（ロングメール）／**新規**（スカイメール）／**引用**（スカイメール）／**転送**

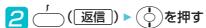
3 ロングメール

■受信したメッセージを転送する

受信したメッセージを別の相手に転送することができます。

1 転送したいメッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 を押す

「**転送**」を選択します。

- プライバシーレベル2または4（☞6-6ページ）のスカイメールは転送することはできません。

3

「**アドレス**」を選択します。
このあと、3-3ページの操作3以降を行います。

- 自動的に件名、メッセージなどが設定されます。また、件名には転送を示す「**FW:**」が入力されます。
- スカイメールの場合は、4-3ページの操作3以降を行います。
- グリーティングの場合は、5-3ページの操作3以降を行います。

メッセージを消去する

送受信したメッセージや未送信のメッセージを消去することができます。また、受信したメッセージや送信したメッセージをすべて消去することもできます。
[受信メッセージクリア] [送信メッセージクリア]

例 受信したメッセージを1件消去する場合

1 を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 ● を押す

「**受信メール**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

フォルダを選択します。

4 ● ▶ を押す

消去したいメッセージを選択します。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

5 MENU (メニュー) を押す

「**1件消去**」を選択します。

6 ● を押す

「**YES**」を選択します。

つづく▶

3 ロングメール

7 を押す

メッセージが消去されます。

補足

- 操作2の画面で各メールボックスを選択しMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**全件消去／表示順変更**
- 操作3の画面で各フォルダを選択しMENU（メニュー）を押したあと、メッセージをフォルダ別に消去できます。
- 送信メールや受信メールの場合は、メッセージが一杯になると自動的に消去するように設定できます（☞8-23ページ）。

送受信メッセージを操作する

チェックを利用する

チェックの操作は、送受信メッセージや未送信メッセージなどのメッセージ一覧画面で行うことができます。チェックを設定すると、複数のメッセージを一度に送信したり、消去したり、移動したりすることができます。

例 チェックを設定し、チェックメニューを呼び出す場合

1 チェックしたいメッセージを選択

選択方法については、3-21ページを参照してください。

2 (チェック) を押す

チェックが設定されます。

- チェックしたメッセージは、アイコンが「☑」に変わります。
- チェックを解除する場合は、再度(チェック)を押します。
- 続けてチェックを設定する場合は、でチェックしたいメッセージを選択し、(チェック)を押します。

3 MENU (メニュー) を押す

チェックメニューが表示されます。

- チェックメニューを呼び出す場合は、操作2でチェックされているメッセージを選択します。

補足

- チェックメニューでは以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
  - ・**一括消去／保護/解除（☞3-30ページ）／シークレット登録（☞8-26ページ）／フォルダ移動（☞8-25ページ）／未既読変換（☞3-38ページ）／チェックリセット**
  - ・一括消去は、チェックしたメッセージをすべて消去できます。
  - ・チェックリセットは、チェックしたメッセージをすべて解除できます。
- 操作2でチェックしていないメッセージを選択し、MENU(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
  - ・**1件消去／メモリダイヤル登録／電話／保護/解除／シークレット登録／フォルダ移動／未既読変換／迷惑リスト／並び替え／全件チェック**
- 送信メッセージや未送信メッセージの場合は、チェックされているメッセージを一度に送信することができます。
- メールリストの場合は、チェックしたメッセージを一度に受信したり、消去したりできます。

保護／解除

送受信したメッセージを誤って消去しないように、保護することができます。

1 保護したいメッセージを選択

選択方法については、3-21ページを参照してください。

2 を押す

「**保護／解除**」を選択します。

3 を押す

メッセージが保護されます。

- メッセージの先頭に「」が表示されます。
- 保護を解除する場合も、同様の操作を行います。

続き未取得のメッセージを保護した場合、サーバーに保存されているメッセージは保護されません。

保護メッセージはメールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。ただし、メッセージオールクリア（☞8-18ページ）を行った場合は消去されます。

並び替え

送受信したメッセージや未送信メッセージの一覧をさまざまな順序に並び替えて閲覧することができます。

例　一般フォルダのメッセージを「→」で並び替える場合

1 一般フォルダを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**並び替え**」を選択します。

3 ●▶ ◎を押す

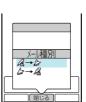
「**メール種別**」を選択します。

4 ●を押す

「→」を選択します。

5 ●を押す

メッセージが並び替えられます。

● 一度フォルダを閉じると元の並び順に戻ります。

3 ロングメール

補足

並び替えには以下の種類があります。

- ・送信者※1（受信メッセージ）　アドレス対応となります。
  ：昇順（数字→アルファベット）
- ・送信先※1（送信メッセージ）　：降順（上記の逆順）
- ・日付：古→新、新→古
- ・未読／既読※1（受信メッセージ）：未読→既読、既読→未読
- ・ファイル有／無※1：ファイル有→無、ファイル無→有
- ・保護／非保護※1（受信メッセージ、送信メッセージ）：保護→非保護
  非保護→保護
- ・メール種別※1
  →：ロングメール→スカイメール→グリーティング→スカイメロディ※2
  →：上記の逆順
- ・メールステータス※1（送信メッセージ）
  成功→失敗：送信成功→配信レポート中→送信失敗
  失敗→成功：上記の逆順

※1　各項目内では日付の新しい順に表示されます。
※2　スカイメロディは受信メッセージのみ

テキストコピー

送受信したメッセージをクリップボード（☞基本操作編）にコピーすることができます。

1 コピーしたいメッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**テキストコピー**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

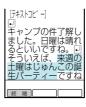
コピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動します。

4 （範囲）▶ を押す

コピーしたい範囲を指定します。

- （範囲）を押したときにカーソルのあった位置が開始位置になります。

5 （終端）を押す

クリップボードに保存されます。

クリップボードに保存されたデータを貼り付ける場合は、件名やメッセージなどの文字の入力画面で（ペースト）を押したあと貼り付けたいデータを選択し、●を押します。

ジャンプ表示

送受信したメッセージの表示位置を先頭や最後尾などにジャンプすることができます。

例 メッセージの最後尾へジャンプする場合

1 メッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

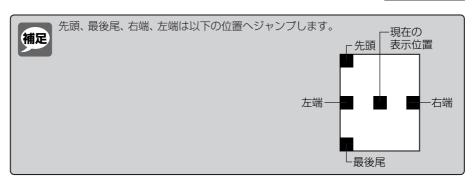
「**ジャンプ表示**」を選択します。

3 ● ▶ ◎を押す

「**最後尾**」を選択します。

4 ●を押す

メッセージの最後尾へジャンプします。

キャンプの件了解しました。日曜は晴れるといいですね。
そういえば、来週の土曜はじゅんこの誕生パーティーですね。
プレゼントはもう決めましたか？
私は、なかなか決まりません。
返 信 メニュー 詳 細

メッセージ表示画面の設定

メッセージ表示画面に関する各種設定を行います。

自動画像調整

送受信したメッセージに添付されている画像の表示サイズを調整することができます。
調整できるサイズは以下のとおりです。

自動調整	画像データを自動的にサイズを調整し、表示します。
等倍	画像データを元のデータのサイズで表示します。

お買い上げ時の設定は「**等倍**」です。

例「**自動調整**」に設定する場合

1 メッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**設定**」を選択します。

3 ● を押す

「**自動画像調整**」を選択します。

4 ● ▶ を押す

「**自動調整**」を選択します。

5 ● を押す

画面に合わせてサイズが調整されます。

● 自動画像調整を設定すると、すべてのメッセージに適用されます。

スクロールの単位

送受信したメッセージの表示画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を以下から選択することができます。

・**縦スクロール**：1行単位、1/2画面単位、1画面単位
・**横スクロール**：1文字単位、1/2画面単位、1画面単位

お買い上げ時の設定は縦スクロール：「**1行単位**」、横スクロール：「**1文字単位**」です。

例 縦スクロールを「**1/2画面単位**」に変更する場合

1 メッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**設定**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

「**スクロールの単位**」を選択します。

4 ●を押す

「**縦スクロール**」を選択します。

5 ● ▶ を押す

「**1/2画面単位**」を選択します。

6 ●を押す

スクロール単位が設定されます。

● スクロールの単位を設定すると、すべてのメッセージに適用されます。

文字のサイズ

送受信したメッセージを表示する文字のサイズを以下の4種類から選択することができます。

小さい文字／大きい文字／特大文字／極小文字

お買い上げ時の設定は「**小さい文字**」です。

例 小さい文字から「**大きい文字**」に変更する場合

1 メッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 **を押す**

「**設定**」を選択します。

3 ● ▶ ◇を押す

「**文字のサイズ**」を選択します。

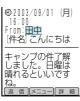
4 ● ▶ ◇を押す

「**大きい文字**」を選択します。

5 ●を押す

設定された文字のサイズでメッセージが表示されます。

- 文字のサイズを設定すると、すべてのメッセージに適用されます。

補足 メッセージを表示しているとき（操作1の画面など）、（文字/小文字）を押すと文字のサイズが以下のように切り替わります。

→小さい文字→大きい文字→特大文字→極小文字→

サウンド音量

送受信したメッセージに添付されているメロディの再生音量を5段階に調節することができます。また、音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は「**レベル3**」です。

例 「**レベル1**」に設定する場合

1 メッセージを表示

表示方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**設定**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

「**サウンド音量**」を選択します。

4 ● ▶ を押す

「**レベル1**」を選択します。

- （確認）を押すと、設定した音量で確認音が鳴ります。

5 ●を押す

サウンド音量が設定されます。

- マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- F14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定を変更すると、上記のサウンド音量の設定も変更されます。
- サウンド音量の設定は、メール終了時にF14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に戻ります。

未読／既読変換

受信したメッセージを未読や既読に変換することができます。

例 既読メッセージを未読メッセージに変換する場合

1 変換したいメッセージを選択

選択方法については、3-21ページを参照してください。

2 を押す

「**未既読変換**」を選択します。

3 を押す

未読メッセージに変換されます。

メッセージの続きを取得していないロングメールや指定日時になっていないグリーティングは未既読変換できません。

迷惑リスト

今後、メッセージを受けたくない相手のアドレスを、受信したメッセージから拒否アドレスリスト（☞8-16ページ）に登録することができます（最大20件）。ただし、アドレスフィルター（☞8-18ページ）を「**ON**」に設定しないと、拒否することはできません。

1 拒否したい相手からのメッセージを選択

選択方法については、3-21ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**迷惑リスト**」を選択します。

3 ●を押す

4 操作用暗証番号を入力

拒否アドレスリストに登録されます。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

> **補足** 拒否アドレスリストが一杯の場合は「**拒否アドレスリストに空きがないため登録できません**」と表示されます。登録されている相手を消去（☞8-17ページ）してから、再度登録してください。

メールリストを利用する

以下の条件に当てはまるJ-フォン携帯電話からのロングメール、パソコンなどからのE-mailを受信した場合、メッセージはサービスセンターのメールサーバーに保存されます。保存されたメールはメールリストを利用して取得することができます。
メールリストを取得すると、受信料がかかります。

メールサーバーに保存される条件
- 情報量が384バイト（半角384文字、全角192文字相当）を超える場合
- 相手のアドレスが半角56文字以上の場合
- 件名が半角41文字以上の場合
- 宛先が複数ある場合
- 添付ファイルがある場合

■メールリストを取得する

1 ▶ を押す

「**メールサーバー操作**」を選択します。

2 ● ▶ を押す

「**メールリスト取得**」を選択します。

3 ● を押す

メールリスト取得要求を実行します。
完了するとメールリストが取得されます。
- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

- メールサーバーに保存されているメッセージがない場合は「サーバーにメールがありません」と表示されます。
- すでにメールリストを取得している場合は、操作*2*の画面で「**メールリスト**」を選択し、●を押しても操作*3*と同様の画面が表示されます。

■メールリストのメッセージを取得する

1 **3-40ページの操作3より、◇を押す**

取得したいメッセージを選択します。

- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

2 **●を押す**

メッセージの詳細が表示されます。

3 **（要求）を押す**

「**受信要求**」を選択します。

- メッセージを消去する場合は、「**消去要求**」を選択します。

4 **●を押す**

メッセージの受信要求を実行し、メッセージが受信されます。

- 受信したメッセージはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- メッセージの受信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

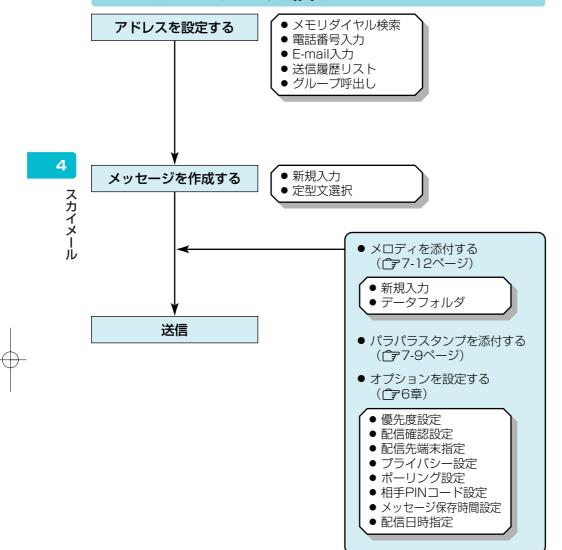
- 3-40ページの操作2では、以下のメールサーバー操作が行えます。

一括操作	チェックしたメッセージを一度に受信したり、消去できます。
メールリスト	すでに取得しているメッセージを確認できます。
メールリスト取得	メッセージを取得できます。
サーバーメール全受信	メッセージをすべて受信できます。
サーバーメール全消去	メッセージをすべて消去できます。
サーバー情報	サーバー情報が確認できます。

- チェック（☞3-29ページ）しているメッセージは、一度に受信したり、消去したりできます。

3
ロングメール

スカイメール

スカイメールを送信する

補足 アドレス設定、メッセージ作成、メロディ添付、パラパラスタンプ、オプション設定はどれからでも設定が可能です。ただし、「送信」が表示されないと送信できません。

■送信する

例 J-フォン携帯電話宛にスカイメールを送信する場合

1 ▶ **を押す**

「**スカイメール**」を選択します。

2 **を押す**

「**アドレス**」を選択します。

3 ▶ **を押す**

「**電話番号入力**」を選択します。

- その他のアドレスの入力方法については、
  - ・メモリダイヤル検索（☞3-5ページ）
  - ・E-mail入力（☞3-3ページ）
  - ・送信履歴リスト（☞3-6ページ）
  - ・グループ呼出し（☞3-7ページ）

  を参照してください。

4 ▶ **電話番号を入力**

- 電話番号の前に「184」「186」を入力した場合は送信できません。また、F79「184/186付加」（☞基本操作編）を設定していてもメッセージ送信時は無効となります。
- 発信者番号通知サービス（☞基本操作編）のお申し込みをされていない場合でも、受信者に電話番号が通知されます。
- （国際）を押すと、電話番号の先頭に国際メールコード（☞8-11ページ）を付加することができます。

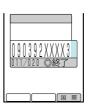
5 ▶ **を押す**

アドレスが設定されます。
「**メッセージ**」を選択します。

- 続けてアドレスを設定する場合は、で「（アドレス）」を選択し、（追加）を押したあと、アドレスを設定します（最大7件）。完了する場合は（完了）を押します。

- E-mailは1件しか設定できません。また、電話番号とE-mailを同時に設定することはできません。

つづく▶

6 ●を押す

「**新規入力**」を選択します。
- 定型文の入力方法については、7-2ページを参照してください。
- アドレスにE-mailを設定している場合は、メッセージ入力画面が表示されます。

メッセージ
新規入力
定型文選択
戻る

7 ● ▶ メッセージを作成

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。
- 文字の種類の切り替えなどをすることにより、送信可能文字数が少なくなることがあります。

8 ●を押す

メッセージが設定されます。
- メロディ添付については7-12ページ、パラパラスタンプについては7-8ページ、オプションの設定については6章を参照してください。

スカイメール
090392XXXX3
久しぶり。また
メロディ
パラパラスタンプ
オプション
送信　メニュー　保存

9 （送信）を押す

メッセージが送信されます。
- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

重要
- E-mailへ送信する場合は、オプションの設定（☞6章）を行っても、送信時に無効となります。ただし、配信日時指定のみ利用することができます。
- E-mailには、絵文字、メロディ、パラパラスタンプを送信できません。また、半角カタカナは全角カタカナに変換して送信されます。
- E-mailの場合は送信先のアドレス分だけ送信できる文字数が減ります。例えば、E-mailアドレスが20文字の場合には、本文が全角で11文字分減ります。
- 複数の相手に送信した場合やE-mailアドレスへ送信した場合は、配信確認設定（☞6-4ページ、8-10ページ）は行えません。

補足
- 操作**7**のあとでMENU（メニュー）を押したあと、スカイメールをロングメールに変換できます。変換するときに以下の項目が削除されます。
  ・メロディファイル／宛先が5件以上のときの6件目以降の宛先
- 送信可能文字数を超えたメッセージの場合は、「**文字数オーバーです**」と表示されます。「**ロングメールに変更**」を選択して●を押すと、ロングメールに変換して送信することができます。また、可変定型文の可変部を入力しているときに、メッセージが送信可能文字数を超えた場合は、メッセージを設定できません。
- 作成中のメッセージを「**送信トレイ**」に保存することができます（☞3-8ページ）。
- 送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。

- 送信メールの自動消去（☞8-23ページ）を「**OFF**」に設定している場合、メッセージが一杯になると、操作*2*で「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメッセージを消去する（☞3-27ページ）か、自動消去（☞8-23ページ）を「**ON**」に設定してください。
- 操作*8*の画面で修正したい項目を選択し●を押したあと、内容を修正できます。
- メッセージを作成するとき、半角で「TEL：」や「tel：」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。

送信したメッセージを確認する

送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。

● 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

1 **を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

2 ● ▶ ◎ **を押す**

「**送信メール**」を選択します。

3 ● ▶ ◎ **を押す**

確認したいメッセージを選択します。

● スカイメールには「✎」が表示されます。

4 ● **を押す**

メッセージが表示されます。

● 再度送信する場合は（送信）を押します。

● MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞3-19ページ）。

● アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

補足

● 操作4の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
　・**アドレス**／**配信レポート**（☞4-7ページ）／**メール情報**（ステータス、プライバシー、優先度）

● **送信したメッセージを編集する**……………3-20ページ

● **送信したメッセージを転送する**……………3-20ページ

● **送信したメッセージを消去する**……………3-27ページ

配信状況を確認する

送信したメッセージが相手に届いたかどうかを確認することができます。

■配信レポートを要求する

送信したメッセージが相手に届いたかを確認するレポートを、サービスセンターに要求します。

1 を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**送信メール**」を選択します。

3 ▶ を押す

配信レポートを要求したいメッセージを選択します。

● スカイメールには、「」が表示されます。

4 を押す

メッセージが表示されます。

● 再度送信する場合は（送信）を押します。
● （メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（3-19ページ）。
● アドレスを選択し、を押すとリンクメニューが表示されます（11-16ページ）。

5 （メニュー）▶ を押す

「**配信設定**」を選択します。

つづく▶

6 **を押す**

「**配信状況確認**」を選択します。

7 ●**を押す**

「**YES**」を選択します。

8 ●**を押す**

配信レポートの要求を実行します。

- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

配信状況確認を行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます（☞下記）。

■配信レポートを確認する

配信状況確認などを行った場合、サービスセンターから配信レポートを受信します。

1 **お知らせ一発メニューが表示**

「**配信レポート**」を選択します。

- お知らせ一発メニューはメッセージなどを受信すると表示されます。
- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**OFF**」にしている場合は、4-6ページの操作を行ってください。

2 ● ▸ ◎**を押す**

配信状況の確認を行ったメッセージを選択します。

3 ●**を押す**

メッセージに対する配信レポートが表示されます。

- ●を押すと操作*2*と同様の画面に戻ります。
- 右の画面は、正常に送信できた場合の表示例です。

配信レポートの内容	配信結果
お届けしました	正常に送信できた場合
お届けできませんでした	配信できなかった場合
配信レポートはまだ届いていません	配信確認中の場合
キャンセルされました	配信キャンセルが成功した場合
センター受け付け済みです	配信確認なしの場合
お届け中です	送信中の場合
メッセージがありません	メッセージを確認できなかった場合
相手が受け付けません	拒否された場合
送信できませんでした	送信できなかった場合
配信確認を変更しました	配信確認を変更した場合

- 配信レポートは、4-8ページの操作*6*で「**配信確認変更**」を選択して「**YES**」（配信確認あり）に設定した場合や配信キャンセル（☞4-10ページ）を行った場合、メッセージ送信時に配信確認（☞6-4ページ）を設定している場合にも確認することができます。
- メール設定（☞8-6、8-10ページ）で自動的に配信レポートを受信するように設定することができます。
- 4-7ページの操作*4*の画面で（詳細）を押すと、配信レポートの他にメール情報を確認することができます。
  ステータス（現在のメッセージの送信状況）には、以下の項目があります。
  ・**送信待ち**／**送信済み**／**配信待ち**／**配信確認中**／**配信完了**／**配信失敗**／**キャンセル中**／**キャンセル済み**／**消去済み**

- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合、受信した配信レポートをサブディスプレイでも確認することができます（☞2-6ページ）。

4 スカイメール

■メッセージの配信をキャンセルする

送信したメッセージをキャンセルします。ただし、相手にメッセージが届く前にのみ有効です。

1 配信キャンセルしたいメッセージを表示

表示方法については、4-6ページを参照してください。

2003/09/01 19:00
To:090392XXXX3
久しぶり。また映画撮っているんだって？上映会のときみんなで集まろうよ。それじゃ。
送信　メニュー　詳細

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**配信設定**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

「**配信キャンセル**」を選択します。

4 ●を押す

「**YES**」を選択します。

5 ●を押す

配信キャンセルの要求を実行します。

- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

送信したメッセージが相手に届いたあとこの操作を行っても、配信をキャンセルすることはできません。

配信キャンセルを行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます（☞4-8ページ）。

受信したメッセージを確認する

受信したメッセージはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のメッセージがあると「•」が表示されます。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したメッセージをフォルダ別に保存することができます（あらかじめメモリダイヤルのオプション（☞基本操作編）でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます）。
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 「**一般フォルダ**」に未読メッセージがある場合

1 （メールキー）**を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、操作**3**以降を行います。

2 （●）**を押す**

「**受信メール**」を選択します。

3 （●）**を押す**

「**一般フォルダ**」を選択します。

4 （●）▶（◎）**を押す**

確認したいメッセージを選択します。

- スカイメールには「✉」が表示されます。
- 一般電話やメールに対応していない携帯電話などからメッセージが送られてきた場合は「**サービスセンター**」と表示されます。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

つづく▶

5 ●を押す

メッセージが表示されます。

- プライバシーレベル3または4（☞6-6ページ）に設定されたメッセージを確認する場合は、操作用暗証番号を入力する必要があります。
- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞3-22ページ）。
- アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

補足

- 操作2の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去／表示順変更**

  また、「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

受信順	J-T010で受信した順に表示します。
日付順	サービスセンターで受信した順に表示します。

- 操作5の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス／メール情報**（ステータス、プライバシー、優先度）
- ポーリング（☞6-7ページ）を設定して送信した場合に送られてくる相手の掲示板の内容もメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- 相手の掲示板の内容を受信したときには、操作5の画面で（詳細）◎を押すとポーリング要求時に送信したメッセージを表示させることができます。

- 半角文字で129文字以上に相当するメッセージがE-mailから送られてきたときは、メッセージを自動的に連結します。[連結メッセージ]
  また、連結メッセージを受信中の場合は、操作4の画面で「**連結受信中**」と表示されます。
- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合、受信したメッセージをサブディスプレイでも確認することができます（☞2-6ページ）。
- 受信したメッセージの消去方法については、3-27ページを参照してください。
- メッセージの中のE-mailアドレスや半角の「TEL：」や「tel：」のあとの電話番号を選択し、●を押したあと、リンクメニュー（☞11-16ページ）の操作が行えます。
- **受信したメッセージに返信する……………3-25ページ**
- **受信したメッセージを転送する……………3-26ページ**

4 スカイメール

一般電話などからメッセージを送信する

一般電話、公衆電話、スカイメールに対応していない携帯電話、PHSなどプッシュトーンを送れる電話機からJ-フォン携帯電話にスカイメールでメッセージを送ることができます。
メッセージ作成や定型文の指定は、コード番号の組み合わせによって行います。

送信できる最大文字数

1メッセージにつき→半角文字128字（半角カタカナの場合は126文字）

- 最大文字数は、1回に送信するすべての情報量です。文字の組み合わせにより送れる文字数は減ります。

使用できる文字

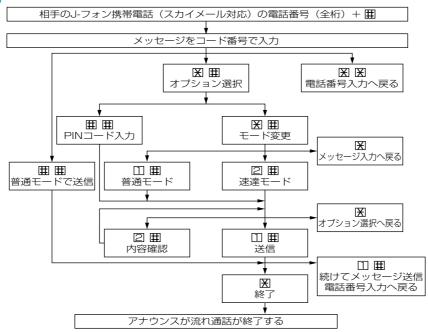
半角文字：英数字、カタカナ　定型文：60種類（☞4-15ページ）　絵文字：一部の記号

■ メッセージを送信する

1 J-フォン各地域のサービスセンターにダイヤル

ダイヤルする前に、相手のJ-フォン携帯電話がスカイメール対応機種か、相手の電話番号は間違っていないか、入力するコードは用意済みかを確認してください。

ご契約の地域	サービスセンターの電話番号
北海道／東北・新潟／関東・甲信	090-1777-7000
東海	090-1787-7000
北陸／関西／中国／四国／九州・沖縄	090-9119-7000

2 サービスセンターにつながったら、ガイダンスにしたがって操作

・この他、手順を誤ったときはガイダンスにしたがって操作してください。

つづく▶

メッセージが届かなかったり、送信中に切断した場合も、サービスセンターへアクセスをしている間の通話料がかかります。

【普通モード】・【速達モード】について
【普通モード】の場合、メッセージはサービスセンターに到着した順に配信します。
【速達モード】の場合、メッセージを優先して配信します。

■ コードによるメッセージ入力方法（一般電話などからの送信）

入力できる文字は、以下の3種類です。
文字の種類は、コマンド（指示信号）の入力によって指定します。

文字の種類	最初に入力するコマンド
数字・一部の記号	なし
フリーメッセージ	＊2＊2
定型文	＊05 または ＊4＊4

数字・一部の記号の入力

0～9の数字・一部の記号の入力は、コマンドなしで開始します。
（例）「12-345」というメッセージ（番号）を送るとき

ボタン入力	12 ＊2 345
メッセージ	12-345

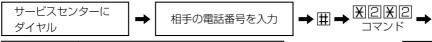
→ ## 送信 → ＊ 終了 → 電話を切る

数字コード表

ボタン入力	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
数字・記号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ボタン入力	＊2	＊4	＊6	＊8
数字・記号	-	[	]	スペース

フリーメッセージの入力

フリーメッセージの入力は、コマンド「⚹2⚹2」で開始します。
（例）「ヒガシグチデマツ」というメッセージを送るとき

ボタン入力	62 21 04 32 23 04 42 44 04 71 43
メッセージ	ヒガシグチデマツ

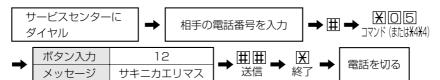
→ ##送信 → ⚹終了 → 電話を切る

フリーメッセージコード表

11	12	13	14	15	16	17	18	19	10
ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
21	22	23	24	25	26	27	28	29	20
カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
31	32	33	34	35	36	37	38	39	30
サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
41	42	43	44	45	46	47	48	49	40
タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
51	52	53	54	55	56	57	58	59	50
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y

61	62	63	64	65	66	67	68	69	60
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	-	/
71	72	73	74	75	76	77	78	79	70
マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	🕒	☎	☕
81	82	83	84	85	86	87	88	89	80
ヤ	（	ユ	）	ヨ	⚹	#	スペース	♥	スペース
91	92	93	94	95	96	97	98	99	90
ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
01	02	03	04	05	06	07	08	09	00
ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

定型文の入力

定型文の入力は、コマンド「⚹05」（または「⚹4⚹4」）で開始します。
（例）「サキニカエリマス」という定型文メッセージを送るとき

定型文コード表

番号	定型文	番号	定型文	番号	定型文	番号	定型文
01	キンキュウ	16	ヨヤクOK	31	オハヨウ	46	アリガトウ
02	デンワクダサイ	17	スグニイキマス	32	イッテキマス	47	ゴメンナサイ
03	スグカエッテクダサイ	18	OK	33	イッテラッシャイ	48	イマ
04	シュウゴウ	19	NG	34	オカエリナサイ	49	アトデ
05	サキニイッテクダサイ	20	リョウカイ	35	タダイマ	50	コレカラ
06	スグイッテクダサイ	21	カイシャニ	36	ツイタ	51	オワッタ
07	チュウシシマス	22	ルスバンデンワ	37	カエル	52	キノウ
08	ヘンコウシマス	23	ジタクニ	38	オヤスミ	53	キョウ
09	FAXクダサイ	24	ベルイレテ	39	オキテル	54	アシタ
10	シジヲマテ	25	ケイタイヨンデ	40	ネルヨ	55	ハヤク
11	サキニイキマス	26	PHSヨンデ	41	ダイスキ	56	ヒマ
12	サキニカエリマス	27	バイト	42	アイシテル	57	ナニシテル？
13	オクレマス	28	シゴト	43	ガンバッテ	58	ドコニイル？
14	ライキャクアリ	29	ガッコウ	44	ゲンキ	59	キテクダサイ
15	トラブル！	30	？	45	オツカレサマ	60	アイタイ

・J-T010からの送信時に利用できる定型文（☞7-2ページ）とは異なります。

数字・記号、フリーメッセージや定型文の組み合わせ

（例）「アス　15-00　ライキャクアリスグカエッテクダサイ」というメッセージを入力するとき

→

ボタン入力	14
メッセージ	ライキャクアリ

→ *05 コマンド（または*4*4）→

ボタン入力	03
メッセージ	スグカエッテクダサイ

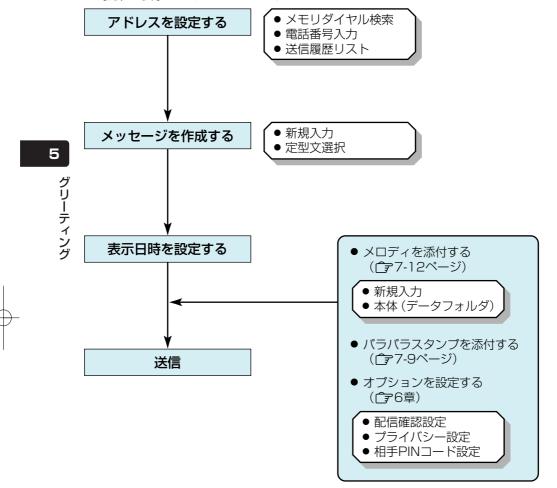
→ ## 送信 → * 終了 → 電話を切る

・フリーメッセージ入力状態のとき、「*2」、「*4」、「*6」、「*8」のいずれかを入力すると数字・一部の記号の入力状態になります。

定型文ごとにコマンドを入力してください。

グリーティング

グリーティングを送信する

お祝いなどのメッセージを、指定した日時に相手のJ-フォン携帯電話（グリーティング対応）に表示させることができます。

アドレス設定、メッセージ作成、表示日時設定、メロディ添付、パラパラスタンプ、オプション設定はどれからでも設定が可能です。ただし、「送信」が表示されないと送信できません。

■送信する

例 新規入力で、指定日時を2003年9月3日午前10時に設定し、送信する場合

1 **を押す**

「**グリーティング**」を選択します。

2 ●**を押す**

「**アドレス**」を選択します。

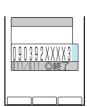
3 **を押す**

「**電話番号入力**」を選択します。

- その他のアドレスの入力方法については、
  - ・メモリダイヤル検索（☞3-5ページ）
  - ・送信履歴リスト（☞3-6ページ）

  を参照してください。

- E-mailアドレスは設定できません。

4

5 ●**を押す**

アドレスが設定されます。
「**メッセージ**」を選択します。

6 ●**を押す**

「**新規入力**」を選択します。

- 定型文の入力方法については、7-2ページを参照してください。

つづく▶

7 ● ▶ **メッセージを作成**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数112文字、半角カタカナ110文字、全角53文字です。

8 ● ▶ ◇ **を押す**

メッセージが設定されます。
「**表示日時**」を選択します。

9 ● **を押す**

現在の日付・時刻（分は切り上げ）が表示されます。
- 現在の時刻が00分の場合は、1時間後の表示となります。例えば19時00分の場合は「**20：00**」と表示されます。

10 **年／月／日／時刻を入力**

- 時刻は24時間制で入力します。
- ありえない日付・時刻は設定できません。再度入力し直してください。また、分単位の設定はできません。
- 年は西暦の下2桁、月、日、時はそれぞれ2桁で入力してください。

11 ● **を押す**

日付・時刻が設定されます。
- メロディ添付については7-12ページ、パラパラスタンプについては7-8ページ、オプションの設定については6章を参照してください。

12 （送信）**を押す**

メッセージが送信されます。
- メッセージの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

- メッセージはすぐに配信されますが、指定した日時にならないと表示されません。
- 日付・時刻を設定しなかったときや過去の日付を設定したとき、また相手の携帯電話機の時計設定がされていなかったときは即時に表示されます。
- グリーティングでは、国際メールコード（☞8-11ページ）を付加できません。

- 送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 作成中のメッセージを「**送信トレイ**」に保存することができます（☞3-8ページ）。
- 送信メールの自動消去（☞8-23ページ）を「**OFF**」に設定している場合はメッセージが一杯になると、操作*2*で「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメッセージを消去する（☞3-27ページ）か、自動消去を「**ON**」に設定してください。
- 操作*8*の画面で修正したい項目を選択し●を押したあと、内容を修正できます。
- メッセージを作成するとき、半角で「TEL：」や「tel：」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。

送信したメッセージを確認する

送信したメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 送信内容を確認する場合

1 **を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

2 ● ▶ ◎ **を押す**

「**送信メール**」を選択します。

3

確認したいメッセージを選択します。
- グリーティングには「」が表示されます。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

4 ● **を押す**

メッセージが表示されます。
- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞3-19ページ）。
- アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

- 操作4の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容を確認できます。
  - ・**アドレス**／**着信通知日時**／**配信レポート**（☞4-8ページ）／**メール情報**（ステータス、プライバシー）
- 表示日時を設定しなかったメッセージは、着信通知日時に「**即時配信**」と表示されます。
- **送信したメッセージを編集する**……………3-20ページ
- **送信したメッセージを転送する**……………3-20ページ
- **送信したメッセージを消去する**……………3-27ページ

5 グリーティング

受信したメッセージを確認する

受信したメッセージはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のメッセージがあると「•」が表示されます。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したメッセージをフォルダ別に保存することができます（あらかじめメモリダイヤルのオプション（☞基本操作編）でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます）。
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 「**一般フォルダ**」に未読メッセージがある場合

1 [メールキー]**を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、操作**3**以降を行います。

2 [●]**を押す**

「**受信メール**」を選択します。

3 [●]**を押す**

「**一般フォルダ**」を選択します。

4 [●]▶[◇]**を押す**

確認したいメッセージを選択します。

- グリーティングには「[アイコン]」が表示されます。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

つづく▶

5 ●を押す

メッセージが表示されます。

- プライバシーレベル3または4（☞6-6ページ）に設定されたメッセージを確認する場合は、操作用暗証番号を入力する必要があります。
- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞3-22ページ）。
- アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

重要

相手が指定した日時の前にメッセージを確認しようとすると、操作5で「**指定時刻まで表示できません**」と表示され、確認できません。

補足

- 操作2の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**全件消去／表示順変更**
  また、「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

受信順	J-T010で受信した順に表示します。
日付順	サービスセンターで受信した順に表示します。

- 操作5の画面で（詳細）を押すと、メッセージの詳細が表示され、アドレス、メール情報のステータス（既読の状態）、プライバシーレベルを確認できます。
- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合、受信したメッセージをサブディスプレイでも確認することができます（☞2-6ページ）。
- 受信したメッセージの消去方法については、3-27ページを参照してください。
- メッセージの中のE-mailアドレスや半角の「TEL:」や「tel:」のあとの電話番号を選択し、●を押したあと、リンクメニュー（☞11-16ページ）の操作が行えます。
- **受信したメッセージに返信する**……………**3-25ページ**
- **受信したメッセージを転送する**……………**3-26ページ**

オプションの設定

オプションの設定について

メッセージ送信時に、以下のオプションの各設定をすることができます。

○：設定可能　×：設定不可

オプション名	ロングメール	スカイメール	グリーティング
優先度設定 （☞6-3ページ）	×	○	×
配信確認設定 （☞6-4ページ）	○	○	○
配信先端末指定 （☞6-5ページ）	×	○	×
プライバシー設定 （☞6-6ページ）	×	○	○
ポーリング （☞6-7ページ）	×	○	×
相手PINコード設定 （☞6-8ページ）	×	○	○
メッセージ保存時間設定 （☞6-9ページ）	×	○	×
配信日時指定 （☞6-10ページ）	×	○	×

E-mailへ送信する場合は、オプションの設定を行っても、送信時に無効となります。ただし、配信日時指定のみ利用することができます。

ロングメール送信時の配信確認設定は、ロングメール設定の送信設定（☞8-6ページ）で、スカイメール、グリーティング送信時の配信確認設定、プライバシー設定は、スカイメール設定の送信設定（☞8-10ページ）であらかじめ設定しておくと、そこで設定した内容で毎回送信することができます。

■優先度を設定する

メッセージの優先度を設定することができます（4段階）。「**速達**」を選ぶと配信される優先順位が高くなります。ただし速達料金がかかります。「**高い**」「**普通**」「**低い**」はメッセージの重要度を示します。配信速度は変わりません（スカイメール送信）。

例 スカイメール送信時、優先度を「**速達**」に設定する場合

1 ▶ を押す

「**スカイメール**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**オプション**」を選択します。

3 を押す

「**優先度**」を選択します。

4 ▶ を押す

「**速達**」を選択します。

5 を押す

優先度が設定されます。

■配信確認を設定する

送信したメッセージの配信状況確認を行うように設定することができます。

例 スカイメール送信時、配信確認を「ON」に設定する場合

1 6-3ページの操作3より、◯を押す

「**配信確認設定**」を選択します。

2 ●▶◯を押す

「**ON**」を選択します。

3 ●を押す

配信確認が設定されます。

複数の相手に送信した場合やE-mailアドレスへ送信した場合は、配信確認設定は行えません。

補足

- 送信設定（ロングメールは8-6ページ、スカイメール・グリーティングは8-10ページ）で配信確認を設定すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作で変更することができます。
- ロングメール送信時に配信確認を設定する場合は、ロングメール作成画面を呼び出したあと、「**配信確認設定**」を選択し、操作2以降を行います。

■相手の配信先端末を指定する

スカイメール送信時、相手の配信先端末を指定することができます（通常は「**指定なし**」に設定されています）。
配信先端末については、以下の通りです。

表示	表示の説明
指定なし	J-フォン携帯電話で受信を行うのか、コンピュータで受信を行うのかを相手が決めます。
E-mail	E-mailへメッセージを送信します。
サーバー	サーバーへメッセージを送信します。 ※サーバーへの送信は、企業内ネットワークとの連携により利用できる機能です。この機能を利用するためには、専用ソフトウェアによるインテグレーションが必要です。
携帯	メール対応のJ-フォン携帯電話にメッセージを送信します。
コンピュータ	J-フォン携帯電話に接続されたコンピュータにメッセージを送信します。 ※通常のパソコンなどへE-mailを送信する場合は、「**E-mail**」を選択してください。

例「**携帯**」に設定する場合

1 6-3ページの操作3より、を押す

「**配信先端末**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**携帯**」を選択します。

3 を押す

配信先端末が設定されます。

重要
- アドレスを入力済みの場合、配信先端末によっては指定できない場合があります。指定する場合は、アドレスの変更を行ってください。
- 配信先端末の指定後にアドレスを入力すると、アドレスが優先され、該当する配信先端末に自動的に切り替わります。

6 オプションの設定

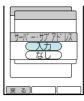
サーバーを選択した場合

例 サブアドレスを「**12345**」に設定する場合

1 6-5ページの操作2より、◎を押す

「**サーバー**」を選択します。

2 ●を押す

「**入力**」を選択します。

3 ● ▶ サブアドレスを入力

● サブアドレスは、0～65535まで入力できます。

4 ●を押す

サブアドレスが設定されます。

■プライバシーのレベルを設定する

メッセージを受信した相手に対して、受信側J-フォン携帯電話の操作用暗証番号を入力しないと内容を確認できないようにしたり、編集、送信を制限することができます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

レベル	操作用暗証番号の入力	受信側が行えるメッセージの操作
1	不要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
2		確認、返信（新規）
3	必要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
4		確認、返信（新規）

例 スカイメール送信時、プライバシーを「**レベル4**」に設定する場合

1 6-3ページの操作3より、◎を押す

「**プライバシー**」を選択します。

2 を押す

「**レベル4**」を選択します。

3 を押す

レベルが設定されます。

送信設定（☞8-10ページ）でプライバシーのレベルを設定すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作でレベルを変更することができます。

■ポーリングを設定する

スカイメール送信時、送信相手の掲示板のメッセージなどを読み出すことができます。掲示板の設定については、7-10ページを参照してください。

例 「**ON**」に設定する場合

1 6-3ページの操作3より、を押す

「**ポーリング**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ON**」を選択します。

3 を押す

ポーリングが設定されます。

- メッセージが入力されていない場合は、メッセージ作成の表示部分に「**¥ポーリング要求**」と表示されます。
- ポーリングを「**ON**」に設定した場合、メッセージを作成しなくても送信することができます。

■相手のPINコードを設定する

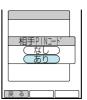
PINコードは、いたずら防止などのため、メッセージの受信を制限するときに使用する4桁の番号です。相手側がPINコードフィルター（☞8-14ページ）を設定しているときは、同じPINコードを入力して送信しない限り相手に受信されません。あらかじめ相手のPINコードを聞いておく必要があります（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

例 スカイメール送信時、相手PINコードを「**1234**」に設定する場合

1 **6-3ページの操作3より、◎を押す**

「**相手PINコード**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

「**あり**」を選択します。

3 **●▶相手のPINコードを入力**

4 **●を押す**

相手PINコードが設定されます。

補足

相手PINコードは、メモリダイヤル（☞基本操作編）で登録することもできます。
メモリダイヤルで登録されている相手PINコードは、宛先をメモリダイヤル検索（☞3-5ページ）から設定すると、自動的に設定されます。

6 オプションの設定

■メッセージ保存時間を設定する

スカイメール送信時、メッセージがサービスセンターで保存される時間を設定することができます。送信したメッセージは、いったんサービスセンターに蓄積されたあと、相手先に配信されますが、何らかの理由で相手に配信されない場合に、ここで設定した時間、サービスセンターにメッセージが保存されます。
保存時間は以下の通りです。

表示	表示の説明
指定なし	72時間保存します。
1〜30分	1〜30分の間で、1分刻みで設定できます。
35〜55分	35〜55分の間で、5分刻みで設定できます。
1〜23時間	1〜23時間の間で、1時間刻みで設定できます。
1〜6日	1〜6日の間で、1日刻みで設定できます。
1〜31週間	1〜31週間の間で、1週間刻みで設定できます。

例 3日間に設定する場合

1 6-3ページの操作3より、◎を押す

「**保存時間**」を選択します。

2 ●▶◎を押す

「**1〜6日**」を選択します。

3 ●▶保存時間を入力

4 ●を押す

保存時間が設定されます。

現在、サービスセンターのメッセージ保存時間は最大72時間になっています。
3日を超える設定をされても72時間以上は保存されません。

6 オプションの設定

■配信日時を指定する

サービスセンターから相手に配信される日時を6日先まで指定できます（スカイメール送信時）。

例 配信日時を2003年9月3日15時30分に指定する場合

1 6-3ページの操作3より、◎を押す

「**配信日時指定**」を選択します。

2 ● ▶ ◎を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

- 相手にすぐ配信する場合は、「**即時配信**」を選択します。

3 ● ▶ 年／月／日／時刻を入力

- 時刻は24時間制で入力します。

- ありえない日付・時刻は設定できません。再度入力し直してください。

4 ●を押す

配信日時が設定されます。

- 日付・時刻を指定しなかったときや過去の日付を設定したときは即時に配信されます。
- 相手が圏外にいるときや電源を切っているときなどには、指定時間に配信されない場合があります。
- 6日を超えた日時を入力すると「**配信日時指定は6日以内に設定してください**」と表示されます。再度、入力し直してください。

J-T010/SKY 編 出力 03.6.4 17:46 ページ7-1

メッセージ作成・メロディ添付

J-T010 スカイ編／第1版

定型文について

定型文を利用して、メールのメッセージの入力を簡単に行うことができます。また、よく使うメッセージを定型文に登録することもできます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。
J-T010にあらかじめ登録されているメール定型文は106例です。定型文一覧（☞27-2ページ）を参照してください。

■定型文を利用する

例 スカイメール送信時に「**メッセージ下さい!!**」を選択する場合

1 ▶ を押す

「**スカイメール**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**メッセージ**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**定型文選択**」を選択します。

4 ▶ を押す

定型文クラスを選択します。
● 定型文の種類は、「**一般**」、「**お祝い**」、「**ビジネス**」、「**遊び**」、「**問合せ**」、「**応答**」、「**ユーザー作成**」があります。

5 ▶ を押す

定型文「**メッセージください!!**」を選択します。

7 メッセージ作成・メロディ添付

6 (表示) を押す

選択した定型文が表示されます。

● (自由文) を押したあと●を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

7 を押す

定型文がメッセージに設定されます。

- 「**ユーザー作成**」を選択する場合は、あらかじめ定型文を作成しておく必要があります（☞7-4ページ）。
- アドレスがE-mailの場合やメロディを添付（☞7-12ページ）している場合は、定型文の入力はできません。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）を「English」に設定している場合、メール定型文は使用できません。

■可変定型文の作成について

定型文中の【A】、【B】、【C】の可変部に文字を入力することができます。

例 スカイメール送信時に定型文番号066「**今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。**」の【A】→「**遊園地**」、【B】→「**来週末**」を入力する場合

1 7-2ページの操作5より、を押す

定型文番号066を選択します。

2 (表示) を押す

選択した定型文が表示されます。

● (自由文) を押したあと●を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

3 (編集) ▶ 可変部Aを作成

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

つづく▶

4 ● ▶ **可変部Bを作成**

5 ● **を押す**

可変定型文がメッセージに設定されます。

- 可変部Cがある場合は、引き続き可変部Cを作成します。

■ユーザー作成の定型文について

よく使うメッセージを定型文として登録することができます（最大10件）。

例 「**あとでTELします。**」を登録する場合

1 ▶ **を押す**

「**メール設定**」を選択します。

2 ● ▶ **を押す**

「**スカイメール設定**」を選択します。

3 ● **を押す**

「**ユーザー設定**」を選択します。

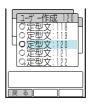
4 ● ▶ **を押す**

「**定型文**」を選択します。

5 を押す

「**ユーザー作成**」を選択します。
- 定型文の内容を確認する場合は「**内容確認**」を選択します。

6 を押す

登録したい定型文番号（118〜127）を選択します。

7 ● ▶ 定型文を入力

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角128文字、全角61文字です。

8 を押す

定型文が登録されます。
- 続けて定型文を登録する場合は◎で定型文番号を選択し、操作7〜8を行います。

- 登録した定型文の内容を送信した相手に表示させるには、相手のJ-フォン携帯電話の同じ定型文番号に同じ内容を登録しておく必要があります。相手がユーザー作成の定型文を登録していない場合は、定型文の番号のみが表示されます。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）を「English」に設定している場合、メール定型文を作成することができません。

ユーザー作成定型文には可変部（☞7-3ページ）を3つまで設定できます。この可変部は◎で半角スペースを入力した位置に入り、設定後【A】、【B】、【C】で表示されます。

絵文字について

文字の入力画面で絵文字（☞27-5ページ）を入力することができます。

例 スカイメール送信時に入力する場合

1 ▶ を押す

「**スカイメール**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**メッセージ**」を選択します。

3 を押す

「**新規入力**」を選択します。

4 を押す

5 （2回）▶ を押す

絵文字を選択します。

● （前ページ）、（次ページ）を押すと、絵文字の候補が切り替わります。

6 を押す

絵文字が入力されます。

● 続けて絵文字を入力する場合は、（連続）を押します。

7 メッセージ作成・メロディ添付

絵文字がメッセージに設定されます。

E-mailや絵文字に対応していない携帯電話へ絵文字を送信しても、相手には表示されません。

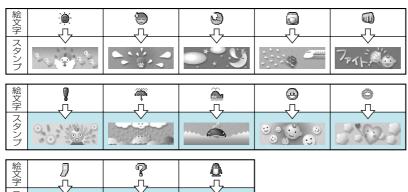
スタンプに対応している絵文字（☞7-8ページ）をメッセージの先頭に入力した場合は、パラパラスタンプが添付されます。

パラパラスタンプについて

相手のJ-フォン携帯電話がJ-T51･J-T010～J-T02･タイプT5の場合は、以下のスタンプの中からひとつをパラパラスタンプとして添付することができます。添付したパラパラスタンプは送受信したメッセージを確認するときに表示されます。

絵文字					
スタンプ					

絵文字					
スタンプ					

相手のJ-フォン携帯電話がJ-T51･J-T010～J-T04の場合は以下のパラパラスタンプも添付することができます。

- □のスタンプは相手がJ-T04の場合は、相手のランクアップ機能のランクによって、表示されない場合があります。ランクアップ機能とは、ロングメール送信を除くメール機能の使用状況により、ランクが上がり機能が追加される機能です。ただし、J-T010にはランクアップ機能はありません。
- 上記のパラパラスタンプは、相手の機種により表示のされかたが異なる場合があります。

文頭にパラパラスタンプ対応の絵文字があるメッセージを受信するとパラパラスタンプが表示されます。

■パラパラスタンプを添付する

例 スカイメール送信時に添付する場合

1 [メール]▶[決定]**を押す**

「**スカイメール**」を選択します。

0メールボックス
1ロングメール
2スカイメール
3グリーティング
4スカイメロディ
5メール設定
6メールサーバー操作
J-フォンやE-mail宛にメールを送信します
戻る

2 [●]▶[決定]**を押す**

「**パラパラスタンプ**」を選択します。

スカイメール
[アドレス]
[メッセージ]
メロディ
パラパラスタンプ
オプション
戻る

3 [●]▶[決定]**を押す**

スタンプを選択します。

- [＊]、[#]を押してもスタンプを選択することができます。

4 [●]**を押す**

パラパラスタンプが添付されます。

- アイコンが「□」から「▣」に変わります。また、メッセージの先頭に対応する絵文字が入力されます。
- パラパラスタンプを解除する場合は、「**パラパラスタンプ**」を選択し、[MENU]（[メニュー]）から解除します。

重要

- J-T51･J-T010～J-T02･タイプT5以外のJ-フォン携帯電話はパラパラスタンプに対応しておりません。また、J-T51･J-T010～J-T02･タイプT5以外のJ-フォン携帯電話へは、通常の絵文字として送信されます。
- メッセージの先頭に入力されている絵文字の前に文字を入力したり、絵文字を消去すると、パラパラスタンプの添付は解除されます。

ポーリングの掲示板について

掲示板にメッセージを作成しておき、ポーリング（☞6-7ページ）で他の人に読んでもらうことができます。メッセージは1件のみ設定することができます。

■掲示板を作成する

1 **を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

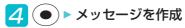
2 ● ▶ **を押す**

「**掲示板**」を選択します。

3 **を押す**

「**掲示板データ**」を選択します。

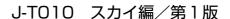
- 掲示板の内容を位置情報に切り替えることもできます（☞24-2ページ）。

4 **メッセージを作成**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- お買い上げ時は、メッセージに「**掲示板データなし**」が登録されています。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

5 ● **を押す**

メッセージが設定されます。

補足 操作3の画面で MENU（ﾒﾆｭｰ）を押したあと、メッセージを消去することができます。

■掲示板の読み出し状況を確認する

掲示板の内容が読み出された時刻を確認することができます。

1 7-10ページの操作3より、を押す

「**読出し状況**」を選択します。

2 を押す

一番最近読み出された日時が表示されます。

補足
- 一度も読み出されていない場合は「**送信待ち**」と表示されます。
- メッセージを変更すると、読み出し情報はリセットされます。

メロディ添付について

メロディ添付に対応しているJ-フォン携帯電話に対し、メッセージにメロディを添付して送信することができます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

■メロディを作曲し添付する

例 スカイメール送信時に添付する場合

1 ▶ **を押す**

「**スカイメール**」を選択します。

2 ▶ **を押す**

「**メロディ**」を選択します。

3 **を押す**

「**新規入力**」を選択します。

4 ▶ **音階などを入力**

音階、音域の入力方法については、基本操作編を参照してください。

● 右の例は、1 2 3 4 5と入力した場合です。

5 **を押す**

メロディが添付されます。

● アイコンが「」から「」に変わります。

重要

● メロディの長さにより送信可能文字数が少なくなります。
● アドレスがE-mailの場合や、可変部のない定型文にはメロディを添付できません。

- 入力できる音符、休符、タイ、テンポ切り替えは、スカイメール送信時で最大122個、グリーティング送信時で最大106個です。
- メロディ作成中は、ボタンを押すと、入力した音階で確認音が鳴ります。
- 音階入力時や（再生）を押したときの音量は、F14「サウンド音量」（基本操作編）またはサウンド音量（3-37ページ）の設定に従います。ただし、マナーモード（基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- テンポは「**120**」と「**144**」が設定できます。
- メロディを添付したあとのメッセージの作成は自由文のみとなります。
- 操作**5**の画面で「**メロディ**」を選択し、●を押したあと、メロディを修正できます。また、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**メロディ消去／メロディ登録**
- メロディデータに対応していないJ-フォン携帯電話へメロディを添付した場合、相手には「？」が表示される場合があります。

■データフォルダからメロディを選択する

データフォルダ（☞基本操作編）に登録しているメロディを添付することができます。

例 スカイメール送信時に添付する場合

1 **7-12ページの操作3より、◎を押す**

「**データフォルダ**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

フォルダを選択します。

- 添付可能なフォルダまたはファイルのみが表示されます。

3 **●▶◎を押す**

メロディを選択します。

- メロディを再生する場合は（確認）を押します。停止する場合は、（停止）を押します。

4 **●を押す**

メロディが添付されます。

- アイコンが「」から「」に変わります。

重要 副旋律が含まれる場合は、操作4で「**主旋律のみの添付になります**」と表示されます。主旋律のみ添付する場合は●を押します。

補足 添付したメロディの修正や解除方法については、7-13ページを参照してください。

受信したメロディを再生する

メロディが添付されているメッセージの表示画面で「**メロディ**」を選択し、●を2回押して（再生）を押します。停止する場合は（停止）を押します。

補足

- スカイメール設定の自動再生（☞8-8ページ）を「ON」に設定している場合は、メッセージ受信時にメロディが自動的に再生されます。
- 再生音量はF14「サウンド音量」（☞基本操作編）、またはサウンド音量（☞3-37ページ）の設定に従います。ただし、マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

メール設定

ロングメール設定

ロングメール送受信時の各設定を行うことができます。

■メールグループを設定する

メールグループ10件、1グループにつき最大5人まで設定することができます。また、グループ名を変更することもできます。

例 グループ2の名前を「**サッカー仲間**」に変更、アドレスに「**090392XXXX3**」を登録する場合

1 ▶ を押す

「**メール設定**」を選択します。

2 を押す

「**ロングメール設定**」を選択します。

3 を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

4 を押す

「**メールグループ**」を選択します。

5 ▶ を押す

「**グループ2**」を選択します。

8

メール設定

6 MENU（メニュー）を押す

「**グループ名変更**」を選択します。

7 ● ▶ グループ名を変更

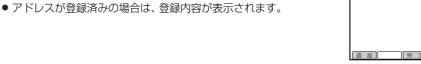
文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- 登録可能文字数は、最大で半角12文字、全角6文字です。
- 全角文字を選択しているときに（＊）を2回押すと絵文字の選択画面が表示され、絵文字を入力することもできます。

8 ●を押す

グループ名が設定されます。

9 ●を押す

- アドレスが登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

10 （追加）▶ ◇を押す

「**電話番号入力**」を選択します。

- その他のアドレスの入力方法については、
  - ・メモリダイヤル検索（☞3-5ページ）
  - ・E-mail入力（☞3-3ページ）

を参照してください。

11 ● ▶ 電話番号を入力

つづく▶

12 ●を押す

入力したアドレスが表示されます。
- 続けてアドレスを入力する場合は操作*10*～*12*を繰り返します。

13 （完了）を押す

メールグループが登録されます。

- 操作*12*の画面で登録したアドレスを選択し、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**編集／1件消去／全件消去／To/Cc変更**
- メールグループ一覧の画面（操作*5*の画面など）で、MENU（メニュー）を押したあと、グループ別に登録内容をすべて消去できます。
- 操作*4*の画面でMENU（メニュー）を押したあと、すべてのグループ登録内容を消去できます。

■メッセージに署名を添付する

署名を登録する

メールの最後に付ける自分の名前や連絡先などを登録することができます。また、登録した署名を添付する場合は、署名添付設定（☞8-5ページ）を「ON」に設定してください。

例 「**鈴木太郎↵taro@△△.ne.jp**」を登録する場合

1 8-2ページの操作*4*より、を押す

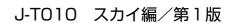
「**署名登録**」を選択します。

2 ● ▶ 署名を作成

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角128文字、全角64文字です。
- 署名の登録がない場合や、署名を消去後、F46「オーナー登録」（☞基本操作編）で名前の登録操作を行った場合は、オーナー登録の名前が表示されます。

3 ●を押す

署名が登録されます。

操作*1*でMENU（メニュー）を押したあと、登録した署名を消去できます。

署名を添付する

お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

1 **8-2ページの操作3より、◎を押す**

「**送信設定**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

「**署名添付設定**」を選択します。

3 **●▶◎を押す**

「**ON**」を選択します。

4 **●を押す**

署名添付が設定されます。

■配信確認設定

メッセージを送信したあと、自動的に配信状況の確認を行うように設定することができます。ここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 「**ON**」に設定する場合

1 **8-2ページの操作3より、◯を押す**

「**送信設定**」を選択します。

2 **●を押す**

「**配信確認設定**」を選択します。

3 **●▶◯を押す**

「**ON**」を選択します。

4 **●を押す**

配信確認が設定されます。

■メッセージの続きを自動的に受信する

ロングメール通知の受信と同時に、続きがあるメッセージ（☞3-23ページ）を自動的に受信するように設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**手動取得**」です。

例 「**自動取得**」に設定する場合

1 **8-2ページの操作3より、◯を押す**

「**受信設定**」を選択します。

2

「**自動取得設定**」を選択します。

3

「**自動取得**」を選択します。

4 **を押す**

自動取得が設定されます。

「**自動取得**」に設定していても、通信状態などにより、受信できない場合があります。

■添付ファイルの自動表示を設定する

受信したロングメールを確認するときに添付されている画像ファイルなどを自動的に表示するように設定できます。
お買い上げ時の設定は「**ON**」です。

例 自動表示を「**OFF**」に設定する場合

1 上記操作2より、を押す

「**自動表示**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**OFF**」を選択します。

3 を押す

自動表示が解除されます。

自動表示設定を「**OFF**」に設定している場合は、添付されている画像ファイルが自動的に表示されません。

■添付ファイルの自動再生を設定する

受信したロングメールを確認するときに、添付されているサウンドファイルなどを自動的に再生するように設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 自動再生を「**ON**」に設定する場合

1 **8-7ページの操作2（上段）より、◎を押す**

「**自動再生**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

「**ON**」を選択します。

3 **●を押す**

自動再生が設定されます。

自動再生設定を「**ON**」に設定している場合は、添付されているサウンドファイルが自動的に再生されます。

スカイメール設定

スカイメール、グリーティング送受信時の各設定を行うことができます。

■メールグループを設定する

メールグループ5件、1グループにつき最大7人まで設定することができます。また、グループ名を変更することもできます。

1 ▶ **を押す**

「**メール設定**」を選択します。

2 ▶ **を押す**

「**スカイメール設定**」を選択します。

3 **を押す**

「**ユーザー設定**」を選択します。

4 **を押す**

「**メールグループ**」を選択します。
このあと、8-2ページの操作**5**以降を行います。

■ユーザー名を登録する

グリーティング送信時に、相手側に表示される名前を登録することができます。

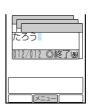
例 「**たろう**」を登録する場合

1 **8-9ページの操作4より、◎を押す**

「**ユーザー名**」を選択します。

2 **●▶ユーザー名を入力**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- 登録可能文字数は、最大で半角英数12文字、半角カタカナ10文字、全角3文字です。

3 **●を押す**

ユーザー名が登録されます。

■配信確認設定

送信したメッセージの配信状況の確認を行うように設定することができます。
ここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。
8-9ページの操作3の画面で◎を押して「送信設定」を選択し、●を押して「配信確認設定」を選択します。
以降の操作は、配信確認設定（☞8-6ページ）を参照してください。

■プライバシー設定

メッセージを受信した相手に対して、受信側J-フォン携帯電話の操作用暗証番号を入力しないと内容を読めないようにしたり、編集、送信を制限することができます。
ここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。
8-9ページの操作3の画面で◎を押して「送信設定」を選択し、●▶◎を押して「プライバシー」を選択します。
以降の操作は、プライバシーレベルを設定する（☞6-6ページ）を参照してください。

■国際メールコードを設定する

日本国外にスカイメールを送信するとき、アドレスに付加する国際メールコードを設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**1654**」です。

1 **8-9ページの操作3より、（上下キー）を押す**

「**送信設定**」を選択します。

2 **（●）▶（上下キー）を押す**

「**国際メールコード**」を選択します。

3 **（●）を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

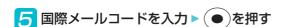
4 **操作用暗証番号を入力▶（ソフトキー）（編集）を押す**

国際メールコードの入力画面になります。
- 国際メールコードは7桁まで入力することができます。

5 **国際メールコードを入力▶（●）を押す**

国際メールコードが設定されます。

補足　詳しくは、J-スカイガイドブックをご覧ください。

8　メール設定

■添付されているメロディの自動再生を設定する

受信したスカイメール、グリーティングを確認するときに添付されているメロディを自動的に再生するように設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 「**ON**」に設定する場合

1 **8-9ページの操作3より、(上下)を押す**

「**受信設定**」を選択します。

2 **(●)を押す**

「**自動再生**」を選択します。

3 **(●)▶(上下)を押す**

「**ON**」を選択します。

4 **(●)を押す**

自動再生が設定されます。

マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

■PINコードを登録／設定する

PINコードを登録する

スカイメールやグリーティングを特定の人からのみ受信するための4桁の番号を登録することができます。また、登録したPINコードを利用する場合は、PINコードフィルター（☞8-14ページ）を「**ON**」に設定してください。

例「**1234**」に設定する場合

1 **8-12ページの操作2より、◎を押す**

「**PINコード**」を選択します。

2 **●を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 **操作用暗証番号を入力**

「**PINコード設定**」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

4 **●▶PINコードを入力**

4桁の数字を入力します。

- PINコードが未登録の場合は「**0000**」と表示されます。登録済みの場合は登録内容が表示されます。

5 **●を押す**

PINコードが登録されます。

8 メール設定

PINコードフィルターを設定する

PINコード（☞8-13ページ）を教えていない相手から送信されたメッセージを拒否することができます。また、PINコードフィルターは標準メッセージ（標準のスカイメールのメッセージ）、連結メッセージ（2つ以上のメッセージが連結されたメッセージ）、ポーリング（ポーリング要求されたメッセージ）、E-mail（E-mailからのメッセージ）の機能ごとに設定することができます。

例 E-mailを「**ON**」に設定する場合

1 8-13ページの操作3より、◎を押す

「**PINコードフィルター**」を選択します。

2 ●▶◎を押す

「**E-mail**」を選択します。

3 ●▶◎を押す

「**ON**」を選択します。

4 ●を押す

PINコードフィルターが設定されます。

- PINコードを登録しないとPINコードフィルターを設定することができません（☞8-13ページ）。
- **PINコードフィルターを「ON」に設定した場合は…**
  メッセージを受信したい相手に、設定したPINコード（☞8-13ページ）をあらかじめ教えておく必要があります。また、相手はメッセージ作成時に、送信オプションで相手PINコードを入力する必要があります（☞6-8ページ）。

■一般電話からのメッセージを拒否する

一般電話（固定電話）、公衆電話、携帯電話、PHSなどのプッシュトーンを送れる電話機から送信されたメッセージ（☞4-13ページ）を拒否することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 「**ON**」に設定する場合

1 **8-12ページの操作2より、◎を押す**

「**一般電話メール拒否**」を選択します。

2 **●を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 **操作用暗証番号を入力▶◎を押す**

「**ON**」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

4 **●を押す**

一般電話メール拒否が設定されます。

共通設定

ロングメール、スカイメール、グリーティングに共通の各設定を行うことができます。

■拒否アドレスを登録／設定する

メッセージの受信を拒否したい相手の電話番号やE-mailアドレスを登録し、設定することができます。

- 拒否アドレスの登録／設定は、迷惑リスト（☞基本操作編）の「**メール**」から行うこともできます。

拒否アドレスを登録する

メールでメッセージを受けたくない相手のアドレスを登録します（最大20件）。
また、登録したアドレスを拒否する場合は、アドレスフィルター（☞8-18ページ）を「ON」に設定してください。

例 「090392XXXX4」を登録する場合

1 ▶ **を押す**

「**メール設定**」を選択します。

0メールボックス
1ロングメール
2スカイメール
3グリーティング
4スカイメロディ
5メール設定
6メールサーバー操作
ロングメール設定・スカイメール設定・共通設定等
戻る

2 ▶ **を押す**

「**共通設定**」を選択します。

メール設定
ロングメール設定
スカイメール設定
共通設定
拒否アドレス・メッセージオールクリア・アドレス設定等
戻る

3 **を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

4 操作用暗証番号を入力

「**拒否アドレス**」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

8 メール設定

5 ●を押す

「**拒否アドレスリスト**」を選択します。

6 ●を押す

- アドレスが登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

7 （追加）▶ を押す

アドレスの入力方法を選択します。

- その他のアドレスの入力方法については、
  - ・メモリダイヤル検索（☞3-5ページ）
  - ・E-mail入力（☞3-3ページ）

  を参照してください。

8 ● ▶ **電話番号を入力**

9 ●を押す

入力したアドレスが表示されます。

- 続けてアドレスを入力する場合は操作7〜9を繰り返します。

10 （完了）を押す

拒否アドレスが登録されます。

補足

- 拒否アドレスリストに登録している番号（携帯電話）と相手のEメールアドレスのアカウント名（@の前の部分）が同じ場合、そのEメールアドレスからの受信も拒否されます。
- 操作9の画面で登録したアドレスを選択し、（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**編集／1件消去／全件消去／端末指定変更**

8 メール設定

アドレスフィルターを設定する

拒否アドレスリスト（☞8-16ページ）に登録しているアドレスからのメッセージの受信を拒否することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 「**ON**」に設定する場合

1 8-17ページの操作5より、◎を押す

「**アドレスフィルター**」を選択します。

2 ▶ ◎を押す

「**ON**」を選択します。

3 を押す

アドレスフィルターが設定されます。

重要 アドレスフィルターを設定した場合でも、拒否アドレスリストに登録しているアドレスからのメッセージがメールサーバー内に保存されている可能性があります。

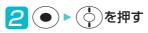
補足 拒否アドレスリストに登録しないと、アドレスフィルターは設定できません（☞ 8-16ページ）。

■メッセージをすべて消去する

メッセージオールクリアを行うと、以下のメッセージをすべて消去することができます。
・**送信メール／送信トレイ／掲示板／受信メール／シークレット**

1 8-16ページの操作4より、◎を押す

「**メッセージオールクリア**」を選択します。

2 **を押す**

「YES」を選択します。

3 ● ▶ ◎ **を押す**

「YES」を選択します。

4 ● **を押す**

メッセージがすべて消去されます。

■サーバーアドレス／センター番号を変更する

メールを送受信するために必要なサーバーアドレス、サービスセンターのセンター番号（ショートメッセージ回線、データ回線、ロングメール回線）を変更することができます。ご契約いただいたJ-フォン各地域よりサーバーアドレス、センター番号変更のお知らせがあったときに変更します。

例 センター番号（ショートメッセージ回線）を「**12345**」に変更する場合

1 **8-16ページの操作4より、◎を押す**

「**アドレス設定**」を選択します。

2 ● **を押す**

変更確認画面が表示されます。

3 ● ▶ ◎ **を押す**

「**センター番号変更**」を選択します。

- サーバーアドレスを変更する場合は、「**サーバーアドレス**」を選択します。

つづく▶

8 メール設定

4 **●を押す**

「**ショートメッセージ回線**」を選択します。

5 **●を押す**

現在のセンター番号が表示されます。

6 **センター番号を入力**

(クリア)を押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

7 **●を押す**

センター番号が変更されます。

お買い上げ時には必要なショートメッセージ回線のセンター番号（✱7032）、データ回線のセンター番号（✱7132）、ロングメール回線のセンター番号（✱7042）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいたJ-フォン各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。メール・データ通信がご利用できなくなります。

■各機能の設定を購入時の状態に戻す

メールの各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 **8-16ページの操作4より、◎を押す**

「**設定リセット**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

「**YES**」を選択します。

3 **●を押す**

ユーザー設定がリセットされます。

〈リセットおよび初期状態になる項目〉

設定項目	初期値
ロングメール設定	
署名登録	登録なし
署名添付設定	OFF
自動取得設定	手動取得
自動表示	ON
スカイメール設定	
ユーザー名	登録なし
定型文(ユーザー作成)	登録なし
プライバシー	レベル1
国際メールコード	1654
PINコード	PINコード(登録なし) PINコードフィルター(OFF)
一般電話メール拒否	OFF
ロングメール/スカイメール設定	
メールグループ	初期値
配信確認設定	OFF
自動再生	OFF

設定項目	初期値
共通設定	
拒否アドレス	アドレスリスト(登録なし) アドレスフィルター(OFF)
アドレス設定	センター番号変更(初期値) サーバーアドレス(初期値)
メールボックス	
掲示板	初期値
受信メール(フォルダ)	
表示順変更	受信順
自動消去設定	OFF
フォルダ名	初期値
送信メール	
自動消去設定	ON
メールブラウザ設定	
自動画像調整	等倍
スクロール単位	縦スクロール(1行単位) 横スクロール(1文字単位)
文字サイズ	小さい文字

重要 フォルダ設定のセキュリティ設定(☞8-22ページ)はリセットされません。

フォルダ設定

受信メールのフォルダ（一般フォルダ、フォルダ1～19）は、セキュリティ設定（一般フォルダは除く）、自動消去設定、フォルダ名変更をすることができます。また、フォルダ内のメッセージを他のフォルダに移動することもできます。

■セキュリティを設定する

他人に見られたくないフォルダにセキュリティをかけ、フォルダ内のメッセージを確認するときに操作用暗証番号の入力が必要となるように設定することができます。ただし、「**一般フォルダ**」には設定できません。
お買い上げ時の設定はすべて「**OFF**」です。

例 フォルダ1にセキュリティをかける場合

1 を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 ●を押す

「**受信メール**」を選択します。
● 送信メールにセキュリティを設定する場合は、「**送信メール**」を選択します。

3 ● ▶ ◎を押す

「**フォルダ1**」を選択します。

4 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**セキュリティ設定**」を選択します。

5 ●を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

6 操作用暗証番号を入力 ▶ (十字キー)を押す

「ON」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

7 (●)を押す

セキュリティが設定されます。

■メッセージの自動消去を設定する

メールボックスの「**受信メール**」にメッセージが一杯になった場合、古いメッセージから自動消去する設定を、フォルダ別に設定することができます。また、「**送信メール**」の自動消去を設定することもできます。
お買い上げ時の設定は送信メール「ON」、受信メール「OFF」です。

例 フォルダ1の自動消去を「ON」に設定する場合

1 8-22ページの操作4より、(十字キー)を押す

「**自動消去設定**」を選択します。

2 (●) ▶ (十字キー)を押す

「ON」を選択します。

3 (●)を押す

自動消去が設定されます。

自動消去を「OFF」に設定すると、メールボックスの「**受信メール**」の中が一杯になった場合、メッセージが受信できません。不要なメッセージを消去してください(☞3-27ページ)。

- 保護メッセージは、メールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。
- 送信メッセージの自動消去を設定する場合は、8-22ページの操作2の画面で「**送信メール**」を選択し、MENU(メニュー)を押したあと「**自動消去設定**」から操作を行います。

8 メール設定

■フォルダ名を変更する

例 フォルダ1の名称を「**高校の友達**」に変更する場合

1 8-22ページの操作4より、を押す

「**フォルダ名変更**」を選択します。

2 ▶ フォルダ名を変更

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角20文字、全角10文字です。

3 を押す

フォルダ名が設定されます。

■メッセージを他のフォルダに移動する

例 一般フォルダのメッセージをフォルダ1へ移動する場合

1 8-22ページの操作3より、を押す

「**一般フォルダ**」を選択します。

2 ▶ を押す

移動したいメッセージを選択します。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

3 **▶ を押す**

「**フォルダ移動**」を選択します。

4 ▶ を押す

「**フォルダ1**」を選択します。

5 を押す

フォルダが移動されます。

補足 セキュリティ設定を行ったフォルダ（☞8-22ページ）へメッセージを移動する場合は、操作用暗証番号の入力が必要となります。

8 メール設定

シークレットボックスを利用する

他人に知られたくないメッセージをシークレットボックスの「**送信メール**」、「**受信メール**」に登録することができます。登録したメッセージは確認するときに操作用暗証番号の入力が必要になります。

■シークレットボックスに登録する

例 送信したメッセージを登録する場合

1 [メールキー]を押す

「**メールボックス**」を選択します。

2 [●] ▶ [上下キー]を押す

「**送信メール**」を選択します。

● 受信したメッセージを登録する場合は「**受信メール**」を選択します。

3 [●] ▶ [上下キー]を押す

シークレット登録したいメッセージを選択します。

● チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

4 [MENU]（[メニュー]）▶ [上下キー]を押す

「**シークレット登録**」を選択します。

5 [●]を押す

「**YES**」を選択します。

6 [●]を押す

シークレットボックスの「**送信メール**」に登録されます。

8

メール設定

- 配信状況を確認中、未読、送信失敗のメッセージはシークレット登録することができません。
- 配信レポートが届いている送信メッセージは、配信状況を確認（☞4-7ページ）しないとシークレット登録することができません。

シークレットボックスに登録されたメッセージは通常の「**送信メール**」、「**受信メール**」から消去されます。

■登録したメッセージを確認する

例 送信したメッセージを確認する場合

1 8-26ページの操作2より、◎を押す

「**シークレット**」を選択します。

2 ●を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力▶◎を押す

「**送信メール**」を選択します。

4 ●▶◎を押す

確認したいメッセージを選択します。
- チェックの操作については、3-29ページを参照してください。

5 ●を押す

メッセージが表示されます。
- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞3-19ページ）。
- アドレスを選択し、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞11-16ページ）。

つづく▶

シークレット登録したメッセージは配信状況確認、配信確認の変更、配信キャンセルをすることができません。

- シークレット登録したメッセージは再送、返信、転送、消去などを行うこともできます。また、再送、返信、転送を行うと、そのメッセージはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。
- シークレット登録した送信メッセージまたは受信したメッセージをすべて消去する場合は、3-27ページを参照してください。
- シークレット登録したメッセージを解除する場合は、操作**4**の画面で解除したいメッセージを選択し、MENU（メニュー）を押したあと「**シークレット解除**」から操作を行います。
- **シークレット登録したメッセージを消去する**……………3-27ページ

割込み設定

各機能を操作中に、メッセージを受信したときなどの通知方法を、以下のように設定することができます。

設　定		内　容
メール着信 **レポート着信**	**割込（表示有）**	割込み画面と送信者のアドレス（名前）を表示してお知らせします。
	割込（表示無）	割込み画面のみを表示してお知らせします。
	バックグラウンド	割込み画面は表示せず、現在の操作を継続します。
ウェブ着信	**割込**	割込み画面を表示してお知らせします。
	バックグラウンド	割込み画面は表示せず、現在の操作を継続します。

例 操作中にメールを受信したときの設定を「**バックグラウンド**」にする場合

1 MENU ▶ **を押す**

「**割込み設定**」を選択します。

2 ● **を押す**

「**操作中**」を選択します。

● 「**ウェブ中（着信）**」については13-9ページを、「**Java™（着信）**」については17-2ページを参照してください。

3 ● **を押す**

「**メール着信**」を選択します。

4 ● ▶ **を押す**

「**バックグラウンド**」を選択します。

5 ● **を押す**

割込み設定が設定されます。

8 メール設定

割込み画面について

操作中にメッセージを受信したときなどの画面は以下の通りです。

メール着信

レポート着信

ウェブ着信

- メール着信の割込み画面の「（切手）」は、ロングメールやスカイメールでパラパラスタンプ（7-8ページ）が設定されていた場合、パラパラスタンプに対応した切手表示になります。
- メール着信の割込み画面では、「**今すぐ読む**」を選択し、●を押すとメールの内容を確認することができます。また、「**あとで読む**」を選択し、●を押すと操作中の画面に戻ります。
- 配信レポート着信の割込み画面では、●を押すと送信したメッセージが表示されます。
- ウェブ着信の割込み画面では、●を押すと操作中の画面に戻ります。
- カメラ連写中の割込み設定は、カメラ（基本操作編）で設定することもできます。

スカイメロディ

スカイメロディを利用する

スカイメロディセンターから送られてきた曲を、お客様のJ-T010のデータフォルダに保存したり、着信音に設定することができます。

■スカイメロディをダウンロードする

1 ▶ を押す

「**スカイメロディ**」を選択します。

2 を押す

スカイメロディセンターの電話番号が表示されます。

3 を押す

- 以降は、音声ガイダンスに従って操作してください。
- しばらくすると、指定したメロディが送られてきて、受信メールの「**一般フォルダ**」に保存されます。

重要 メール禁止設定（☞1-5ページ）を「**ON**」に設定している場合、スカイメロディは利用できません。設定を解除してください。

補足
- スカイメロディセンターから流れる確認用のメロディと登録後のメロディでは、音色が若干異なります。
- マルチメニュー（☞基本操作編）の「**スカイメロディ**」や「**＊1790**」をダイヤルしてもスカイメロディをダウンロードすることができます。
- 操作**2**の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**編集**／**消去**（＊1790に戻す）

■スカイメロディをデータフォルダに登録する

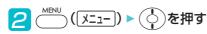
スカイメロディでダウンロードした曲は、受信メールの一般フォルダに保存されます。データフォルダに登録することにより、着信音パターン（☞基本操作編）として設定することができます。

1 受信したスカイメロディを表示

表示方法については、4-11ページを参照してください。
- スカイメール設定の自動再生（☞8-12ページ）を「ON」に設定している場合は、メロディが再生されます。
- ●を押すとファイルメニューが表示されます（☞11-11ページ）。

2 を押す

「**メロディ登録**」を選択します。

3 ●▶◆を押す

登録したいフォルダを選択します。
- データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。

4 （決定）を押す

データフォルダに登録されます。

登録後、メールは一般フォルダから消去されます。

- データフォルダの容量が一杯の場合、「**空き容量が不足していますデータフォルダのファイルを消去しますか？**」と表示されます。消去方法については、基本操作編を参照してください。
- スカイメロディからダウンロードした曲は、メールに添付したり、編曲することはできません。また、スカイメロディはメモリカードに登録できません。

9
スカイメロディ

ウェブ

お使いになる前に

ウェブでできること

ウェブとは、J-フォンの情報提供サービスです。
知りたい情報をリクエストすると、サービスセンターが該当する情報を検索し、最大全角3000文字（最大半角6000文字）までの情報や画像、サウンドをお手元のJ-フォン携帯電話にお届けします。また、インターネットにも接続することができます。
※以降、本書では…
・J-スカイサービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・J-フォンのウェブに対応した電話機を「J-フォン携帯電話」と記載しています。
※通信料についてはJ-スカイガイドブックをご覧ください。

■メインメニューからアクセス

（☞11-1ページ）

メニューを選択して、必要な情報を入手することができます。

■自動配信サービス

（☞12-1ページ）

あらかじめ登録しておくと、新着情報などが自動的に送られてくるサービスです。

■Java™アプリ

（☞15-1ページ）

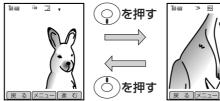
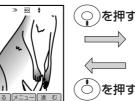
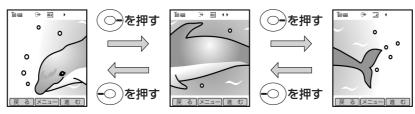
J-フォン携帯電話用Java™対応のいろいろなアプリケーションをダウンロードして利用することができます。

重要 この取扱説明書に記載されているウェブの画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

情報画面の操作について

ウェブを閲覧中の画面操作について説明します。

画面のスクロール

画面上段に「▲」または「▼」が表示されている場合は を押すと画面が上下に移動します。

画面上段に「◀ 」または「 ▶」が表示されている場合は を押すと画面が左右に移動します。

- 画面のスクロール量は、ブラウザメニューのスクロールの単位（☞11-28ページ）で設定します。
- 上下サイドキーを押して、1画面ずつ上下にスクロールさせることもできます。

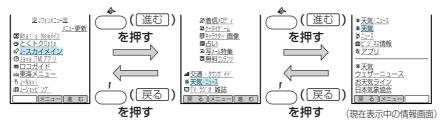
カーソルの移動

画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルは を押すと次の項目に、 を押すと前の項目に移動します。

10

お使いになる前に

次の画面に進む／前の画面に戻る

表示した情報画面は一時的に記憶されていますので、「戻る」または「進む」が表示されているときに、（戻る）または（進む）を押すと、前の画面に戻ることや次の画面に進むことができます。

J-T010に一時的に記憶される情報画面は、現在表示中の情報画面を含めて最大約64Kバイトまたは最大21件までです。また、記憶された情報画面はウェブの操作を終了すると消去されます。

戻ることのできる情報画面または進むことのできる情報画面を一覧表示から選択して表示させることもできます。
このときは、（戻る）または（進む）を長く（約1秒以上）押したあと で選択し、を押します。

チェックメニューについて

「チェック」が表示されている画面では、（チェック）を押すと選択している項目をチェック（☑）することができます。チェックを解除する場合は、チェックしている項目を選択し、再度（チェック）を押します。
また、チェック（☑）している項目を選択して（メニュー）を押すとチェックメニューを呼び出すことができます。チェックメニューでは、チェックしている項目すべてに対して登録、消去などの操作を一括で行うことができます。

情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作してください。

文字入力欄

文字が入力できる部分です。
カーソルを合わせて●を押すと、右のように表示されます。

・「**新規入力**」…新規で文字を入力します（☞基本操作編）。
・「**インプットメモリ**」…以前にウェブの操作中に入力した文字（インプットメモリ）を利用して、入力します。
・「**オーナー情報**」…F46「オーナー登録」（☞基本操作編）で登録した情報を利用して、入力します。

セレクトメニュー

▽や▽にカーソルを合わせて●を押すと、セレクトメニューが表示されます。

ラジオボタン

項目を選択する部分です。
○にカーソルを合わせて●を押すと、◉に変わり、選択されていることを示します。

チェックボタン

□にカーソルを合わせて●を押すと、☑に変わり、選択されていることを示します。

実行ボタン

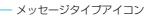
登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。
▭の位置にカーソルを合わせて●を押すと、▭内の動作を行います。

重要 上記の画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

10

お使いになる前に

メッセージタイプについて

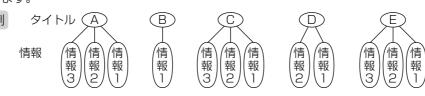
ウェブで入手した情報には以下の種類があります。メッセージタイプは画面に表示されるアイコンで確認することができます。
メッセージタイプにより、保存状況などが異なります。

1.北海道
2.東北
3.関東
4.甲信越
5.東海・北陸
6.近畿
7.中国
8.四国
9.九州・沖縄
0.戻る
戻る　メニュー

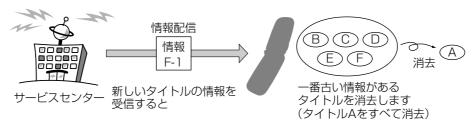
アイコン	メッセージタイプ	内　容
	上書型メッセージ	一時保存される情報です
	蓄積型メッセージ	保存される情報です
	ワーク型メッセージ	保存されない情報です

・ウェブのメインメニューまたはサブメニューでは、上記アイコンは表示されません。

■上書型メッセージ（一時保存される情報）

サービスセンターから上書型メッセージとして配信された情報は、新しい情報を入手するたびに更新され、古い情報から順に消去されます。
メッセージフォルダには、タイトル（「天気予報」など）別に複数の情報が保存されます。J-T010では、最大5タイトル、各タイトル最大3件まで受信した情報を保存できます。

例

すでに3つの情報があるタイトルの上書型メッセージを受信すると、そのタイトルの中で一番古い上書型メッセージをメッセージフォルダから押し出して消去し、最新の上書型メッセージを保存します。

5つのタイトル以外の新しいタイトルの上書型メッセージを受信すると、一番古いタイトルの情報をすべて消去し、新しいタイトルの情報を保存します。

■蓄積型メッセージ(保存される情報)

サービスセンターから蓄積型メッセージとして配信された情報は、ご自分で消去するまでメッセージフォルダに保存されます。
また、上書型メッセージやワーク型メッセージを蓄積型メッセージに変換して保存することもできます。保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧(☞27-12ページ)を参照してください。

■ワーク型メッセージ(保存されない情報)

ワーク型メッセージは、メインメニューからアクセスして情報を入手するときなどに表示されるメッセージです。メッセージフォルダには保存されません。

■ウェブのメインメニュー

ウェブのメインメニューは更新を行うか、ウェブメモリオールクリア(☞13-7ページ)を行うまで、現在のメニューを保存します。更新のお知らせがあったときはウェブ のメインメニューから「**メニュー更新**」を選択し、更新を行うか(☞11-2ページ)、ブラウザメニューから「**更新**」の操作を行ってください(☞11-24ページ)。

■ウェブのサブメニュー

ウェブのサブメニューは、新しいものから順に一時保存されます。ただし、ウェブメモリオールクリア(☞13-7ページ)を行うとすべて消去されます。

- 上書型メッセージは自動的に更新・消去されます。保存したい上書型メッセージ、ワーク型メッセージは蓄積型保存(☞11-24ページ)を行ってください。
- ウェブのメインメニューやサブメニューはメッセージフォルダに保存することはできません。

メインメニューからアクセス

メインメニューから情報を入手する

メインメニューから、知りたい情報、見たい情報や聞きたい情報を検索して情報を入手することができます。

1 ▶を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 を押す

「**メインメニュー**」を選択します。

3 を押す

ウェブのメインメニューが表示されます。

- 初めて使用する場合は、サービスセンターと通信を行います。
- メインメニューを更新する場合は、「**メニュー更新**」を選択します。

4 を押す

確認したい項目を選択します。

- 選択できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

5 を押す

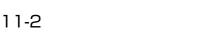
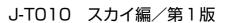
サービスセンターとの通信後、ウェブのサブメニューが表示されます。

- 通信中は画面下部にアニメーションが表示されます。通信中に中断したい場合は(クリア)または(電源)を押します。
- 表示したサブメニューは一時的にJ-T010に保存されます。
- 最新のサブメニューが保存されている場合にはサービスセンターとの通信は行いません。

6 上記の操作4～5を繰り返す

確認したい項目を順に選びます。

- 情報に続きがある場合はを押し、画面をスクロールさせます。

11

メインメニューからアクセス

J-T010専用サイトを利用する

J-T010専用のウェブサイトに接続して、画像やサウンドなどをダウンロードすることができます。

● J-T010専用サイトへの接続には、ウェブの通信料がかかります。

1 MENU ▶ を押す

「**J-T ClubSite**」を選択します。

2 を押す

「**こちら**」を選択します。

3 を押す

J-T ClubSiteに接続されます。

● 以降は画面に従って、操作してください。

ダウンロードした画像などはデータフォルダ（☞基本操作編）に保存されます。

11 メインメニューからアクセス

お気に入り／ブックマークを利用する

よく利用する情報をお気に入りやブックマークに保存すると、簡単な操作で呼び出すことができます。

- お気に入りやブックマークへの保存については、11-9、11-19、11-21ページを参照してください。

保存先	内　容
お気に入り	表示されている情報画面受信した情報を保存します。保存される情報は、ウェブに接続せずに確認できます。
ブックマーク	表示されている情報のアドレスを保存します。保存される情報は、アドレスのみでウェブに接続して確認できます。

■お気に入りから情報を入手する

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**お気に入り**」を選択します。

3 ▶ を押す

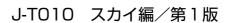
確認したいタイトルを選択します。

- お気に入りに何も登録されていない場合は、「**登録はありません**」と表示されます。

4 を押す

情報が表示されます。

5 11-2ページの操作4～5を繰り返す

確認したい情報を入手します。

補足
- 操作*3*の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**名称編集／蓄積型へ登録／1件消去／全件チェック**
- 操作*3*の画面で（チェック）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**蓄積型へ登録／一括消去／チェックリセット**

■ブックマークから情報を入手する

1 **11-4ページの操作*2*より、を押す**

「**ブックマーク**」を選択します。

2 **▶ を押す**

確認したいタイトルを選択します。

3 **を押す**

ブックマークのタイトルが表示されます。

4 **（呼出）を押す**

サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

5 **11-2ページの操作*4*～*5*を繰り返す**

確認したい情報を入手します。

補足
- 操作*2*の画面で（新規）を押したあと、ブックマークに新規登録できます。
  また、（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**名称編集／アドレス編集／1件消去／全件チェック**
- 操作*2*の画面で（チェック）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**一括消去／チェックリセット**

インターネットへアクセスする

ウェブでインターネットの各ホームページへアクセスすることができます。
「http://www.△△.ne.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、情報を入手することができます。

■アドレスを入力してアクセスする

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

J-スカイメニュー
1メール
2ウェブ
3ステーション
4Java™
5データフォルダ
メインメニュー・お気に入り・ブックマーク・インターネットアクセス等
戻る

2 ● ▶ を押す

「**インターネットアクセス**」を選択します。

1メインメニュー
2お気に入り
3ブックマーク
4インターネットアクセス
5未読メッセージ
6メッセージフォルダ
7ウェブ設定
アドレスを入力してインターネットにアクセスします
戻る

3 ●を押す

「**新規入力**」を選択します。

インターネットアクセス
新規入力
アドレス送信履歴
直接アドレスを入力してインターネットにアクセスします
戻る

4 ● ▶ **アドレスを入力**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角のみ256文字です。

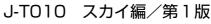
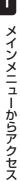
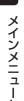
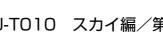
5 ●を押す

アドレスが設定されます。

インターネットアクセス
http://www.△△.ne.jp/tenki/
「呼出」ボタン・◎ボタンでアクセスします
呼出　編集

6 （呼出）を押す

サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

天気予報5時発表
東京
9/1月
最高：30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/2火
メニュー

■アドレス送信履歴を使ってアクセスする

アドレス送信履歴には、入力したアドレスが新しいものから最大20件まで保存され、同じホームページへ再度アクセスしたり、履歴のアドレスを編集してアクセスすることができます。

1 11-6ページの操作3より、◎を押す

「**アドレス送信履歴**」を選択します。

2 ●▶◎を押す

確認したい履歴を選択します。

3 ●を押す

アドレスが表示されます。

● （編集）を押すと、アドレスを編集することができます。

4 （呼出）を押す

サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

> **補足** 操作1と操作2の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
> ・**1件消去／全件消去**

11 メインメニューからアクセス

受信した情報を利用する

ウェブで入手した蓄積型メッセージと上書型メッセージは、メッセージフォルダに保存されます。内容を確認するにはこのメッセージフォルダを利用します。

■受信した情報を確認する

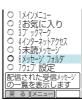
例 保存されている情報（蓄積型メッセージ）を確認する場合

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**メッセージフォルダ**」を選択します。

- 未読のメッセージの場合は「**未読メッセージ**」から確認することもできます。

3 を押す

「**蓄積型メッセージ**」を選択します。

4 ▶ を押す

確認したいタイトルを選択します。

- 上書型メッセージの場合は、このあとを押して、受信日時の一覧画面から確認したい項目を選択します。

5 を押す

情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合はを押して画面をスクロールさせます。

補足

- 操作**2**の画面で（メニュー）を押したあと、メッセージフォルダの情報をすべて消去できます。
- 操作**3**の画面で（メニュー）を押したあと、選択したフォルダのメッセージを消去できます。
- 操作**4**の画面で編集したい情報を選択し、（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**名称編集／お気に入り登録／1件消去／全件チェック**

11 メインメニューからアクセス

■受信した情報をお気に入りに保存する

蓄積型メッセージをお気に入りに保存することができます。ただし、未読の場合や上書型メッセージの場合はお気に入りに保存できません。

- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

1 11-8ページの操作4より、◎を押す

保存したいタイトルを選択します。

2 ▶ ◎を押す

「**お気に入り登録**」を選択します。

3 ●を押す

お気に入りに保存されます。

11

メインメニューからアクセス

■チェックした情報をお気に入りに保存する

チェック（☑）を利用してお気に入りに保存することができます。

1 11-8ページの操作4より

2 ▶（チェック）を押す

保存したいタイトルをチェックします。
- チェックしたタイトルには「☑」が表示されます。
- チェックを解除する場合は、再度（チェック）を押します。

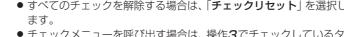
3 上記の操作2を繰り返す

保存したいタイトルをすべてチェックします。

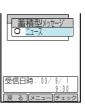
4 MENU（メニュー）を押す

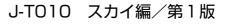
チェックメニューが表示されます。
「**お気に入り登録**」を選択します。

- チェックしたタイトルをすべて消去する場合は、「**一括消去**」を選択します。
- すべてのチェックを解除する場合は、「**チェックリセット**」を選択します。
- チェックメニューを呼び出す場合は、操作3でチェックしているタイトルを選択します。

5 ●を押す

「YES」を選択します。

6 ●を押す

お気に入りに保存されます。
- 未読のタイトルをチェックしている場合「**未読メッセージが含まれています**」と表示されます。「**その他を登録**」を選択し、●を押すと、未読以外のタイトルを保存します。

補足 操作1～3の画面でチェックしていないタイトルを選択し、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**名称編集／お気に入り登録／1件消去／全件チェック**

11 メインメニューからアクセス

ファイルメニューについて

ウェブで入手した情報に含まれるファイルについて以下の操作を行うことができます。

機　能	内　容
リンク先へ	ファイルに設定されたリンク先の情報を表示します（☞11-15ページ）。
表示（再生）	ファイルを表示（再生）します。
登録	ファイルを本体（データフォルダ）またはメモリカードに登録します（☞下記）。
ファイルの取得	受信されていないファイルを受信します（☞11-13ページ）。
プロパティ	ファイルサイズやファイル形式、コピーの可否などの詳細情報を表示します。
コピー	ファイルをクリップボードにコピーします。
メール添付	ファイルをロングメールに添付します（☞11-14ページ）。

■ファイルメニューを呼び出す

1 ファイルを含む情報を表示中、◎を押す

画像またはファイルアイコンを選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

- 情報にファイルが含まれる場合、ファイルの種類によって画像または以下のアイコンが表示されます。

：サウンド正常　：画像未受信
：サウンド未受信　：画像破損
：サウンド破損　：その他

2 ●を押す

ファイルメニューが表示されます。

- 破損しているファイルの場合は「**リンク先へ**」、「**ファイルの取得**」「**プロパティ**」のみ選択できます。
- 選択したファイルにリンク先が設定されていない場合、「**リンク先へ**」は表示されません。
- 画像ファイルの場合は「**再生**」が「**表示**」に変わります。

■ファイルを登録する

ファイルを本体（データフォルダ）またはメモリカードに登録できます。

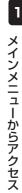
例 サウンドを登録する場合

1 登録したい情報を表示中、◎を押す

「」を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

つづく▶

11

2 ● ▶ ◎を押す

「**登録**」を選択します。

3 ● ▶ タイトルを入力

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- タイトルには絵文字や半角の「/￥：;＊？"<>|.↵」は使用できません。
- 登録可能文字数は、画像またはアニメーションファイルでは最大で半角35文字、全角17文字です。その他のファイルでは最大で半角24文字、全角12文字です。

4 ●を押す

「**本体**」を選択します。

- メモリカードに登録する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

5 ● ▶ ◎を押す

登録したいフォルダを選択します。

- 本体（データフォルダ）には、登録可能なフォルダのみが表示されます。

6 ⌒（決定）を押す

本体（データフォルダ）に登録されます。

- 「**YES**」を選択すると、着信音や壁紙（画像の場合）などへの設定を行うことができます。設定する場合は、設定したい項目を選択し、●を押します。

重要

- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示／再生できない場合があります。

補足

本体（データフォルダ）の容量が一杯の場合、操作**4**のあと「**空き容量が不足していますデータフォルダのファイルを消去しますか？**」と表示されます。消去方法については、基本操作編を参照してください。

■ファイルを取得する

ファイルが正常に受信できなかった場合や、テキストブラウズ設定（☞11-27ページ）で受信を拒否している場合に、あらためてファイルを取得することができます。

1 未取得ファイルのある情報を表示中、◎を押す

取得したいファイルのアイコンを選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

「**ファイルの取得**」を選択します。
- 正常に受信完了したファイルの場合、「**ファイルの取得**」は選択できません。

3 ●を押す

ファイルが取得されます。

補足 「♪」が表示されている場合は、上記の操作でサウンドを再生できます。

■ファイルを添付する

ファイルをロングメールに添付し、送信することができます。

例 サウンドファイルを添付する場合

1 サウンドを含む情報を表示中、◎を押す

「♪」を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●▶◎を押す

「**メール添付**」を選択します。

3 ●を押す

ロングメールの作成画面になります。
以降の操作は、ロングメールを送信する（☞3-2ページ）を参照してください。
● 添付ファイルリストに選択したファイルが自動的に添付されます。

■リンク先を表示する

ファイルにリンク先が設定されている場合、リンク先に進むことができます。

例 画像にリンク先が設定されている場合

1 画像を含む情報を表示中、◎を押す

リンク先のある画像を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

「**リンク先へ**」を選択します。
- 選択したファイルにリンク先が設定されていない場合、「**リンク先へ**」は表示されません。

3 ●を押す

サービスセンターとの通信後、リンク先の情報が表示されます。

リンクメニューについて

情報に含まれる電話番号やE-mailアドレスについて、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合

機　能	内　容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
新規メモリダイヤル	表示されている番号をメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されている番号をメモリダイヤルに追加登録します。

E-mailアドレスの場合

機　能	内　容
ロングメール送信	表示されているE-mailアドレスにロングメールでメッセージを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールでメッセージを送信します。
新規メモリダイヤル	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに追加登録します。

例 表示しているE-mailアドレスにロングメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含む情報を表示中、◎を押す

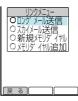
お問い合わせは下記まで
03123XXXX1
abcde@△△.com
戻る メニュー

E-mailアドレスを選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

- 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、●を押して「**発信**」を選択します。

- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 ●を押す

「**ロングメール送信**」を選択します。

3 ●を押す

ロングメール作成画面になります。
以降の操作は、ロングメールを送信する（☞3-2ページ）を参照してください。

- 宛先には、選択したアドレスが自動的に設定されます。

表示されている電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録する場合は…
操作2の画面で「**新規メモリダイヤル**」または「**メモリダイヤル追加**」を選択し、●を押します。以降の新規登録、追加登録の操作については、基本操作編を参照してください。

11 メインメニューからアクセス

ブラウザメニューについて

情報画面を表示中に以下の操作を行うことができます。

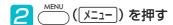
機　能	内　容	参照ページ
更新	表示中の情報を最新の情報に更新します。	11-24
ジャンプ表示	表示中の画面位置を移動します。	11-18
お気に入り	よく利用する情報の画面を保存し、再度呼び出します。	11-19
ブックマーク	よく利用する情報のアドレスを保存し、再度アクセスします。	11-21
テキストコピー	情報画面の文字をクリップボードに保存します。	11-23
蓄積型保存	情報を蓄積型メッセージとしてメッセージフォルダに保存します。	11-24
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｱｸｾｽ	新規のURLや今までに送信したURLでインターネットへアクセスします。	11-25
全てを表示	受信できなかった画像やサウンドを表示／再生します。	11-26
設定	情報画面に関する各種設定を行います。	11-27

■ブラウザメニューを呼び出す

1 情報画面を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

天気予報5時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
戻 る　メニュー

2 **を押す**

ブラウザメニューが表示されます。

11 メインメニューからアクセス

■画面をジャンプして表示する

情報画面を表示中に画面位置を移動させることができます。

例 情報画面の最後尾へジャンプする場合

1 情報画面を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 MENU(メニュー)▶ を押す

「**ジャンプ表示**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

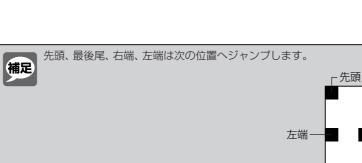
「**最後尾**」を選択します。

4 ●を押す

情報の最後尾へジャンプします。

補足 先頭、最後尾、右端、左端は次の位置へジャンプします。

11 メインメニューからアクセス

■お気に入りを利用する

よく利用する情報を画面で保存し、保存された情報を呼び出すことができます。

● 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

お気に入りに保存する

1 保存したい情報を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

天気予報5時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
戻 る メニュー

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**お気に入り**」を選択します。

3 ● ▶ ◎を押す

「**登録**」を選択します。

4 ● ▶ タイトルを編集

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

● 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

5 ●を押す

お気に入りに保存されます。

● 保存するメモリが不足している場合「**ウェブメモリが一杯です 消去しますか？**」と表示されます。消去する場合は「**YES**」を選択し、●を押して不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。

● 保存できない情報の場合は「**このページは登録できません**」と表示されます。

● 保存できないファイルを含む情報の場合は「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「**YES**」を選択し、●を押します。

11

メインメニューからアクセス

お気に入りから呼び出す

お気に入りとして保存された情報を呼び出すことができます。

1 情報画面を表示中、MENU（メニュー）▶ を押す

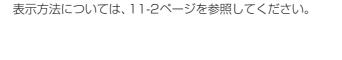
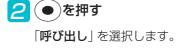
「**お気に入り**」を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ● を押す

「**呼び出し**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

表示したいタイトルを選択します。

4 ● を押す

情報が表示されます。

11 メインメニューからアクセス

■ブックマークを利用する

よく利用する情報をアドレスで保存したり、ブックマークを呼び出すことができます。

- 保存件数については、メッセージ･情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

ブックマークに保存する

1 保存したい情報を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**ブックマーク**」を選択します。

3 ● ▶ ◎を押す

「**登録**」を選択します。

4 ● ▶ タイトルを編集

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

5 ●を押す

ブックマークに保存されます。

ブックマークが一杯の場合は「**登録件数が一杯です 消去しますか？**」と表示されます。「**YES**」を選択し、●を押して不要な情報を消去してください。

ブックマークから情報を呼び出す

ブックマークとして保存されたアドレスからウェブと接続し情報を呼び出すことができます。

1 情報画面を表示中、MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**ブックマーク**」を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

「**呼び出し**」を選択します。

3 ● ▶ ◎を押す

表示したいタイトルを選択します。
- ●を押すと、タイトルを確認できます。

4 （呼出）を押す

サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

11 メインメニューからアクセス

■文字をコピーする

情報画面の文字をクリップボードに保存（コピー）することができます。

1 コピーしたい情報を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**テキストコピー**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

コピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動します。

4 （範囲）▶ を押す

コピーする範囲を指定します。

5 （終端）を押す

指定した範囲の文字がクリップボードに保存されます。

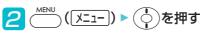
● コピーされるのは文字および絵文字のみです。

■蓄積型保存をする

ウェブで入手した何度も読み返したい情報を蓄積型メッセージとしてメッセージフォルダに保存することができます。

1 保存したい情報を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

天気予報5時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
戻る メニュー

「**蓄積型保存**」を選択します。

3 ● を押す

メッセージフォルダに保存されます。

- 保存できないファイルを含む情報の場合は「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「YES」を選択し、●を押します。
- 保存するメモリが不足している場合「**ウェブメモリが一杯です 消去しますか？**」と表示されます。消去する場合は「YES」を選択し、●を押して不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。

11

メインメニューからアクセス

■情報を更新する

表示中の情報を最新の情報に更新することができます。

1 更新したい情報を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

天気予報5時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
戻る メニュー

2 MENU（メニュー）を押す

「**更新**」を選択します。

3 ●を押す

サービスセンターとの通信後、更新された情報が表示されます。

天気予報11時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
最高: 20℃
戻る メニュー

ウェブのメインメニューを表示中にこの操作を行うと、メニューを更新することができます。

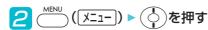
■インターネットアクセス

ウェブの情報画面を表示中に「http://www.△△.co.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、ホームページへアクセスして、情報を入手することができます。

1 情報画面を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

天気予報5時発表
東京
9/ 1月
最高: 30℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 0%
18-24時 10%
9/ 2火
戻る メニュー

2 を押す

「**インターネットアクセス**」を選択します。

3 ●を押す

「**新規入力**」を選択します。
このあと、11-6ページの操作**4**以降を行います。
- アドレス送信履歴の利用方法については、11-7ページを参照してください。

11

メインメニューからアクセス

■情報をすべて表示／再生する

画像やサウンドなどのファイルをすべて受信することができなかった場合や、テキストブラウズ設定（☞11-27ページ）で受信を拒否していた場合に、すべての情報を受信することができます。

例 画像を表示する場合

1 情報画面を表示中

表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ ◎を押す

「**全てを表示**」を選択します。

3 ●を押す

サービスセンターとの通信後、画像が表示されます。

補足 「」が表示されている場合は、上記の操作でサウンドを再生できます。

■画面表示設定

情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

機　能	内　容	参照ページ
テキストブラウズ	画像やサウンドを受信しないように設定します。	下記
スクロールの単位	画面のスクロール量を設定します。	11-28
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	11-29
サウンド音量	ウェブ利用中の再生音量を変更します。	11-29
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	11-30

画像やサウンドの受信を拒否する

受信する情報に画像やサウンドが含まれていても文字情報だけを受信するよう設定することができ、受信完了までの時間を短縮できます。
[テキストブラウズ機能]
お買い上げ時の設定はすべて「**OFF**」です。

例 画像拒否を「**ON**」に設定する場合

1 情報画面を表示中、MENU（メニュー）▶ 〇を押す

「**設定**」を選択します。
表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

「**テキストブラウズ**」を選択します。

3 ●を押す

「**画像拒否**」を選択します。
- サウンドの受信を拒否する場合は、「**サウンド拒否**」を選択します。

4 ● ▶ 〇を押す

「**ON**」を選択します。

つづく▶

5 **を押す**

画像拒否が設定されます。

> **重要** この機能で受信を拒否した画像やサウンドは破損アイコン（☞11-11ページ）で表示されます。

画面のスクロール量を設定する

画面をスクロールさせるときに、1回の操作でスクロールする量を設定することができます。
お買い上げ時の設定は縦スクロール「**1行単位**」、横スクロール「**1文字単位**」です。

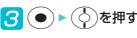
縦スクロール	1行単位／1/2画面単位／1画面単位から選択できます。
横スクロール	1文字単位／1/2画面単位／1画面単位から選択できます。

例 縦スクロールを「**1/2画面単位**」に設定する場合

1 11-27ページの操作2より、◎を押す

「**スクロールの単位**」を選択します。

2 ●を押す

「**縦スクロール**」を選択します。

3 ●▸◎を押す

「**1/2画面単位**」を選択します。

4 ●を押す

スクロール単位が設定されます。

11 メインメニューからアクセス

文字のサイズを変更する

画面の文字サイズを大きい文字や小さい文字に変更することができます。
お買い上げ時の設定は「**小さい文字**」です。

例 「**大きい文字**」に設定する場合

1 11-27ページの操作2より、を押す

「**文字のサイズ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**大きい文字**」を選択します。

3 を押す

文字サイズが変更されます。

補足 情報画面でを押すと、文字のサイズは以下のように切り替わります。
小さい文字 → 大きい文字 → 極小文字

サウンド音量を変更する

ウェブ利用中のサウンド（メロディ）の再生音量を変更することができます。

例 「**レベル1**」に設定する場合

1 11-27ページの操作2より、を押す

「**サウンド音量**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**レベル1**」を選択します。
- （確認）を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。

3 を押す

サウンド音量が変更されます。

つづく▶

- サウンド音量の設定は、ウェブ終了時にF14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に戻ります。
- マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- 再生されるデータに音量が設定されている場合は、音量の小さい方が優先されます。

位置情報の送信をOFFにする

位置情報を送信（☞11-31ページ）しないように設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**ON**」です。

1 11-27ページの操作2より、◎を押す

「**位置情報送信**」を選択します。

2 ●を2回押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、情報画面に戻ります。

3 操作用暗証番号を入力 ▶ ◎を押す

「**OFF**」を選択します。

4 ●を押す

位置情報の送信が設定されます。

位置情報を利用する

ウェブには、現在の位置情報を利用して、現在地周辺の情報を提供するものがあります。位置情報については、24章を参照してください。

■位置情報を送信する

位置情報を利用して、現在地周辺の情報を入手したいときに位置情報を送信することができます。

1 位置情報を利用できる情報画面を表示中、◎を押す

表示方法については、11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

現在の位置情報が表示されます。

3 ●を押す

「YES」を選択します。

4 ●を押す

位置情報が送信されます。

補足 操作2の画面で(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
・**更新日時／更新／消去**

■位置情報の送信をOFFにする

位置情報を送信しないように設定することができます。11-30ページを参照してください。

11 メインメニューからアクセス

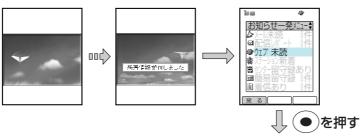
自動配信サービス

自動配信サービスについて

あらかじめ自動配信サービスを登録しておくと、新着情報が蓄積型メッセージまたは上書型メッセージとして自動的に送られてきます。送られてきたメッセージから情報提供者やインターネットに接続して情報を入手することができます。自動配信サービスの登録は各情報により異なります。各情報の画面表示に従ってください。

■情報受信画面

新着情報などを受信すると下記のアニメーションが表示され、「 」が表示されます。

●を押す

下記の「配信された情報を確認する」を参照してください

補足

- **情報受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンおよび着信音量は、F10「ウェブ着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- **新着情報がある場合は…**
  - ・イルミネーション（☞基本操作編）が点滅します。
  - ・お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）が表示されます。

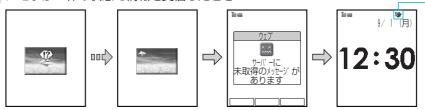
配信された情報を確認する

配信されたメッセージは、メッセージフォルダに保存されます。内容を確認する場合は、11-8、12-4ページを参照してください。

■情報を保存するメモリがなくなったときは

蓄積型メッセージを保存するメモリが足りないときに蓄積型メッセージが送られてくると、以下のアニメーションが表示され、受信されません。不要になった蓄積型メッセージを消去してください。受信できなかったメッセージは、サービスセンターに蓄積されます。

● 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

例 メモリが一杯の状態で情報を受信したとき

「」は、メモリが一杯で蓄積型メッセージを受信できないことを示します。

補足
● 上書型メッセージやワーク型メッセージを蓄積型メッセージに変換して保存できます。変換した情報を保存するメモリが足りない場合、「**ウェブメモリが一杯です消去しますか？**」と表示されます。「YES」を選択し、●を押して不要な情報を消去してください。
● **不要になった情報を消去する場合は…**
 ・受信した情報を確認する（☞11-8ページ）
 ・ウェブを初期化する（☞13-7ページ）

■配信された情報を確認する

配信された情報が未読の場合、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）で確認することができます。

1 ● ▶ ◎**を押す**

お知らせ一発メニューが表示されます。
「**ウェブ未読**」を選択します。

- お知らせ設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2 ● ▶ ◎**を押す**

確認したい情報のタイトルを選択します。

3 ●**を押す**

情報の内容が表示されます。

- 情報に続きがある場合は◎を押して画面をスクロールさせます。

自動配信された情報は、受信した情報を確認する（☞11-8ページ）から確認することもできます。

12 自動配信サービス

ウェブ設定

壁紙に設定した画像を自動更新する

ピクチャーセットを「**ON**」に設定することにより、ウェブで入手した画像をJ-T010の壁紙に設定している場合、ウェブ内の同じURLの画像が更新されたときに自動的に壁紙も更新することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

1 ▶ **を押す**

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ **を押す**

「**ウェブ設定**」を選択します。

3 ▶ **を押す**

「**ピクチャーセット**」を選択します。

4 ▶ **を押す**

「**ON**」を選択します。

5 **を押す**

ピクチャーセットが設定されます。

情報画面の設定を行う

ウェブの情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

設　定	内　容	参照ページ
テキストブラウズ	画像やサウンドを受信しないように設定します。	11-27
スクロールの単位	画面のスクロール量を設定します。	11-28
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	11-29
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	11-30

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ウェブ設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**ブラウザ設定**」を選択します。

4 を押す

以降の操作は、画面表示設定（☞11-27ページ）を参照してください。

13
ウェブ設定

自動取得設定

配信される情報のサイズが大きい場合、情報は、配信情報があることを示す通知と情報の本文とに分かれて配信されます。この際の情報の受信方法を設定することができます。
お買い上げ時の設定は「**自動取得**」です。

設 定	内 容
自動取得	通知を受信後、続きを自動的に取得します。
手動取得	通知を受信後、サーバーから情報を手動で取得します。

例 「**手動取得**」に設定する場合

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

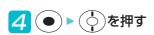
「**ウェブ設定**」を選択します。

3 を押す

「**自動取得設定**」を選択します。

4 を押す

「**手動取得**」を選択します。

5 を押す

手動取得が設定されます。

「**手動取得**」に設定した場合、自動配信メッセージの通知のみメッセージフォルダ（☞11-8ページ）に保存されます。サーバーにある情報の本文は、メッセージフォルダを利用し、取得することができます。

サーバーアドレス／センター番号を変更する

ご契約いただいたJ-フォン各地域よりサーバーアドレス、センター番号変更のお知らせがあったときに変更します。

例 センター番号を「**12345**」に変更する場合

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ウェブ設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**サーバー設定**」を選択します。

4 を押す

変更確認画面が表示されます。

5 を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

6 操作用暗証番号を入力 ▶ を押す

「**センター番号変更**」を選択します。

- サーバーアドレスを変更する場合は、「**サーバーアドレス**」を選択します。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

つづく▶

13 ウェブ設定

7 ● ▶ **センター番号を変更**

を押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

8 ● **を押す**

センター番号が変更されます。

重要 お買い上げ時には必要なサーバーアドレス（1590）、センター番号（*7122）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいたJ-フォン各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ウェブがご利用できなくなります。

メニューリクエストについて

現在、メニューリクエストで取得できる情報はありません。

ウェブを初期化する

ウェブの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ウェブで入手した情報などをすべて消去する（ウェブメモリオールクリア）ことができます。

例 設定リセットを行う場合

1 ▶ を押す

「**ウェブ**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ウェブ設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**メモリ操作**」を選択します。

4 を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

5 **操作用暗証番号を入力**

「**設定リセット**」を選択します。

- ウェブのメモリを初期化する場合は、「**ウェブメモリオールクリア**」を選択します。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

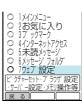
6 ▶ を押す

「**YES**」を選択します。

13 ウェブ設定

つづく▶

7 ●を押す

設定が初期化されます。

〈設定リセットで初期化される項目〉

設定項目	初期値
ピクチャーセット	OFF
サーバーアドレス	1590
センター番号変更	＊7122
自動取得設定	自動取得
画像拒否	OFF
サウンド拒否	OFF
縦スクロール	1行単位
横スクロール	1文字単位
文字サイズ	小さい文字
位置情報送信設定 ※1	ON

※1…ステーションのユーザー設定と共通です。

〈ウェブメモリオールクリアで初期化される項目〉

設定項目	初期値
メッセージフォルダ	未登録
メインメニュー／サブメニュー	未登録
お気に入り	未登録
未読メッセージ	未登録
ブックマーク	未登録
アドレス送信履歴	未登録
インプットメモリ	未登録

割込み設定

ウェブを利用中にかかってきた電話を受けることができます。
お買い上げ時の設定は「**音声着信優先**」です。

設　定	内　容
音声着信優先	ウェブ利用中の着信を受け付けます。
音声着信拒否	ウェブ利用中の着信を拒否します。

例 「**音声着信拒否**」を設定する場合

1 MENU ▶ を押す

「**割込み設定**」を選択します。

2 ● ▶ を押す

「**ウェブ中（着信）**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

「**音声着信拒否**」を選択します。

4 ●を押す

割込み設定が設定されます。

> **補足** ウェブ利用中に電話がかかってきたときは、通話終了後、情報画面に戻ります。

Java™

この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が速くなるようにに設計したJBlend®が搭載されています。

お使いになる前に

Java™アプリでできること

J-T010では、J-フォン携帯電話用Java™対応のいろいろなアプリケーション（Java™アプリ）を利用することができます。
※以降、本書では…
・J-スカイサービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・J-フォンのJava™アプリに対応した電話機を「J-フォン携帯電話」と記載しています。
※通信料についてはJ-スカイガイドブックをご覧ください。

■ダウンロード （☞15-2ページ）

Java™アプリを提供しているウェブの情報画面から、Java™アプリをダウンロードして利用することができます。

■ネットワーク接続 （☞14-3ページ）

ネットワーク接続型Java™アプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

■待受設定 （☞16-8ページ）

Java™アプリを待受画面に常駐させておくと、受信やメール着信時にアニメーションや音声でお知らせすることができます。

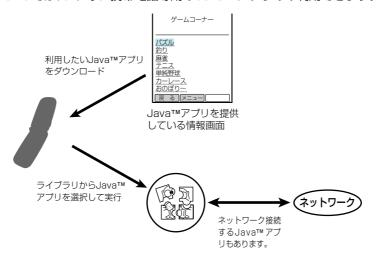
■タイマー起動設定 （☞16-5ページ）

Java™アプリをあらかじめ指定した時刻や日付に自動的に起動させることができます。

この取扱説明書に記載されているJava™アプリ画面は、実在するJava™アプリと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

Java™アプリのしくみ

Java™アプリは、Java™アプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードすることができます。ダウンロードにはウェブと同様の通信料がかかります。

- 詳しくは、J-スカイガイドブックをご覧ください。
- J-T010では、J-フォン携帯電話専用のJava™アプリのみ利用できます。

ネットワーク接続型Java™アプリについて

Java™アプリには、J-T010の中だけで動作するものと、利用時にネットワーク（ウェブ）に接続する必要があるもの（ネットワーク接続型Java™アプリ）があります。ネットワーク接続型Java™アプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

- ネットワーク接続型Java™アプリを利用するときは、接続するたびにウェブの通信料がかかります。
- ネットワーク接続型Java™アプリを利用するときに、ネットワークに接続するかどうかの確認画面を表示することができます（☞16-2ページ）。
- ネットワーク接続型Java™アプリであるかどうかは、ダウンロード前に確認することができます（☞15-3ページ）。

Java™アプリ

Java™アプリをダウンロードする

ウェブの情報画面からJava™アプリをダウンロードできます。ダウンロード前にJava™アプリのダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などの情報が確認できます。

例 有料のJava™アプリをダウンロードする場合

1 を押す

「Java™」を選択します。

2 ●▶◇を押す

「**メインメニュー(ウェブ)**」を選択します。

3 ●▶◇を押す

ウェブのメインメニューが表示されます。
Java™アプリを提供している項目を選択します。

- ウェブ禁止設定(☞1-5ページ)を「ON」に設定している場合、ウェブは利用できません。設定を解除してください。

4 ●▶◇を押す

Java™アプリを提供している情報画面を表示します。
確認したいタイトルを選択します。

- 実際のメニュー構成とは異なります。

5 ●▶◇を押す

ダウンロードするJava™アプリを選択します。

- 無料のJava™アプリをダウンロードする場合は、操作9へ進みます。

6 ●▶◇を押す

ユーザー確認画面が表示されます。
文字入力欄(　　)を選択します。

15

Java™アプリ

7 ● ▶ 交換機用暗証番号を入力

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

8 ● ▶ ◎を押す

「**OK**」を選択します。

- 間違った交換機用暗証番号を入力した場合、再入力画面が表示されます。●を押して再入力してください。

9 ●を押す

「**ダウンロード**」を選択します。

- アプリケーションの詳細を確認する場合は◎で「**詳細表示**」を選択します。

10 ●を押す

ダウンロードを開始します。

11 ダウンロード完了

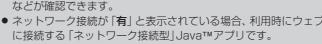
ダウンロード完了をお知らせします。
ウェブを終了してJava™アプリを実行する場合は「**YES**」を選択します。

- ブラウザ画面に戻る場合は、◎で「**NO**」を選択します。

12 ●を押す

Java™ライブラリの一覧が表示されます。

補足

- 操作*9*の画面で「**詳細表示**」を選択すると、右のような画面が表示され、ダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などが確認できます。
- ネットワーク接続が「**有**」と表示されている場合、利用時にウェブに接続する「ネットワーク接続型」Java™アプリです。
- ダウンロード開始時に一時停止中のJava™アプリがある場合、「**一時停止中のアプリケーションがあります**」と表示され、次に「**終了してダウンロードしますか？**」と表示されます。一時停止中のJava™アプリを終了してダウンロードを続行するには「**YES**」を選択してください。
- ダウンロード開始時に電池残量が少ないときは「**バッテリーの残容量が少ないのでダウンロードが正常終了しない恐れがあります**」と表示されます。充電してからダウンロードすることをおすすめします。

Java™ライブラリのメモリが一杯の場合

例 Java™アプリを1件消去する場合

1 15-3ページの操作9より

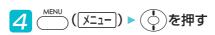
「**ダウンロード**」を選択します。

2 ●を押す

「**YES**」を選択します。

3 ●▶ ◎を押す

消去するJava™アプリを選択します。

4 **を押す**

「**1件消去**」を選択します。

● 全件消去する場合は「**全件消去**」を選択します。

5 ●を2回押す

選択したJava™アプリが消去されます。

操作5で十分な空きができない場合は、操作2から再度操作を行います。

Java™ライブラリ

Java™ライブラリ

ウェブからダウンロードしたJava™アプリはJava™ライブラリに保存されます。Java™ライブラリからJava™アプリを選択して、Java™アプリの設定を行ったり、実行させせます。また、Java™ライブラリには最大600Kバイト（20件）まで登録できます。

■Java™アプリを実行する

例 ネットワーク接続型Java™アプリで、ネットワーク（NW）接続確認（☞17-9ページ）が「**確認する**」で設定されている場合

1 ▶ を押す

「Java™」を選択します。

2 を押す

「**Java™ライブラリ**」を選択します。

3 ▶ を押す

実行するJava™アプリを選択します。

4 を押す

「YES」を選択します。

- ネットワーク（NW）接続確認（☞17-9ページ）で「**確認しない**」を選択している場合、この画面は表示されません。
- 待受アプリの場合は「**Java™待受アプリです**」と表示されます。実行する場合は「**実行する**」、待受画面に設定する場合（☞16-8ページ）は「**待受アプリに設定**」を選択します。

5 を押す

Java™アプリが実行されます。

アプリケーション実行中

16

Java™ライブラリ

- 一時停止中のJava™アプリがあるときは終了させてから再び実行したいJava™アプリを選択してください。
- Java™アプリ実行中に電話着信やメール着信などがあった場合の動作は着信優先設定（☞17-2ページ）に従います。
- 操作3の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**説明表示**／**プロパティ**／**一件消去**／**全件消去**
- タイマー起動設定（☞16-5ページ）や待受設定（☞16-8ページ）されているJava™アプリを消去しようとすると、「**選択されています　消去しますか？**」と表示されます。消去する場合は「**YES**」を選択し、●を押します。

■Java™アプリを終了または一時停止する

例 実行中のJava™アプリを一時停止する場合

1 Java™アプリ実行中、電源 ▶ ◎を押す

「**一時停止**」を選択します。

- クリア◎でも同様の操作が行えます。
- Java™アプリを終了する場合は「**終了**」を、Java™アプリに戻る場合は「**再開**」を選択します。

2 ●を押す

実行中のJava™アプリが一時停止します。

■一時停止しているJava™アプリを再開する

1 Java™アプリ一時停止中、 ▶ ◎を押す

「**Java™**」を選択します。

2 ●を押す

「**Java™ライブラリ**」を選択します。

0Java™ライブラリ
1タイマー起動設定
2待受設定
3Java™設定
4Java™情報
5メインメニュー（ウェブ）
Java™アプリの実行・消去をします
戻る

つづく▶

3 ● を押す

「**再開**」を選択します。

- 一時停止中のJava™アプリを終了する場合は、「**終了**」を選択します。

4 ● を押す

Java™アプリが再開されます。

アプリケーション実行中

Java™タイマー起動を設定する

指定した時刻にJava™アプリを自動的に起動させることができ、以下の起動パターンが設定できます。

毎日	毎日指定された時刻に起動します。
曜日指定	指定された曜日の指定された時刻に起動します。
日付指定	指定された日付の指定された時刻に起動します。

Java™アプリのタイマー起動スケジュールは最大10件登録できます。

■Java™タイマー起動を設定する

例 毎週土曜日の午前7時00分に3分間起動するスケジュール帳を設定する場合

1 16-3ページの操作2（下段）より、◎を押す

「**タイマー起動設定**」を選択します。

2 ●▶◎を押す

登録するスケジュールを選択します。

● 消去する場合は消去したいスケジュールを選択し、MENU（メニュー）を押したあと●を2回押します。

3 ●を押す

「**時刻**」を選択します。

4 ●▶時刻を入力

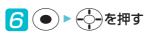
● 時刻は24時間制で設定します。

つづく▶

16 Java™ライブラリ

5 **を押す**

「**アプリケーション**」を選択します。

6 **を押す**

「**スケジュール帳**」を選択します。

7 **を押す**

「**繰り返し**」を選択します。

8 ●▶○**を押す**

「**曜日指定**」を選択します。

9 ●▶○**を押す**

「**土曜日**」を選択します。

10 ◯(チェック) **を押す**

「**土曜日**」の□が☑になります。

- 指定を解除する場合は、再度◯(チェック)を押します。
- ◯(メニュー)を押したあと、すべての曜日を指定する場合は「**全件チェック**」を、曜日の指定をすべて解除する場合は「**チェックリセット**」を選択し、●を押します。

11 ● ▶ ◇を押す

「**動作時間**」を選択します。

12 ● ▶ ◇を押す

「**3分**」を選択します。

- 動作時間の設定は2〜5分（1分間隔）です。

13 ●を押す

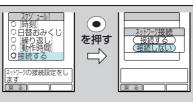
14 （完了）を押す

タイマー起動スケジュールが設定されます。

重要

- 時計設定をしないと、タイマー起動設定を設定できません。F59「時計設定」（☞基本操作編）を行ってください。
- Java™タイマー起動設定は電源OFFにしている場合は起動しません。

補足

- ネットワーク接続型Java™アプリを選択した場合、ネットワーク接続設定は自動的に「**接続する**」に設定されます。接続しない場合は、右の画面で●を押して、「**接続しない**」を選択し、●を押します。

- 各種機能の操作中に起動時刻となった場合、Java™アプリの起動が優先されます。
- 通話中や着信中などに起動時刻となった場合、これらが終了後Java™アプリが起動されます。
- 他のJava™アプリ動作中に起動時刻となった場合、動作中のJava™アプリ終了後に起動されます。

Java™待受設定

待受画面で常にJava™アプリを起動させておくように設定することができます。
● 常に起動させておくことができるJava™アプリは1件のみです。

1 **16-3ページの操作2（下段）より、を押す**

「**待受設定**」を選択します。

2 **▶ を押す**

「**ON**」を選択します。
● すでに待受設定され、一時停止中のJava™アプリがある場合は、「**待受アプリを終了しますか？**」と表示されます。終了する場合は「**YES**」を選択します。

3 **を押す**

「**アプリケーション**」を選択します。
● すでに待受設定されているJava™アプリがある場合は、「**アプリケーション**」の欄にそのJava™アプリの名称が表示されます。

4 **▶ を押す**

待受設定可能なJava™アプリが表示されます。
設定するJava™アプリを選択します。

5 **を押す**

6 **（完了）を押す**

待受アプリが設定されます。

- 時計設定をしないと、待受設定を設定できません。
  F59「時計設定」(☞基本操作編)を行ってください。
- 待受設定中に電源を押すと待受設定されているJava™アプリは一時停止状態になりますが、待受設定は解除されません。待受設定されているJava™アプリを解除する場合は、操作*1*〜*2*の手順で設定を「**OFF**」にしてください。

- 待受設定中の着信優先設定(☞17-2ページ)は電話、メール、ウェブ、ステーション着信の場合は自動的に「**着信通知**」に、アラーム通知の場合は「**アラーム通知**」に設定されます。
- 待受アプリが一時停止されているときに着信などがあった場合、そのJava™アプリを起動してから着信などを通知します。この間、受信に通常より多少時間がかかります。
- Java™アプリ待受設定中は、通常に設定している着信音やバイブレータ設定とは異なる場合があります。
- F20「ダイヤル操作禁止」(☞基本操作編)設定中にJava™アプリが待受設定中の場合、電源またはクリアでJava™アプリは一時停止します。
- ネットワーク接続型Java™アプリを選択した場合、ネットワーク接続設定は自動的に「**接続する**」に設定されます。接続しない場合は、右の画面で●を押して、「**接続しない**」を選択し、●を押します。

16

Java™ライブラリ

16-9

Java™設定

着信優先設定

Java™アプリ実行中に電話がかかってきたり、メールを受信したときなどの着信方法を以下の通り設定できます。
ただし、Java™待受設定中は、すべて「**着信通知**」（アラームは「**アラーム通知**」）となります。
お買い上げ時の設定は
電話着信／メール着信／ウェブ着信／ステーション着信：「**着信優先**」、
アラーム通知：「**アラーム優先**」です。

設定		内容
電話着信	**着信優先**	電話の着信があったときにJava™アプリを一時停止し、通常の電話着信となります。
	着信通知	Java™アプリ実行中のまま画面上段に「**着信**」などが表示されます。
メール着信	**着信優先**	メールの着信があったときにJava™アプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	メールの着信があったときにJava™アプリ実行中のまま画面上段に「**メール受信**」などが表示されます。
ウェブ着信	**着信優先**	ウェブの着信があったときにJava™アプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	ウェブの着信があったときにJava™アプリ実行中のまま画面上段に「**ウェブ受信**」が表示されます。
ステーション着信	**着信優先**	ステーションの着信があったときにJava™アプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	ステーションの着信があったときにJava™アプリ実行中のまま画面上段に「**ステーション新着受信**」が表示されます。
アラーム通知	**アラーム優先**	プチスケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし（☞基本操作編）のアラーム起動時に、Java™アプリを一時停止し、通常のアラーム通知となります。
	アラーム通知	プチスケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし（☞基本操作編）のアラーム起動時に、Java™アプリ実行中のまま画面上段に「**目覚まし**」などが表示されます。

例 「**メール着信**」を「**着信通知**」に設定する場合

1 ▶ を押す

「Java™」を選択します。

2 を押す

「**Java™設定**」を選択します。

17

Java™設定

3 ● を押す

「**着信優先設定**」を選択します。

4 **を押す**

「**メール着信**」を選択します。

5 ● ▶ ◎ を押す

「**着信通知**」を選択します。

- 着信を優先する場合は「**着信優先**」を選択します。

6 ● を押す

優先設定が変更されます。

- 優先設定は「**電話着信**」、「**メール着信**」、「**ウェブ着信**」、「**ステーション着信**」、「**アラーム通知**」のそれぞれ個別に設定できます。
- 割込み設定（☞13-9ページ）の「**Java™**」でも設定することができます。

再生音量設定

Java™アプリ実行中の音量を5段階に調節したり、音を鳴らさないようにすることができます。
お買い上げ時の設定は「**レベル3**」です。

例 「**レベル1**」に設定する場合

1 **17-3ページの操作3より、◎を押す**

「**再生音量**」を選択します。

2 **●▶◎を押す**

「**レベル1**」を選択します。

- （確認）を押すと選択した音量で確認音が鳴ります。

3 **●を押す**

再生音量が設定されます。

補足 マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

17
Java™設定

パネル照明設定

Java™アプリ実行中のディスプレイやボタン部分の照明設定を行うことができます。
お買い上げ時の設定は、ON／OFF設定：「**通常動作**」、点滅設定：「**ON**」です。

設　定		動　作
ON/OFF設定	常時ON	常にパネル照明が点灯します。
	常時OFF	常にパネル照明が消灯します。
	通常動作	F34「**パネル照明**」の「**点灯時間**」設定に従います（☞基本操作編）。
点滅設定	ON	Java™アプリ側からのパネル照明の点滅要求を有効にします。
	OFF	Java™アプリ側からのパネル照明の点滅要求を無効にします。

■パネル照明ON/OFFを設定する

例 「**常時ON**」に設定する場合

1 17-3ページの操作3より、(◇)を押す

「**パネル照明**」を選択します。

2 (●)を押す

「**ON/OFF設定**」を選択します。

3 (●) ▶ (◇)を押す

「**常時ON**」を選択します。

4 (●)を押す

パネル照明が設定されます。

17
Java™設定

■パネル照明点滅動作を設定する

Java™アプリ側から点滅動作を要求されたときのパネル照明の点滅を有効にするか無効にするかを選択できます。

例 「**OFF**」に設定する場合

1 17-5ページの操作2より、◎を押す

「**点滅設定**」を選択します。

2 ● ▶ ◎を押す

「**OFF**」を選択します。

3 ●を押す

パネル照明点滅動作が設定されます。

バイブレータ設定

Java™アプリにバイブレータが設定されている場合、その動作を有効にするか無効にするかを選択できます。
お買い上げ時の設定は「**ON**」です。

ON	Java™アプリの設定に従って振動します。
OFF	Java™アプリで振動するように設定されていても振動しません。

例 Java™アプリ実行中のバイブレータ動作を「**OFF**」にする場合

1 17-3ページの操作3より、[方向キー]を押す

「**バイブ設定**」を選択します。

2 [●]▶[方向キー]を押す

「**OFF**」を選択します。

3 [●]を押す

バイブレータが設定されます。

センター番号変更

ご契約いただいたJ-フォンからセンター番号変更のお知らせがあったときに変更します。

1 **17-3ページの操作3より、(ナビゲーションキー)を押す**

「**センター番号設定**」を選択します。

2 **(●)を押す**

変更確認画面が表示されます。

3 **(●)を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

4 **操作用暗証番号を入力**

現在のセンター番号が表示されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

5 **センター番号を変更**

(クリア)を押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

（12345に変更する場合）

6 **(●)を押す**

センター番号が変更されます。

お買い上げ時には必要なセンター番号（¥7162）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいたJ-フォン各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。Java™アプリのダウンロードができなくなります。

ネットワーク（NW）接続確認

ネットワーク接続型Java™アプリを起動したときに、ネットワーク接続の確認をするかどうかを設定します。
お買い上げ時の設定は「**確認する**」です。

例 「**確認しない**」に設定する場合

1 **17-3ページの操作3より、Ⓞを押す**

「**NW接続確認**」を選択します。

2 **●▶Ⓞを押す**

「**確認しない**」を選択します。

3 **●を押す**

ネットワーク（NW）接続確認が設定されます。

17
Java™設定

Java™を初期化する

Java™の設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ダウンロードしたJava™アプリをすべて消去する（メモリオールクリア）ことができます。

例 設定リセットを行う場合

1 17-3ページの操作3より、を押す

「**Java™初期化**」を選択します。

2 を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力

「**設定リセット**」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。
- Java™ライブラリに保存されているJava™アプリをすべて消去する場合は、で「**メモリオールクリア**」を選択します。

4 ▶ を押す

「**YES**」を選択します。

5 を押す

ユーザー設定が初期化されます。

17 Java™設定

〈設定リセットで初期化される項目〉

設定項目	初期値
タイマー起動設定	未登録
待受設定	OFF
再生音量	レベル3
パネル照明	ON/OFF設定 ： 通常動作 点滅設定 ： ON
バイブ設定	ON
着信優先設定	電話着信 ： 着信優先 メール着信 ： 着信優先 ウェブ着信 ： 着信優先 ステーション着信 ： 着信優先 アラーム通知 ： アラーム優先
センター番号変更	¥7162
ネットワーク（NW）接続確認	確認する

〈メモリオールクリアで初期化される項目〉

設定項目	初期値
ダウンロードしたアプリケーション	未登録
タイマー起動設定	未登録
待受設定	OFF

残容量表示

Java™アプリで使用しているメモリの使用状況やメモリの空き容量を確認できます。

● Java™アプリの最大保存件数、容量については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

1 **17-3ページの操作3より、◯を押す**

「**残容量表示**」を選択します。

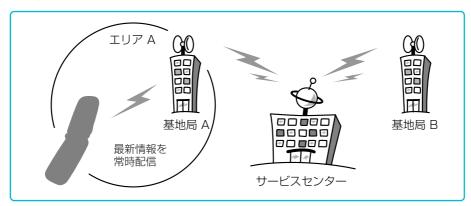
2 **●を押す**

Java™アプリで使用しているメモリ状況を表示します。

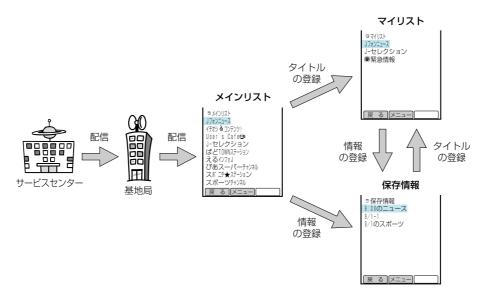
ステーション

お使いになる前に

ステーションでできること

ステーションとは、最寄りの基地局（弊社アンテナ）から配信される情報をお手元のJ-フォン携帯電話が自動的に受信されるエリア別情報配信サービスです。
また、配信された情報に表示される、電話番号やE-mailアドレス、URLにアクセスすることができます。
さらに、位置情報を取得することにより今自分がいるエリアを表示することができます。
※以降、本書では…
・J-スカイサービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・J-フォンのステーションに対応した電話機を「J-フォン携帯電話」と記載しています。
※情報には有料情報と無料情報があり、有料情報をご覧になるにはあらかじめお申し込みが必要となります。
※通信料についてはJ-スカイガイドブックをご覧ください。

● この取扱説明書に記載されているステーションの情報画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
● ステーションをご利用の場合は、連続待受時間が短くなります。
● 時計設定をしないと、ステーションをご利用できません。
F59「時計設定」（☞基本操作編）を行ってください。

情報の種類

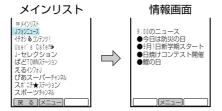
最寄りの基地局（弊社アンテナ）から配信された現在の情報は、メインリストで確認することができます。また、お気に入りの情報をマイリストに登録しておくと、新しい情報が配信されたときに新着情報アイコンと着信音でお知らせします（☞18-5ページ）。情報は自動的に更新されるため、残しておきたい情報は保存情報に保存してください（☞22-2ページ）。

メインリストの内容は次のタイミングで自動的に更新されます。

- 電源を入れたとき。
- 更新時間設定（☞25-7ページ）で設定した時間になったとき。
- リスト更新を行ったとき（☞19-3ページ）。
- 情報ごとに決められている更新時刻になったとき（マイリストに登録している場合）。
- 移動して、別のエリアの情報を受信したとき。

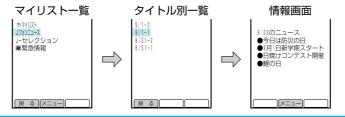
つづく▶

■ メインリスト

（☞19-1ページ）

最寄りの基地局（弊社アンテナ）から受信したすべての情報が表示されます。
- 情報はジャンルとタイトルで分類されて表示されます。
- タイトルごとに最新の情報が保存されます。

■ マイリスト

（☞20-1ページ）

マイリストに登録している情報が更新されるたびに、その情報が自動的に保存されます。
- 情報はタイトルで分類されて表示されます。
- 20件まで登録できます。
- タイトルごとに複数の情報を保存でき、全タイトル合わせて最大100件の情報を保存できます（情報によっては、最新の1件だけしか保存されないものもあります）。メモリが一杯のときに新しい情報を受信すると、すべての情報のうち一番古い情報が自動的に消去されます。
- 緊急情報は初めから登録されています（登録可能件数：20件には含まれません）。

■ 保存情報

（☞22-1ページ）

保存情報には、大切な情報が自動的に消去されないように保存することができます。
- 保存情報に保存した情報は、手動で消去しない限り消去されません。

タイトル別一覧　　情報画面

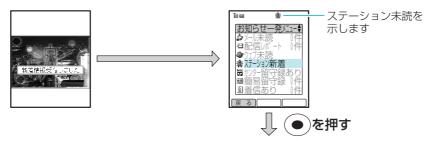
保存情報
9:00のニュース
9/1-1
9/1のスポーツ
戻る　メニュー

9:00のニュース
●今日は防災の日
●9月1日新学期スタート
●日焼けコンテスト開催
●鯉の日
メニュー

新しい情報を受信したときは

ステーションで受信した情報は「**メインリスト**」や「**マイリスト**」から確認することができます（☞19-2、20-5ページ）。
その中でも、マイリストに登録してある情報を受信すると、ステーション着信音とアニメーション、アイコン「 」でお知らせし、「**新着情報**」から簡単に確認することができます。また緊急情報の場合は情報画面に「 」が表示されます。

- マイリストに登録していない新着情報を受信しても「 」は表示されません。
- 情報によってはアニメーションのあと、情報が表示されることがあります。
- J-T010を閉じているときにマイリストに登録してある情報を受信すると、サブディスプレイにアニメーションが表示されます。

● を押す

18-6ページの「新着情報を確認する」を参照してください

（緊急情報の場合）

- **情報受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンと着信音量は、F10「ステーション着信音」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- **新着情報がある場合は…**
  - ・イルミネーション（☞基本操作編）が点滅します。
  - ・お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）が表示されます。

■新着情報を確認する

ステーションの新着情報を受信した場合、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）で確認することができます。

1 ●を押す

お知らせ一発メニューが表示されます。
「**ステーション新着**」を選択します。

- お知らせ設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2 ● ▶ ◎を押す

確認したいタイトルを選択します。

3 ●を押す

選択した新着情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合は◎を押し、画面をスクロールさせます。

補足

- 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- 新着情報の画面（操作**3**の画面）で MENU（メニュー）を押すと、詳細表示（☞23-4ページ）や保存情報保存（☞22-2ページ）などが行えます。
- 新着情報は、ステーション メニュー（☞1-4ページ）の「**新着情報**」からも確認できます。

18

お使いになる前に

メインリスト

メインリストから情報を確認する

現在ステーションで配信されている情報を確認することができます。メインリストは時間経過やエリア移動によって、自動的に更新されます。
また、情報の中には有料情報もあります。有料情報を見るには、別途ご契約が必要です。ご契約方法については、J-スカイガイドブックをご覧ください。

例 「**Jフォンニュース**」を見る場合

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

J-スカイメニュー
1メール
2ウェブ
3ステーション
4Java™
5データフォルダ
新着情報・メインリスト・マイリスト・申込内容確認等
戻る

2 ● ▶ を押す

「**メインリスト**」を選択します。

1新着情報
2メインリスト
3マイリスト
4リスト更新
5お天気アイコン
6保存情報
7位置情報
ステーションサービスで配信された情報を表示します
戻る メニュー

3 ● ▶ を押す

「**Jフォンニュース**」を選択します。

メインリスト
Jフォンニュース
イチオシ コンテンツ!
User's Cafe
J-セレクション
ぱどTOWNステーション
えるインフォJ
ぴあスーパーチャンネル
スポニチ★ステーション
スポーツチャンネル
戻る メニュー

4 ● を押す

選択した項目の情報が表示されます。

● 情報に続きがある場合はを押して画面をスクロールさせます。

9:00のニュース
●今日は防災の日
●9月1日新学期スタート
●日焼けコンテスト開催
●鯉の日
メニュー

補足

● 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
● メインリストに情報がない場合は、「**表示する情報がありません**」と表示されます。リスト更新を行ってください（☞19-3ページ）。
● 有料情報をご契約されていない場合、有料情報のタイトルは赤色の文字で表示され、選択できません。

最新の情報を受信する

ステーションでは常に最新の情報を配信していますが、更新ができなかった場合は、手動で最新のメインリストに更新することができます。

1 [キー] ▶ [キー] **を押す**

「**ステーション**」を選択します。

2 [キー] ▶ [キー] **を押す**

「**リスト更新**」を選択します。

3 [キー] **を押す**

「**YES**」を選択します。

4 [キー] **を押す**

メインリスト更新の受け付けをお知らせします。
更新が完了するとお知らせ着信とともに
「**リスト更新完了しました**」と表示されます。

補足

- 更新には配信情報などにより時間がかかることがあります。
- 更新中は「[アイコン]」が点滅します。
- 更新に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

申し込み内容を確認する

有料情報の申し込み内容を確認することができます。もし、申し込み内容が異なる場合は、最寄りのサービスセンターに確認することができます。有料情報の設定については、J-スカイガイドブックをご覧ください。

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**申込内容確認**」を選択します。

3 を押す

現在の申し込み内容が表示されます。

- 申し込み内容に問題がない場合は を押すと待受画面に戻ります。

4 を押す

「**YES**」を選択します。

5 を押す

申し込み確認の受け付けをお知らせします。
申し込み内容の確認結果が更新されると、新着情報に「**ステーション通知**」が配信されます。

申し込み確認に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、27-7ページを参照してください。

19

メインリスト

マイリスト

お気に入りの情報をマイリストに登録する

お気に入りの情報をマイリストに登録すると、新しい情報が配信されたときに、自動的に更新され、「**新着情報**」としてお知らせします（☞18-5ページ）。

- 登録件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

■ジャンルやタイトルをマイリストに登録する

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ● ▶ を押す

「**メインリスト**」を選択します。

3 ● ▶ を押す

登録したい情報のジャンルまたはタイトルを選択します。

4 MENU（メニュー）を押す

「**マイリスト登録**」を選択します。

5 ● を押す

マイリストに登録されます。

補足

- 有料情報のお申し込みをされていないと、有料情報をマイリストに登録できません。
- 緊急情報は初めから登録されています。
- 登録しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- マイリストが一杯の場合は、「**マイリストが一杯です　上書きしますか？**」と表示されます。上書きで登録する場合は、●を押して、上書きするタイトルを選択し、●を2回押します。

■表示した情報をマイリストに登録する

メインリストで表示した情報画面からマイリストに登録することができます。

1 マイリストに登録したい情報を表示中

表示方法については、19-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）▶ を押す

「**マイリスト登録**」を選択します。

3 ● を押す

マイリストに、選択した情報のタイトルが登録されます。

補足
- 登録しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます（☞20-2ページ）。

マイリスト 20

■情報ナンバーでマイリストに登録する

情報ごとにつけられた5桁のID（情報ナンバー）を直接入力して、マイリストに登録することができます。情報ナンバーは詳細情報（☞23-4ページ）で確認することができます。

例 情報ナンバー「**12345**」を登録する場合

1 20-2ページの操作2より、◎を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

2 ●を押す

「**情報ナンバー登録**」を選択します。

3 ●▶情報ナンバーを入力

マイリストに登録する情報ナンバーを入力します。

- 情報ナンバーは1〜65534までの数字を入力してください。

4 ●を押す

情報ナンバーが登録されます。

マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます（☞20-2ページ）。

マイリストを確認する

マイリストに登録した情報を確認することができます。情報はタイトルごとに表示されます。

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**マイリスト**」を選択します。

3 ▶ を押す

表示したい情報のタイトルを選択します。
- タイトルのない情報は「**タイトルなし**」と表示されます。

4 ▶ を押す

表示したい情報を選択します。

5 を押す

選択した情報が表示されます。

補足

操作3の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**1件消去／並び替え**
また、操作2の画面で MENU（メニュー）を押したあと、マイリストをすべて消去できます。
ただし、「**緊急情報**」は消去できません。

お天気アイコン

お天気アイコン

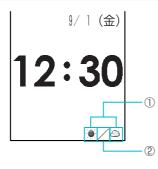
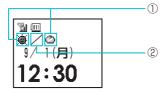
お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面やサブディスプレイにアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。

- お天気アイコンをご利用になるには、あらかじめステーションの有料情報の申し込みを行ってください。

■お天気アイコンの確認と更新について

①

アイコン	内容	アイコン	内容
	晴れ		晴れ（夜）
	曇り		雪
	雨		雷

②

アイコン	内容	アイコン	内容
／	時々	▷	のち

- お天気アイコンと天気予報（情報）は以下の場合に更新されます。
  - ・情報の更新時間になったとき
  - ・移動したエリアの天気予報を受信したとき
  - ・更新時間設定（☞25-7ページ）で設定した時間になったとき
  - ・手動で更新したとき（☞19-3ページ）
- 未読メール（☞2-6ページ）がある場合、サブディスプレイにお天気アイコンは表示されません。

■お天気アイコンを設定する

お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

例 待受表示設定を「**ON**」に設定する場合

1 **を押す**

「**ステーション**」を選択します。

2 を押す

「**お天気アイコン**」を選択します。

3 を押す

「**待受表示設定**」を選択します。

- サブディスプレイにお天気アイコンを表示させる場合はで「**サブディスプレイ設定**」を選択します。

4 ▶ を押す

「**ON**」を選択します。

5 を押す

設定確認画面が表示されます。

6 を押す

お天気アイコンが設定されます。

表示されるアイコンは、実際の天候と異なる場合があります。

■天気予報の詳細情報を確認する

1 上記の操作3より、を押す

「**天気予報**」を選択します。

2 を押す

天気予報の情報画面が表示されます。

■情報ナンバーを設定する

情報ごとにつけられた5桁の情報ナンバーを直接入力して、お天気アイコンに登録することができます。
ご契約いただいたJ-フォン各地域より情報ナンバー変更のお知らせがあったときに変更します。

例 情報ナンバーを「**12345**」に設定する場合

1 21-3ページの操作3より、(方向キー)を押す

「**情報ナンバー設定**」を選択します。

2 (●)を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力

情報ナンバーの入力画面になります。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

4 情報ナンバーを入力

(クリア)を押して、現在の情報ナンバーを消去したあと、新しい情報ナンバーを入力します。

- 情報ナンバーは1〜65534までの数字を入力してください。

5 (●)を押す

情報ナンバーが登録されます。

保存情報

配信された情報を保存する

保存情報には、ステーションの情報を保存することができます。メインリストやマイリストの情報は更新すると、上書きされて消えてしまうため、残しておきたい情報は保存情報に保存しておくことをおすすめします。

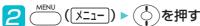
- 保存件数については、メッセージ・情報等の保存件数一覧（☞27-12ページ）を参照してください。

1 保存したい情報を表示中

表示方法については、19-2ページを参照してください。

2   **MENU（メニュー）▶ を押す**

「**保存情報保存**」を選択します。

3 **を押す**

「**YES**」を選択します。

4 ● を押す

保存情報に登録されます。

> **補足** **情報を保存するメモリがなくなったときは…**
> すでにメモリの空きがない場合、「**保存情報が一杯です**」と表示されます。不要な情報を消去してください（☞22-3ページ）。

保存した情報を確認する

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**保存情報**」を選択します。

3 ▶ を押す

表示したい情報を選択します。

4 を押す

情報が表示されます。

● 情報に続きがある場合はを押して画面をスクロールさせます。

補足
操作3の画面で（メニュー）を押したあと、保存情報の内容を消去できます。
また、保存情報の内容をすべて消去する場合は、操作2の画面で（メニュー）を押します。

22

保存情報

情報画面の操作

配信された情報を利用する

■情報中の画像／サウンドを登録する

情報に含まれる画像やサウンドを本体（データフォルダ）に登録して、壁紙や着信音に利用することができます。

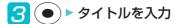
例 サウンドを登録する場合

1 登録したい情報を表示中、を押す

「」を選択します。
表示方法については、19-2ページを参照してください。

2 **を押す**

「**登録**」を選択します。

- 画像表示、音楽再生、詳細情報（プロパティ）の確認、クリップボードへのコピー、メールへの添付などを行うこともできます。11-11ページを参照してください。

3 **タイトルを入力**

文字の入力方法については、基本操作編を参照してください。

- タイトルには絵文字や半角の「／＼￥：；＊？”＜＞｜.」は使用できません。
- 登録可能文字数は、画像またはアニメーションファイルでは、最大で半角35文字、全角17文字です。その他のファイルでは、最大で半角24文字、全角12文字です。

4 を押す

「**本体**」を選択します。

5 ▶ を押す

登録したいフォルダを選択します。

- 本体（データフォルダ）には、登録可能なフォルダのみ表示されます。

6 （決定）を押す

本体（データフォルダ）に登録されます。

- 「YES」を選択すると、着信音や壁紙（画像の場合）などへの設定を行うことができます。設定したい項目を選択し、●を押してください。

■情報を利用して発信する

入手した情報に電話番号やメールアドレスが入っている場合、電話をかけたりメールを送信することができます。

例 情報内の電話番号を利用して電話をかける場合

1 電話番号が入っている情報を表示中、を押す

電話番号を選択します。
表示方法については、19-2ページを参照してください。

- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 ●を押す

「**発信**」を選択します。

3 ●を押す

電話番号の確認画面が表示されます。

- （国際）を押すと、先頭に国際ショートコードを付加することができます（☞基本操作編）。

03123XXXX1
発信　国際

4 （発信）を押す

相手につながると通話できます。

補足

- **表示しているE-mailアドレスにメールを送信する場合は…**
  操作**2**のあと「**ロングメール送信**」または「**スカイメール送信**」を選択し、●を押します。以降の操作は、ロングメールを送信する（☞3-2ページ）またはスカイメールを送信する（☞4-2ページ）を参照してください。
- **表示している電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録する場合は…**
  操作**2**の画面で「**新規メモリダイヤル**」または「**メモリダイヤル追加**」を選択し、●を押します。以降の新規登録、追加登録の操作は、基本操作編を参照してください。

詳細情報を確認する

情報の受信日時や更新日時、情報ナンバーなどを確認することができます。

1 詳細情報を確認したい情報を表示中

表示方法については、19-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

「**詳細表示**」を選択します。

3 ●を押す

詳細情報が表示されます。

- 詳細情報の続きを見るときはを押して、画面をスクロールさせます。

補足

- 詳細情報は、その情報をどこから表示したのか（メインリスト、マイリスト、保存情報）、上書きされた情報なのかにより、表示される項目が異なります。
- マイリストから情報を表示した場合は、マイリスト100件中の何件目の情報なのか格納順が表示されます。マイリストの最新情報は「**格納順：1／100**」と表示されます。

位置情報

位置情報を掲示板に設定する

ステーションで配信された位置情報を掲示板（☞7-10ページ）に設定すると、新しい位置情報が配信されるたびに更新されます。また、相手がポーリング（☞6-7ページ）で掲示板を読み出すと、位置情報が相手に送られます。
お買い上げ時の設定は「**メッセージ**」です。

1 **を押す**

「**メールボックス**」を選択します。

2 ●▶◎**を押す**

「**掲示板**」を選択します。

3 ●▶◎**を押す**

「**掲示板切替**」を選択します。

4 ●**を押す**

操作用暗証番号の入力画面になります。

5 **操作用暗証番号を入力**▶◎**を押す**

「**位置情報**」を選択します。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。
- 掲示板にメッセージを設定する場合は、7-10ページを参照してください。

6 ●**を押す**

掲示板に位置情報が設定されます。

エディタメニューの「**挿入**」で現在の位置情報を文字入力画面中に挿入することができます（☞基本操作編）。

位置情報を表示する

J-T010の現在の位置情報を確認することができます。位置情報は自動的に更新されます。位置情報が正しく表示されない場合は手動で更新してください。また、位置情報は履歴に保存されません。新しく位置情報が更新されると古い位置情報は消去されます。

例 位置情報を表示して、更新する場合

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**位置情報**」を選択します。

3 を押す

現在登録されている位置情報が表示されます。

- 位置情報の確認のみの場合は を押すと待受画面に戻ります。

4 (メニュー) を押す

「**更新**」を選択します。

- 位置情報を消去する場合は で、「**消去**」を選択します。

5 を押す

位置情報が更新されます。

補足 表示される位置情報はあくまで目安です。

ユーザー設定

壁紙に設定した画像を自動更新する

ピクチャーセットを「**ON**」に設定することにより、ステーションの情報から入手した画像をJ-T010の壁紙に設定している場合、ステーション内の同じファイル名の画像が更新されたときに自動的に壁紙も更新することができます。
お買い上げ時の設定は「**OFF**」です。

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**ピクチャーセット**」を選択します。

4 ▶ を押す

「**ON**」を選択します。

5 を押す

ピクチャーセットが設定されます。

ステーションを初期化する

ステーションの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ステーションで入手した情報などをすべて消去する（ステーションメモリクリア）ことができます。

例 設定リセットを行う場合

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**メモリ操作**」を選択します。

4 を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

5 **操作用暗証番号を入力**

「**設定リセット**」を選択します。

- ステーションのメモリを初期化する場合は、「**ステーションメモリクリア**」を選択します。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

つづく▶

25

ユーザー設定

6 ● ▶ ◎ を押す

「YES」を選択します。

7 ● を押す

設定が初期化されます。

〈設定リセットで初期化される項目〉

設定項目		初期値
お天気アイコン	待受表示設定	OFF
	サブディスプレイ設定	OFF
	情報ナンバー	57451
ピクチャーセット		OFF
申し込みセンター番号		＊7052
更新時間設定		6時間
縦スクロール幅 ※1		1行単位
横スクロール幅 ※1		1文字単位
文字サイズ ※1		小さい文字
位置情報送信設定 ※1		ON

※1…ウェブ設定と共通です。

〈ステーションメモリクリアで初期化される項目〉

設定項目	初期値
新着情報	未登録
メインリスト	未登録
マイリスト ※2	未登録
保存情報	未登録
位置情報	未登録

※2…緊急情報は消去されません。

申し込みセンター番号を変更する

ご契約いただいたJ-フォン各地域よりセンター番号変更のお知らせがあったときに変更します。

例 申し込みセンター番号を「**12345**」に変更する場合

1 ▶ を押す

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ を押す

「**ユーザー設定**」を選択します。

3 ▶ を押す

「**申込センター番号**」を選択します。

4 を押す

変更確認画面が表示されます。

5 を押す

操作用暗証番号の入力画面になります。

6 操作用暗証番号を入力

現在の申し込みセンター番号が表示されます。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると「**暗証番号が違います**」と表示され、待受画面に戻ります。

つづく▶

25

ユーザー設定

7 申し込みセンター番号を変更

（クリア）を押して、現在の申し込みセンター番号を消去したあと、新しい申し込みセンター番号を入力します。

8 （●）を押す

申し込みセンター番号が変更されます。

重要 お買い上げ時には必要なセンター番号（¥7052）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいたJ-フォン各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ステーションがご利用できなくなります。

更新時間を設定する

ステーションの情報はエリアを移動したときなどに自動的に更新されますが、一定時間ごとに更新させることができます。
お買い上げ時の設定は「**6時間**」です。

例 「**12時間**」に設定する場合

1 ▶ **を押す**

「**ステーション**」を選択します。

2 ▶ **を押す**

「**ユーザー設定**」を選択します。

3 ▶ **を押す**

「**更新時間設定**」を選択します。

4 ▶ **を押す**

「**12時間**」を選択します。

5 **を押す**

更新時間が設定されます。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the J-Phone Website for the full manual or dial 157 from a J-Phone handset for Customer Service.

Using Mail Services

Mail services are message services provided by J-Phone. Exchange messages, sound and images with J-Phone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet.

■ Long Mail

Use this service to exchange long text messages of up to 6,000 single-byte characters with J-Phone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Send images and sound as attachments.
A separate subscription is required for receiving Long Mail messages.

■ Sky Mail

Use this basic service to exchange text messages of up to 128 single-byte characters with J-Phone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Messages can also be sent to a J-Phone handset from landlines or payphones using touch-tone dialing. A separate subscription is required for receiving e-mail messages.

■ Greeting

Use this service to specify the time and date when a message (congratulations, birthday message, etc.) sent to another J-Phone handset is displayed. The delivered message is stored on the recipient's handset until the designated time arrives.

■ Sky Melody

Use this service to download melodies from Sky Melody Center. Downloaded melodies can be used as ring tones.

Original Mail Address

Customize your handset e-mail address.

1 Press and use to select *Web*

2 Press

Main Menu is highlighted.

3 Press and use to select ｶｽﾀﾏｰｻｰﾋﾞｽ (Customer Service)

4 Press

J-PHONEｶｳﾝﾀｰ (J-Phone Counter) is highlighted.

5 Press

ｵﾘｼﾞﾅﾙﾒｰﾙ設定 (Set Original Mail Address) is highlighted.

6 Press

The Center Access Code input field is highlighted.

7 Press twice

8 Enter Center Access Code and press

For details on entering text and numbers or Center Access Code, refer to Operations Manual.

9 Use to select *OK* and press twice

Check the download status bar after pressing the first time. cannot be pressed until downloading is completed.

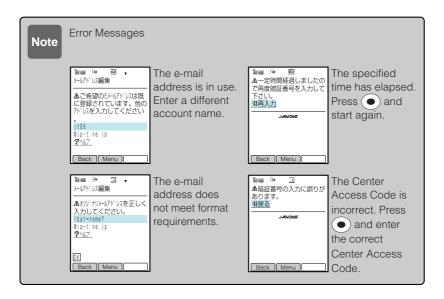
10 Press three times and enter an account name

- Enter 3 to 30 single-byte characters (roman letters, numbers, "–" and "_").
- Enter a roman letter for the first character.

11 Press and use to select *OK*

12 Press

Note Error Messages

- The e-mail address is in use. Enter a different account name.
- The specified time has elapsed. Press ● and start again.
- The e-mail address does not meet format requirements.
- The Center Access Code is incorrect. Press ● and enter the correct Center Access Code.

Receiving Messages

Opening Messages

ex. Opening a Message in the General Folder

1 Press
Mailbox is highlighted.

2 Press
Inbox is highlighted.

3 Press
General is highlighted.

4 Press and use to select a message

Indicator Description
Long Mail message
Long Mail message with an attachment
Sky Mail message
Greeting message

5 Press
The message appears.

Note Press MENU [Menu] to open *Sub Menu* while a message is displayed

Menu Item	Description
Delete One	Delete the message.
Phone Book	Save the address to Phone Book.
Save to GR[1]	Add the address to a mail group.
Phone	Dial the phone number.
Schedule	Create a Mail Link in Schedule.
PROT/Cancel	Prevent unintentional deletion of the message.
Secret	Prevent others from accessing the message.
Folder Move	Move the message to another folder.
Reject List	Add the address to Reject List.
Melody Entry[2]	Save a melody attachment to Data Folder.
Text Copy	Copy text to the clipboard.
Jump DISP	Jump to the top, bottom, left or right of the message.
Settings	Set view and adjust volume.

1 : Only appears for Long Mail messages.
2 : Only appears for Sky Mail and Greeting messages.

Downloading Long Mail Messages

When a message exceeds 384 bytes, the first portion of the message is delivered as a notice. Perform the following steps to download the complete message from the server.

1 Open the message

Continue appears if the message exceeds 384 bytes.
See "Opening Messages" (☞ page 26-4).

2 Press ●

RECV CONT is highlighted.

3 Press ●

The complete message is downloaded.

In Step 2, use ◎ to select *DEL CONT* and press ● to delete the message from the server.

Replying to Messages

ex. Replying with a New Long Mail Message

1 Open the message

See "Opening Messages" (☞ page 26-4).

2 Press Reply

New is highlighted.

3 Press ●

4 Enter a subject and message, then press Send

See "Sending Long Mail Messages" (☞ page 26-6).

Forwarding Messages

ex. Forwarding a Long Mail Message

1 Open the message

See "Opening Messages" (☞ page 26-4).

2 Press Reply and use ◎ to select *Forward*

3 Press ●

4 Enter an address, then press Send

See "Sending Long Mail Messages" (☞ page 26-6).

Sending Messages

Sending Long Mail Messages

1 Press [key] and use [key] to select *Longmail*

2 Press [key]

Address is highlighted.

3 Press [key] and use [key] to select *E-mail*

Phone No. or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Phone Search* or *Send Record*.

4 Press [key] and enter an address

5 Press [key] and use [key] to select *Title*

6 Press [key] and enter a subject

7 Press [key] and use [key] to select *Message*

8 Press [key] and enter a message

9 Press [key] and [key] Send

Sending Sky Mail Messages

1 Press [key] and use [key] to select *Sky Mail*

2 Press [key]

Address is highlighted.

3 Press [key] and use [key] to select *Phone No.*

E-mail or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Phone Search* or *Send Record*.

4 Press [key] and enter a number

5 Press [key]

Message is highlighted.

6 Press [key] and enter a message

7 Press [key] and [key] Send

Mail Settings

Set various mail settings.

1 Press [key] and use [key] to select *Settings*

2 Press [key] and use [key] to select a category

The following table shows available mail settings.

Longmail	User Settings	● Mail groups ● Signature
	Send Settings	● Delivery Report ● Insert signature
	Receive Settings	● Auto retrieve ● Auto display image attachments ● Auto play sound file attachments
Sky Mail	User Settings	● Mail groups ● Name for Greeting
	Send Settings	● Delivery Report ● Privacy level ● International mail code
	Receive Settings	● Auto play melody attachments ● Filter PIN ● Reject messages sent using codes
Common	● Block Address ● Message all clear ● Server Address/Service Center Address ● Default settings	

26

Abridged English Manual

Using Web Services

Access up to 3,000 double-byte characters (or 6,000 single-byte characters) of text, images and sound with your handset. Web services also include Internet access.

Searching the Web

Search for information via J-Phone Menu.

Accessing Global Net

Global Net is an English language news and information service.

1 Press and use to select *Web*

2 Press

Main Menu is highlighted.

3 Press to open J-Phone Menu

4 Use to select *Global Net* and press

Global Net main menu appears.

5 Use to select a category

6 Press

The contents list appears.
Repeat Steps 5 and 6 to access information.

Auto Delivery Service

Register online from your handset to receive automatic update notices of a wide assortment of news and information.

Java™ Applications

Download a variety of Java™ applications.

Using Java™ Applications

Run compatible Java™ applications on your handset.

Downloading Java™ Applications

Download Java™ applications from the Web.

Using Network Java™ Applications

Connect to the network to play games online or download information.

Setting Standby Java™ Applications

Set a Java™ application to run in Standby mode.

Setting Timer

Set a Java™ application to start automatically at a specified time.

Using Station Service

Station service automatically delivers area information from the nearest base station (J-Phone antenna) to your handset. Access phone numbers, e-mail addresses and URLs embedded in downloaded information. Download your current location information to request detailed information relevant to that particular location.

Tip Prior registration is required for viewing fee-based information.

Customer Service

If you have any questions about a J-Phone handset or service, please call General Information. For service or handset repairs, please call Customer Assistance.

J-Phone Service Centers

From a J-Phone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones

Subscription areas:

Area	Service	Number
Hokkaido	General information	0088-243-157
	Customer Assistance	0088-243-113
Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata	General information	0088-245-157
	Customer Assistance	0088-245-113
Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano	General information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Toyama, Ishikawa, Fukui	General information	0088-227-157
	Customer Assistance	0088-227-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Ooita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

定型文一覧

1. 一般編

定型文番号	定　型　文
001	おはようございます。
002	おやすみなさい。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
005	連絡下さい。【A】
006	今から、【A】てもいいですか？
007	今日は【A】のため、遅くなります。
008	今日は【A】の日です。早く帰ってきてね。
009	【A】に迎えに来てね！
010	【A】について知っている人は【B】までに【C】に教えて下さい。
011	【A】は、【B】に、【C】集合です。時間厳守！
012	ただいま。
013	おかえりなさい。
014	もう少し待ってて！
015	いってきます。
016	いってらっしゃい。
017	留守電にメッセージをお願いします。
018	【A】で待ってます。
019	がんばって！！
020	ありがとうございました。

2. お祝い編

定型文番号	定　型　文
021	新年明けましておめでとうございます。【A】
022	A HAPPY NEW YEAR！【A】
023	結婚おめでとう。【A】
024	誕生日おめでとう。【A】
025	【A】おめでとう。【B】
026	Merry Christmas！【A】

定型文番号027～030は未設定です。

3. ビジネス編

定型文番号	定　型　文
031	本日の【A】会議は、【B】となりました。
032	本日の【A】訪問は、【B】となりました。
033	【A】へ直行します。【B】
034	【A】へ直帰します。【B】
035	電車遅延のため、【A】遅れます。
036	至急TELください。【A】
037	予定変更！TELください。【A】
038	待ち合わせ変更！場所：【A】、時間：【B】

3. ビジネス編（続き）

定型文番号	定　型　文
039	【A】頃まで、携帯電話の電源を切ります。
040	【A】までは、メールで連絡して下さい。
041	振込口座：銀行・支店：【A】、口座番号：【B】、名義人名：【C】です。
042	【A】の件、よろしくお願い致します。【B】
043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。【A】
044	FAX確認願います。【A】
045	次の指示を待て。【A】
046	【A】変更します。
047	【A】延期します。
048	【A】中止します。

・定型文番号049、050は未設定です。

4. 遊び編

定型文番号	定　型　文
051	はぁーい！今、何してるの？
052	どこか、遊びに行こーよ！【A】
053	電話ちょうだい！【A】
054	おくれちゃう、ゴメン！【A】
055	どこにいるの？【A】
056	集合！【A】
057	時間だよーん！！【A】
058	トラブル発生！！【A】
059	会いたい！
060	愛してる！

5. 問合せ編

定型文番号	定　型　文
061	【A】みんなで飲みませんか？【B】に【C】。
062	今日【A】に、【B】へ行きませんか？
063	【A】の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
064	【A】に行かない？
065	【A】のメンバー募集！【B】にて。詳しくは【C】まで連絡下さい。
066	今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。
067	今度みんなで【A】へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
068	【A】しませんか？日時：【B】、場所：【C】。出欠をご連絡下さい。
069	メッセージ下さい！！
070	元気？

・定型文番号071～075は未設定です。

6. 応答編

定型文番号	定　型　文
076	Thank you!
077	Good!
078	○
079	OK!
080	いいよ

27

付録

つづく▶

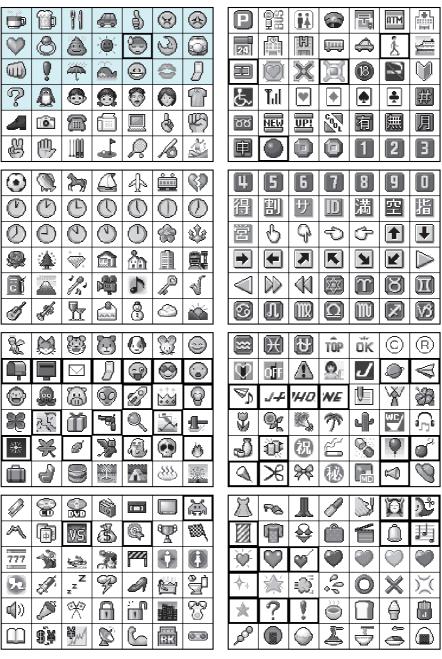
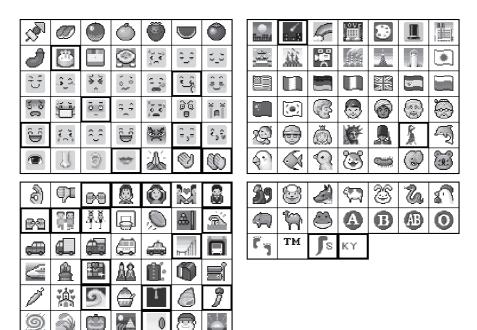
6. 応答編（続き）

定型文番号	定　型　文
081	行きます
082	YES
083	了解
084	×
085	NG!
086	ダメ！
087	NO
088	ゴメン
089	スミマセン、無理です。
090	△
091	保留
092	今わかりません。
093	あとで連絡します。
094	本当？
095	ウッソー！
096	ワンダフル！
097	ブラボー！
098	ゲゲ・・・！
099	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK！
117	キャンセル。

7. ユーザー作成

定型文番号118～127にはお客様が作成したメッセージを登録することができます（☞7-4ページ）。

絵文字一覧

つづく▶

- 　部分の絵文字は、パラパラスタンプ（☞7-8ページ）に対応しています。
- □部分の絵文字は、動く絵文字となります（「」「」は通常の絵文字です）。ただし、送受信メッセージの確認以外は、入力した絵文字は静止した絵文字として表示されます。
- 絵文字はE-mailでは表示されません。また、一部の絵文字は、送信したJ-フォン携帯電話の機種により表示されない場合があります。

こんなときは

メール

配信状況を確認してください

サービスセンターがメッセージを受け付けたかどうかわからないときに表示されます。
⇒配信状況確認を行ってください（☞4-7ページ）。

送信できませんでした

再度行ってください

送信できません

ネットワークに接続できません

サービスセンターへメッセージが正常に送信できなかったときに表示されます。
⇒再度送信を行ってください。

お取り扱いできません

サービスセンターがメンテナンス中か、サービスセンター番号が間違っている場合に表示されます。
⇒しばらくたってから再度操作を行うか、サービスセンター番号を設定し直してください（☞8-19ページ）。

メール禁止設定を「ON」に設定しているときに表示されます。メッセージの送受信をはじめ、メールの機能がご利用できません。
⇒設定を解除してください（☞1-5ページ）。

相手の電話番号が正しくないときに表示されます。
⇒相手の電話番号を確認してください。

9/ 1（月）
12:30

メモリが一杯で受信できないときに「」、「」が表示されます。
⇒不要なメッセージを消去してください（☞3-27、8-18ページ）。

27 付録

つづく▶

- 相手の番号の前に186･184を付けている。
  ⇒186･184を付けずにアドレスを入力してください。
- 送信しても相手にメッセージが届かない。
  ⇒相手がPINコードフィルターを設定している場合、相手が設定しているPINコードを設定して送信しなければ、メッセージを届けることができません（☞6-8ページ）。
  ⇒相手がアドレスフィルターを設定して受信を拒否している場合、メッセージを届けることができません。相手にご確認ください。

ウェブ

サービスセンターで受け付けられなかったときや、圏外から情報を入手しようとしたときに表示されます。
⇒しばらくたってから再度操作してください。圏外の場合は電波の届くところへ移動してから操作してください。

ウェブ禁止設定を「ON」に設定している場合に表示されます。メッセージの送受信をはじめ、ウェブの機能がご利用できません。
⇒設定を解除してください（☞1-5ページ）。

位置情報送信設定を「OFF」に設定している場合に表示されます。
⇒位置情報送信設定を「ON」に設定してください（☞11-30ページ）。

9/ 1（月）
12:30

蓄積型メッセージのメモリが一杯で受信できない場合に「」が表示されます。
⇒不要な蓄積型メッセージを消去してください（☞11-8、11-10ページ）。

ウェブ／ロングメール共通

以下は、ウェブの表示例です。

	自動受信メッセージを受信中に接続しようとしたときに表示されます。 ⇒しばらくお待ちください。
	サービスセンターから接続中断の要求を受信したときに表示されます。
	サービスセンターとやりとりをしているとき、一定の時間内に操作や通信が行われなかったときに表示され、接続が切断されます。 ⇒再度操作してください。
	通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。 ⇒「YES」を選択すると、再接続します。

Java™

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください（☞基本操作編）。

正常なJava™アプリではない場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

既に同一のJava™アプリがダウンロードされている場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

27
付録

ダウンロードの途中でバッテリーの容量がなくなる恐れがある場合に表示されます。
⇒ダウンロードする前に充電してください。

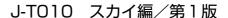
ウェブ／Java™共通

以下は、Java™ダウンロードの表示例です。

サービスセンターとやりとりをしているとき、一定の時間内に操作や通信が行われなかったときに表示され、接続が切断されます。
⇒再度操作してください。

ウェブ／ロングメール／Java™共通

以下は、ウェブの表示例です。

通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。
⇒「YES」を選択すると、再接続します。

ステーション

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください（☞基本操作編）。

リスト更新を失敗（一部失敗）した場合に表示されます。
⇒再度更新の操作を行ってください（☞19-3ページ）。

申し込み内容の確認に失敗した場合に表示されます。
⇒再度送信の操作を行ってください（☞19-4ページ）。

ステーション禁止設定を「ON」に設定している場合に表示されます。
⇒ステーション禁止設定を「OFF」に設定してください（☞1-5ページ）。

新しい位置情報を受信できなかった場合に表示されます。
⇒再度更新の操作を行ってください（☞24-3ページ）。

緊急情報のタイトルはマイリストに登録できません。

有料情報を未購読で、閲覧または登録しようとすると表示されます。
⇒有料情報購読をお申し込みください。

メッセージ・情報等の保存件数一覧

メール

受信メール	最大約2000Kバイト（スカイメール約2000件相当）
送信メール	最大約600Kバイト（スカイメール約300件相当）
送信トレイ	最大約100Kバイト（スカイメール約50件相当）
掲示板	1件

ウェブ

蓄積型メッセージ／お気に入り	最大約250Kバイト（保存件数最大50件）
上書型メッセージ	5タイトル（1タイトルあたり3件）
ワーク型メッセージ	最大約64Kバイト
ブックマーク	最大50件
アドレス送信履歴（URL）	最大20件
インプットメモリ	最大20件

Java™

Java™アプリ	最大約600Kバイト（保存件数最大20件）

ステーション

保存情報	最大約200Kバイト（保存件数最大100件）
マイリスト内の 上書型／書換型情報	最大100件
メインリスト	最大63件
マイリスト	20件
位置情報	1件

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

J-フォン株式会社
お客さまセンター

総合案内	**J-フォン携帯電話から157(無料)**
紛失・故障受付	**J-フォン携帯電話から113(無料)**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

地域	窓口	電話番号
北海道	総合案内	0088-243-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-243-113(無料)
青森県·秋田県·岩手県·山形県·宮城県·福島県·新潟県	総合案内	0088-245-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-245-113(無料)
東京都·神奈川県·千葉県·埼玉県·茨城県·栃木県·群馬県·山梨県·長野県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県·岐阜県·三重県·静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
富山県·石川県·福井県	総合案内	0088-227-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-227-113(無料)
大阪府·兵庫県·京都府·奈良県·滋賀県·和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県·岡山県·山口県·鳥取県·島根県	総合案内	0088-259-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-259-113(無料)
徳島県·香川県·愛媛県·高知県	総合案内	0088-247-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-247-113(無料)
福岡県·佐賀県·長崎県·大分県·熊本県·宮崎県·鹿児島県·沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

索引

た

な

は

ま

や

ら

わ

J-T010　取扱説明書
J-スカイ編

2003年6月　第1版第1刷発行

J-フォン株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
J-フォン取扱店にご相談ください。

機種名：J-T010
製造元：株式会社東芝

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。